

令和 6 年度

清流の国ぎふ
森林・環境基金事業成果報告書

写真

～清流の国ぎふ森林・環境税を活用した令和 6 年度事業の取組み～

令和 7 年 10 月
岐 阜 県

＜はじめに＞

岐阜県では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのため、平成24年4月に「清流の国ぎふ森林・環境税（以下「森林・環境税」という。）」を導入し、「豊かな森づくり」、「清らかな川づくり」、「人づくり・仕組みづくり」の3つの分野で、豊かな森林や水といった自然環境の保全・再生に向けた取組みを強力に進めてきました。

平成29年度からの5年間は、平成24年度からの5年間に培った従来の方向性を維持しつつ見直しと新たな課題を踏まえ、「100年先の森林づくりの推進」、「自然生態系の保全と再生」、「ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり」、「人づくり・仕組みづくり」、「地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進」の5つの施策を推進してきました。

しかし、近年の異常気象による災害の頻発化・激甚化を背景に、世界的な目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の2030年達成、2050年カーボンニュートラルの実現のためには、森林の保全・整備、更には自然環境の保全・再生が必要ですが、それには相当な時間が必要であることから、県民の皆様の意見も踏まえ、令和8年度までの5年間、取組みが延長されることとなりました。

本書は、森林・環境税の導入目的や税を活用している事業の内容をはじめ、令和6年度に実施した各種事業の実績、効果、評価などについて公表するものです。

ぜひご一読いただき、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりの取組みに対してご理解とご協力をいただきますとともに、今後さらに効果的な事業推進のため、ご意見、ご提案をお寄せいただければ幸いです。

岐阜県知事 江崎 穎英

「岐阜県ならではの自然を守る」

岐阜県は、本州の中央部で広い面積を占有している。地理的にほどよい緯度にあって、しかも高い山岳群が存在するために、暖温帯から冷温帯を経て亜高山帯に至る森林植生が連続して分布している。県土に占める森林の面積率は81%ときわめて高い。年間降水量は2000mm近くに及び、寒い季節には多量の積雪を山地にみる。「清流の国」が象徴するように、木曽川・長良川水系や神通川・庄川水系などが、太平洋と日本海を隔てる分水嶺を境に南北に流れ、それらの支流は山々の隙間を縫うように覆っている。こんな自然の特徴が、多種多様な生物の分布を潜在的に可能にしている。この貴重な場所で、豊かな森林環境と水源地を守ることは、私たちの生活を維持するうえで重要である。

現在、美濃地方は人口密度の高い都市を擁し、市街地化が進行して原生的な自然是大きく変貌している。飛騨地方は人口密度の低い市や村で構成され、広大な面積が森林で覆われている。ただし、ここでも原生林は希少な存在となり、商業樹種の植栽を伴う人工林とそれ以外の二次林が大部分を占めるようになった。すなわち、両地方とも、人々の生活が自然環境に強い影響を与えてきた。

かつて、農山村の人々は、山地を植林・焼畑・製炭・牧場などに使った。それらの一部はすでに放置されて、今では広大な面積が壮齢の二次林となっている。一方、人工林にも予想外の事態が生じている。そもそも人工林には、目標とする林型を作るために、植栽から間伐等を経て収穫に至る長期間の施業が組まれている。ところが、近年、社会の態様が変化したために、一部の人工林で施業の一部が停滞してしまった。これらに加えて、近年、自然は野生動物から強い影響を受けるようになった。

岐阜県民は、人の世とともに移り変わる自然から多大な恩恵を受けている。その一方で、今日的な課題をも突き付けられている。森林の水源涵養機能の確保、山腹斜面の安定性の維持、それらに関係する間伐等の補完、木育の普及、野生動物密度の適正管理、自然災害の緩和などがそれである。これらに対処する時の基本姿勢として、自然の実態を見失わないこと、学術情報を基にして諸課題に対処すること、県民が自然と環境の諸事情を理解するために教育・普及活動を行うことが大切である。以上の方針のもとに、岐阜県の自然と環境を整備していく。「清流の国ぎふ森林・環境基金事業」の心はここにある。

目 次

はじめに

「岐阜県ならではの自然を守る」

第1章 森林・環境税の考え方	· · · 1
1 森林・環境をとりまく現状	· · · 1
2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み	· · · 2
3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」	· · · 5
4 第3期「清流の国ぎふ森林・環境税」	· · · 9
5 必要となる経費	· · · 13
6 費用負担の方法	· · · 13
7 管理方法等	· · · 14
第2章 令和6年度事業の実績概要	· · · 15
1 令和6年度事業の実績額及び税収等実績額	· · · 15
2 令和6年度事業の実績量	· · · 17
第3章 各事業の概要と実績・評価	· · · 19
I 森林部門	· · · 19
II 環境部門	· · · 51
III 共通部門	· · · 75
第4章 資料編	· · · 79
1 令和6年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表	· · · 79
2 令和6年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績一覧	· · · 81
3 清流の国ぎふ森林・環境税条例	· · 107
4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例	· · 108
5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則	· · 109
6 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会委員名簿	· · 110

第1章 森林・環境税の考え方

1 森林・環境をとりまく現状

日本のほぼ真ん中に位置する本県は、森林面積が862千ha（全国第5位）で、県土面積の81%（全国第2位）を占める全国でも有数の森林県です。また、豊かな森から生まれた清らかな水は、清流となって、県全土にわたり、太平洋と日本海に向かって流れています。

こうした豊かな自然環境は、飲料水や産業活動のための水源保全、県土保全や保健休養など、私たちの身近な生活を支える公益的機能を有しています。

また、二酸化炭素の吸収・固定による地球温暖化の防止や、一度損なわれると再生が困難な生物多様性については、地球規模の環境保全としても重要です。

豊かな森林や清らかな川は、私たちの暮らしに大切な役割を果たし、多くの恵みを与えています。

【さまざまな公益的機能】

- 豊かな水を育み、洪水を和らげます
- 地球温暖化を防ぎます
- 多様な生物を育みます
- 災害(土砂崩れ)を防ぎます
- 安らぎ、潤いを与える生活空間です

しかしながら、こうした恩恵を県民に与えてくれる本県の自然環境は、近年危機的な状況にあります。

森林については、所有者不明森林の増加や担い手の不足、高齢化の進展などにより、間伐などの手入れをしていくことが困難になっており、森林の荒廃が進んでいます。

また、都市周辺を含めた里山や里地では、生活様式の変化に伴い、薪や炭などの利用が少なくなり、その結果、手入れが行き届かないところが増え、降雨などにより表土が流出し、人家を巻き込んだ土砂災害が発生するとともに、竹の侵入や農作物等への鳥獣被害などが深刻化しています。

一方、水質環境基準の類型を指定している県内の河川においては、全て環境基準を達成し、良好な水質が維持されていますが、生活様式の変化に伴い身近な水環境に対する県民の関心が薄れ、ゴミが目立つようになるなど、その良好な景観が損なわれつつあります。

さらに、森林や河川などに生息する野生生物をみると、近年、絶滅の恐れがある野生生物の種類が増加しており、人により持ち込まれた外来種が、地域に生息する野生生物を捕食するなどして繁殖し、地域固有の生態系に影響を及ぼしています。



このように、本県の自然環境は危機的な状況にあり、洪水や土砂災害の多発、水環境の悪化など県民の安全・安心で豊かな生活環境が失われるとともに、地球温暖化や生物多様性の損失など、地球規模の環境にも悪影響を及ぼすことが懸念されています。

2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み

平成22年6月に開催した「全国豊かな海づくり大会」で培った、森・川・海のつながりの中での環境保全の意識を継承し、さらに喫緊の課題となっている地球環境の保全にも応えながら、本県のアイデンティティである「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを県民協働で推進しなければならぬとの気運が高まりました。

本県の恵まれた自然環境を保全・再生し、森林や河川の持つ公益的機能をより高める取組みを早急、かつ、確実に進めて、森林や河川は県民の共有財産であるという認識のもと、これらの持つ公益的機能を県民が将来にわたり享受できるよう、平成24年4月に『清流の国ぎふ森林・環境税』を導入しました。



第1期の「清流の国ぎふ森林・環境税」では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを推進するため、県民の理解のもと、森・川・海のつながりを通じた『環境保全』と『県民協働』という新たな視点に立った施策を展開しました。

- ・木材生産を目的としたこれまでの林業施策ではない、公益的機能の発揮を重視した森づくりを進めるための施策
- ・多様な生物や水環境の保全を進めるための施策
- ・地域課題への対応や県民の主体的な参画を促進するための施策

○平成 24~28 年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した取組み

(千円)

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (当初)	H24~28	
				実績量	実績額 下段()は全体事業費
I 環境保全を 目的とした 水源林等の 整備	1-1 環境保全林整備事業	15, 000ha	2, 435, 000	12, 509ha	1, 689, 000 (2, 402, 227)
	1-2 水源林境界明確化促進事業	400ha		232. 87ha	32, 947
	1-3 県民協働による森の通信簿 事業	11 グループ		11 グループ	9, 177
	2 水源林公有林化支援事業	150ha		77. 17ha	70, 615
			2, 510, 000		1, 801, 739
II 里山林の整 備・利用の促 進	3 里山林整備事業	2, 600ha	395, 000	森林整備 :2, 649. 30ha 施設改修:62 箇所	918, 545
	4 環境保全モデル林整備事業	5 箇所選定 ・整備	55, 000	選定: 5 箇所 整備: 5 箇所	240, 137
			450, 000		1, 158, 682
III 生物多様性 ・水環境の保 全	5-1 流域清掃活動推進事業	5 流域	221, 000	3 流域	7, 446
	5-2 流域協働による効率的な 河川清掃事業	5 流域		4 流域	191, 085
	6 イタセンパラ生息域外 保全推進事業	1 件	20, 200	1 件	15, 920
	7-1 野生生物保護管理事業 (ニホンジカ)	15, 800 頭	339, 750	15, 683 頭	207, 113 (252, 702)
	7-2 野生生物保護管理事業 (捕獲オリ・処理設備)	捕獲オリ:500 基 処理設備: 50 基		捕獲オリ:313 基 処理設備: 4 基	2, 514
	7-3 野生生物保護管理事業 (市町村職員の育成)	25 人		19 人	7, 776
	8 野生動物総合対策推進事業	1 機関	104, 000	1 機関	104, 148
	9-1 生きものにぎわうため池 再生事業	25 箇所	116, 000	26 箇所	12, 326
	9-2 生きものにぎわう水田 再生事業	5 地区		8 地区	12, 413
	9-3 里地里川生態系保全支援事業 (団体支援)	延べ 20 団体		25 団体	43, 332
	9-4 里地里川生態系保全支援事業 (市町村支援)	延べ 25 市町村		28 市町村	29, 617

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (当初)	H24～28	
				実績量	実績額 下段()は全体事業費
III 生物多様性 ・水環境の保 全	10 河川魚道の機能回復事業	修繕：253 箇所 点検：673 箇所	280, 000	修繕：282 箇所 点検：672 箇所	233, 958
					(1, 189, 130)
	11 地域協働水質改善事業	1 地域	30, 000	1 地域	27, 456
IV 公共施設等 における県 産材の利用 促進	12 上流域と下流域の交流事業	延べ 75 回	52, 500	延べ 86 回	41, 861
			1, 163, 450		936, 965
	13 木の香る快適な教育 施設等整備事業	65 施設	716, 550	41 施設	537, 494
IV 公共施設等 における県 産材の利用 促進	14-1 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	6, 000 セット	90, 000	5, 601 セット	85, 677
	14-2 ぎふの木育教材導入 支援事業	250 施設		319 施設	17, 315
	15-1 木質バイオマス利用 施設導入促進事業	ボイラー:10 施設 ストーブ:500 台	365, 000	ボイラー:3 施設 ストーブ:214 台	89, 929
	15-2 県民協働による未利用材の 搬出促進事業	20, 000 t		10, 052t	15, 128
			1, 171, 550		745, 543
V 地域が主体 となった環 境保全活動 の促進	16 清流の国ぎふ地域活動 支援事業	130 件	80, 000	182 件	85, 446
	17 森と木と水の環境教育 推進事業	延べ 400 校・園	50, 000	547 校・園	70, 965
	18 森から生まれる環境 価値普及促進事業	45 団体 普及啓発:28 件	25, 000	24 团体 普及啓発:35 件	19, 490
	19 エコツーリズム促進事業	18 团体 会議: 5 回	25, 000	25 团体 会議: 5 回	29, 101
	20-1 生物多様性に配慮した地域 づくり普及推進事業	別途計画による	25, 000	シンポジウム等: 9 回 専門家派遣: 9 回	1, 861
	20-2 清流の国ぎふ森林・環境税 事業推進事業	審議会:15 回 広報一式		審議会:15 回 広報一式	26, 769
			205, 000		233, 632
I～V 共通	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	提案数による	500, 000	279 件	469, 918
合 計			6, 000, 000		5, 346, 479

(注) 四捨五入の関係で、最下欄の合計と、個々の実績額の合計は合わない。

3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」

(1) 「清流の国ぎふ森林・環境税」継続の必要性

平成24年度からの5年間の森林・環境税を活用した取組みの結果、水源林等の間伐や里山林の整備、鳥獣害対策などが推進され、一定の効果を得ることができました。

しかし、自然環境の保全・再生には一定の時間が必要です。また、取組みを着手しただけにどとまらず、本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な、切れ目のない対応が必要不可欠です。

さらに、自然環境の保全・再生を巡っては、新たな課題も把握されているところです。

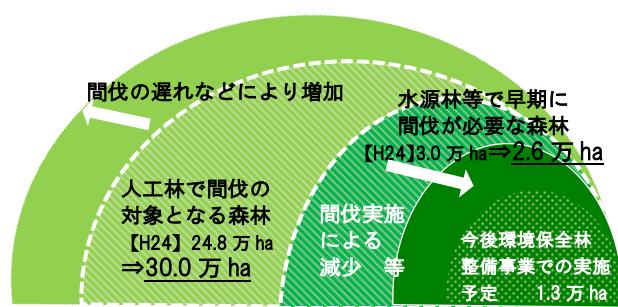
こうしたことから、平成28年12月議会において、清流の国ぎふ森林・環境税条例の一部を改正する条例が成立し、令和3年度までの5年間制度が延長されることとなりました。

(2) 継続的な取組みが求められている課題と新たな課題

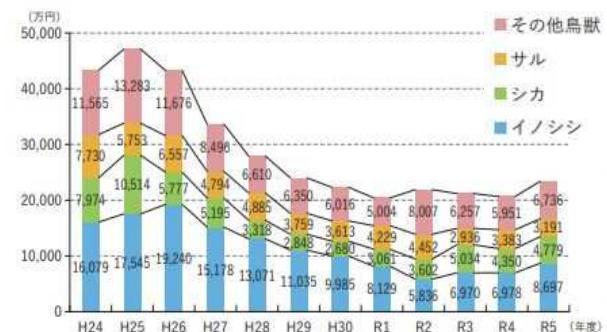
○継続的な取組みが求められている課題

- ・水源林の間伐については、5年間の取組みにより、緊急的な整備が必要な森林面積は縮小しましたが、依然として整備が必要な森林が存在しています。
- ・鳥獣対策については、被害額は低減傾向ですが、依然として被害額が多く、不断の対策が必要です。

○水源林の間伐推進



○農作物鳥獣被害額の推移



○新たな課題

- ・100年先の森林のあり方を見すえて、今、どのような整備が必要かを考えるべき時期に差しかかっています。従来の『経営』や『環境保全』に加え、『観光』『生活』といった人の活動に寄り添う視点での、望ましい森林のあり方を志向し、望ましい森林の姿へと促していく必要があります。
- ・「清流長良川の鮎」の世界農業遺産認定を契機として、里川保全の取組み強化が必要です。
- ・COP21においてパリ協定が採択されました。さらなる温暖化防止対策が求められる中、保全・再生の取組みにより、岐阜県の豊かな森林を維持・増進させつつ、さらに温暖化防止にも十二分に活用していく必要があります。
- ・「ぎふ木育」など環境教育が浸透し、「木に触れる・親しむ」という体験を提供する取組みは一定の成果を得てきました。

今後は、体験に立脚した「行動する」人づくりを強化する必要があります。

特に、子どもだけでなく大人の人材育成を進めるためには、その核となる仕組み（ぎふ木育の総合拠点）が必要とされています。

(3) 具体的施策の内容

「豊かな森林づくり」「清らかな川づくり」、それを支える「人づくり・仕組みづくり」を進めるという、従来からの方向性を維持しつつ、見直しと新たな課題を踏まえ、「①100年先の森林づくりの推進」、「②自然生態系の保全と再生」、「③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり」、「④人づくり・仕組みづくり」、「①～④共通 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進」の5つの施策を進めていきます。



○平成29～令和3年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した取組み

(千円)

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額	H29～R3	
				実績量	実績額
I 100年先の 森林づくりの 推進	1-1 環境保全林整備事業	13,000ha	2,750,000	8,606.48ha	1,763,315
	1-2 100年先の森林づくり 普及推進事業	2.9ha		2.77ha	4,332
	2 水源林公有林化支援・ 推進事業	100ha		76.96ha	43,274
	3 里山林整備事業	森林整備：3,250ha 危険木除去実施箇所 ：200箇所		1,554.90ha 427箇所	1,250,861
	4 森林地域外危険木除去事業	50箇所		12箇所	
	5 観光景観林整備事業	350ha		568.27ha	159,456
					3,221,238
II 自然生態系の 保全と再生	野生鳥獣保護管理推進事業 6-1 (ニホンジカ・イノシシの 捕獲推進)	ニホンジカ：37,500頭 イノシシ：1,000頭	1,390,000	28,852頭 1,931頭	488,278
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業 (カワウ等対策)	カワウ等：3,200羽		4,005羽	90,362
	7 野生鳥獣保護管理推進事業 (市町村職員の育成)	30人		12人	5,311
	8 野生動物総合対策普及 推進事業	講習会等の参加者数 ：2,500人		4,915人	102,206
	9 流域協働による効率的な 河川清掃事業	73河川		73河川	149,986
	10 生きものにぎわうため池 再生事業	15箇所		17箇所	10,454
	11 水田魚道設置推進事業	研修会の開催箇所 5地区		6地区	9,983
	12 生態系保全団体支援事業	25団体		34団体	46,332
	13 生態系保全市町村支援事業	農業用地：30市町村 農業用地外：7市町村		38市町村 7市町村	52,471
	14-1 河川魚道の機能回復事業	健全な魚道：80%		86.3%	245,479
	14-2 河川魚道の機能回復事業	工事：6箇所 設計：6箇所		5箇所 5箇所	91,246
	15 用排水路・河川落差解消 支援事業	5地区		4地区	16,262
					1,308,370

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額	H29～R3	
				実績量	実績額
III ぎふの豊かな 森林・水を活か した環境にや さしい社会づ くり	16 木質バイオマス利用施設 導入促進事業	ボイラー：5 施設 ストーブ：100 台	225,000	3 施設 201 台	86,342
	17 小水力発電による環境 保全推進事業	15 施設		5 施設	5,432
				91,774	
IV 人づくり・ 仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設等 整備事業	45 施設	920,000	29 施設	314,314
	19 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	6,000 セット・個		6,607 セット・個	94,096
	20 県民協働による未利用材の 搬出促進事業	20,600 t		20,154 t	29,878
	21 ぎふ木育拠点整備等事業	施設整備：1 施設 入場者数：50,000 人		1 施設 44,494 人	464,853
	22 ぎふの木育教材導入 支援事業	300 施設		279 施設	14,715
	23 森と木と水の環境教育 推進事業	新規実施校（園）の 参加者数：5,000 人 指導者研修等の 参加者数：400 人		4,523 人 406 人	58,034
	24 清流の国ぎふ森林・環境税 事業推進事業	審議会 15 回 計画による		16 回	12,281
	25 上流域と下流域の交流事業	75 回		67 回	32,024
	26 生物多様性に配慮した 地域づくり普及推進事業	30 回		59 回	4,728
				1,024,923	
I～IV 共通施策 (地域のニーズに 基づいた環境保全 活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動支援 事業	200 件	715,000	275 件	115,898
	28 清流の国ぎふ市町村提案 事業	190 件		157 件	435,720
				551,618	
5 施策	28 事業	6,000,000			6,197,923

4 第3期「清流の国ぎふ森林・環境税」

(1) 「清流の国ぎふ森林・環境税」継続の必要性

「清流の国ぎふ森林・環境税」は、平成24年度からの5年間（第1期）、平成29年度からの5年間（第2期）の合わせて10年間、県民の皆さんにご負担をお願いし、自然環境の保全・再生に向けた取組みを行ってきました。

しかし、近年の異常気象による災害の頻発化・激甚化を背景に、世界的な目標であるSDGsの2030年達成や2050年カーボンニュートラル実現のため、森林など自然環境が持つ役割の重要性を踏まえ、多くの県民が引き続き自然環境の保全・再生等が必要と感じています。
(※)

また、令和3年2月に実施した市町村へのアンケート調査では、「分からぬ」とする3市町を除く39市町村が制度の継続を希望されており、さらに、市長会等各種団体からも、事業継続に対する要望がありました。

二酸化炭素の吸収源として期待される森林の保全・整備、更には自然環境の保全・再生には、相当の時間が必要であることから、令和4年度以降についても制度を継続し、引き続き自然環境の保全・再生に向けた取組みを推進します。

※森林・環境税を活用し、県に取り組んで欲しい取組み（単位：%）

環境保全を目的とする水源林等の整備	72.8
自然生態系の保全・再生	59.1
環境にやさしいエネルギーの導入	49.4
ぎふ木育の推進・学校の内装木質化	42.6

（複数回答）

(2) 社会情勢の変化や新たな時代潮流から見えてきた新たな課題

○自然災害の頻発・激甚化への対応

近年、集中豪雨の頻発など異常気象による災害の激甚化・頻発化が懸念されており、県民の安心・安全な暮らしを支えるため、森林の有する国土保全機能の重要性が益々高まっています。

○2030年SDGsの達成に向けた取組みの推進

- SDGsの根幹的な考え方である「持続可能性」を実現するため、豊かな森林の保全と活用の強化が必要です。
- 持続可能な山林地域の実現に向け、森林空間の健康、観光、教育など多面的な活用促進が必要です。

○2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組み

- 第6次岐阜県環境基本計画（令和3年3月策定）において、2050年までに県内の温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「脱炭素社会ぎふ」の実現を提唱しました。
- 温室効果ガスの排出削減や吸収に貢献する木質バイオマス利用施設の更なる整備促進や、森林の整備が必要です。

○地域循環共生圏構想の推進

SDGsで重視されている環境・経済・社会の諸課題の総合的解決につながる、「地域循環共生圏」の創出に貢献する取組みが必要です。

(3) 具体的施策の内容

緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのために、清流の国ぎふ森林・環境税を活用し、これまで取り組んできた「豊かな森づくり」「清らかな川づくり」、それを支える「人づくり・仕組みづくり」の方向性を維持しつつ、自然災害の頻発・激甚化への対応、SDGsの達成に向けた取組みの推進、2050年カーボンニュートラルの実現、地域循環共生圏構想の推進といった新たな課題に対応していきます。

①森林部門

- ・環境保全林の整備（人工林の間伐等森林整備）
- ・里山林の整備
(危険木の除去、バッファーゾーンの整備)
- ・脱炭素社会に貢献する森林づくり
(造林未済地等での早生樹等の植栽等【新規】)
- ・教育福祉関連施設木造化・木質化、木製品の導入
- ・木質バイオマスの利用促進
- ・ぎふ木育の推進
- ・森林空間の活用促進
(観光景観林整備、施設整備、森林空間活用の普及促進【新規】)



②環境部門

- ・野生鳥獣個体数の管理
(ニホンジカ・ニホンザル【新規】・カワウ捕獲、担い手育成、調査研究等)
- ・自然生態系の保全・再生
(河川清掃、河川・水田魚道等の整備、モデル的な活動の促進等)
- ・脱炭素社会ぎふづくり
(脱炭素社会ぎふを支える人づくり、地域循環共生圏構想の促進【新規】)

③共通部門

- ・地域活動の促進
(各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等支援)

(4) 清流の国ぎふ森林・環境税を活用した事業計画

具体的な施策の概要は、以下のとおりです。

表：第3期清流の国ぎふ森林・環境基金事業 5カ年計画一覧（R4～8）

部門	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
I 森林部門	1 環境保全林整備事業	「環境保全林」内の人工林の間伐等森林整備	10,500ha
	2 里山林整備事業	①危険木の除去	350箇所
		②バッファーゾーンの整備	200箇所
	3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業	①被害森林等での早生樹等の植栽等	100ha
		②森林吸収源対策	45回(研究会等)
			5回(説明会等)
	4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業	①木造化・内装木質化	30施設
		②木製品の導入	100施設
5 木質バイオマス利用促進事業	①木質バイオマス利用施設の導入		5施設(ボイラー)
			150台(ストーブ)
	②未利用材の搬出		22,500t
	6 ぎふ木育推進事業	①-1 ぎふ木遊館の管理・運営	210,000人(入館者数)
		①-2 ぎふ木育の全県展開の推進(R5～)	400人(累計)
		②ぎふの木を使った教材の導入	300施設
		③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	34,000人(参加者数) 55件(市町村企画件数)
7 森林空間活用促進事業	①観光道路周辺の観光景観林の整備		500ha
	②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修		40施設
	③森林空間を活用した活動の普及促進		100者(累計)

部門	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
II 環境部門	8 野生鳥獣個体数管理事業	①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等	35,000 頭
		②ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲	1,014 頭
		③カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲	5,000 羽
		④大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	50 件
	9 自然生態系保全・再生事業	①上下流域が連携した河川清掃活動	延べ 100 河川
		②河川魚道の改修及び適切な維持管理	80% (健全な魚道の割合)
		③水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証	20 地区
		④生物多様性の保全・再生の普及啓発	70 回
		⑤生態系保全・再生に係る活動支援	120 件
	10 脱炭素社会ぎふづくり事業	①脱炭素社会ぎふを支える人づくり	2,500 人
		②地域循環共生圏構想の促進	(※) 15 団体
III 共通部門	11 清流の国ぎふ地域活動 促進事業	各種団体等が行う森林づくりや水環境保全等の活動支援	250 団体
	清流の国ぎふ森林・環境税 推進事務費	森林・環境税事業に係る普及啓発等	一式

(※) 3年間の必要事業量を記載。

5 必要となる経費

今後必要となる施策を実施するために必要な経費は、5年間で約60億円と試算し、単年度平均すると約12億円となります。

(単位：億円)

施 策	5年間に 想定される必要額	年間必要額
I 森林部門	42.00	8.40
II 環境部門	16.30	3.26
III 共通部門	1.50	0.30
推進事務費	0.20	0.04
合 計	60.00	12.00

6 費用負担の方法

(1) 県民税均等割の超過課税方式の採用

本県の恵まれた自然環境の保全・再生を通じて得られる恩恵は、全ての県民が享受していること、また、今後新たに必要となる施策は社会全体で支えていくという基本的な考え方のもと、県民や企業に広く公平に負担いただく「県民税均等割の超過課税方式」を採用しています。

この方式は、既存の税制度を活用することから仕組みが簡便で、徴税コストも新たな税制度を創設するより安価であるなどのメリットがあります。

さらに、新たな負担は、県民一人ひとりが本県の恵まれた自然環境の価値やそれらを保全・再生することの重要性に対する理解・関心をより一層深め、森づくり・川づくりに積極的、主体的に参画しようとする意識の醸成につながることが期待できます。

《税のしくみ》

- | | |
|---------|--------------------------|
| ● 税の名称 | 清流の国ぎふ森林・環境税 |
| ● 課税方式 | 県民税均等割に加算 |
| ● 納める方 | 県民税均等割を納めている方 |
| ● 税率 | 個人:年額1千円
法人:年額2千円～8万円 |
| ● 期間 | 5年間（R4～R8） |
| ● 税収見込み | 5年間で60億円 |

(2) 県外下流域からの協力

一方、本県の自然が持つ公益的機能の恩恵は、「水」を通して県外下流域の住民にも広く及ぶものです。

このため、県外下流域から本県の森づくりや川づくりに対して協力が得られる取組みも強化しています。例えば、「ふるさと納税制度」を活用し、県外下流域の方が寄付金を納めていただく際に、森林・環境税の使途事業に充当することを選んでいただくメニューを設けており、県外下流域の皆さんにこの制度の活用を広く呼びかけています。

7 管理方法等

(1) 基金設置による使途の管理

県民税はその使途を特定されない普通税であるため、そのままで徴収した税収は既存の普通税と区分されません。

新たな財源として上乗せする税収と既存の税収を区分し、その使途を県民に対して明確にするため、新たに「清流の国ぎふ森林・環境基金」を設置し、税収相当額から賦課徴収に要する費用を控除した後の額を積み立てて、毎年度必要となる額を取り崩して施策に充当しています。

(2) 使途事業実施に伴う透明性の確保

県民意見の反映や事業過程の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表等を構成員とする第三者機関を設置し、使途事業への意見や提案、事業実施後の評価を行います。毎年実施する使途事業の内容及び結果については、県民に対して公表します。

(3) 効果の検証

課税期間中に使途事業の達成状況や効果を検証し、継続等の見直しを行います。

(4) 事業評価について

事業評価は、事業の進捗により、下記の基準を目安に、第三者機関により行われます。

計画値の進捗率	事業評価
90%以上	効果的に実施・執行されている。
70%以上、90%未満	概ね効果的に実施・執行されている。
50%以上、70%未満	執行状況が低調であり改善が必要である。
50%未満	執行状況が低調で効果が感じられず、さらなる努力が必要である。

第2章 令和6年度事業の実績概要

1 令和6年度事業の実績額及び税収等実績額

(1) 令和6年度事業実績額

令和6年度は、清流の国ぎふ森林・環境税の税収額等を12億2,038万9千円と見込み、同額の12億2,038万9千円で当初予算を立てました。

また、緊急性が高く要望が多い里山林整備事業やぎふの木育教材導入支援事業に対応するため、基金残高を活用し、676万2千円を9月補正予算で加え、合計12億2,715万1千円で各種の森林・環境基金事業を実施しました。

一方、令和6年度森林・環境基金事業の実績額は8億8,740万6千円、次年度への繰越額は1億5024万1千円となりました。

表：令和6年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業 予算額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	予 算 額	実 繢 額
1 環境保全林整備事業	344,075 千円	216,775 千円
2 里山林整備事業		
①危険木の除去	118,413 千円	106,034 千円
②バッファーゾーンの整備	37,349 千円	31,025 千円
3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業		
①被害森林等での早生樹等の植栽等	50,000 千円	46,422 千円
②森林吸収源対策	7,000 千円	1,448 千円
4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業		
①木造化・内装木質化	70,000 千円	4,987 千円
②木製品の導入	20,000 千円	9,382 千円
5 木質バイオマス利用促進事業		
①木質バイオマス利用施設の導入	15,000 千円	8,911 千円
②未利用材の搬出	8,000 千円	4,454 千円
6 ぎふ木育推進事業		
①-1 ぎふ木遊館の管理・運営	86,679 千円	77,028 千円
①-2 ぎふ木育の全県展開の推進	5,953 千円	3,482 千円
②ぎふの木を使った教材の導入	5,000 千円	4,506 千円
③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	35,500 千円	28,724 千円
7 森林空間活用促進事業		
①観光道路周辺の観光景観林の整備	30,000 千円	23,879 千円
②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修	27,000 千円	22,764 千円
③森林空間を活用した活動の普及促進	1,922 千円	1,465 千円
8 野生鳥獣個体数管理事業		
①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等	120,000 千円	109,889 千円
②ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲	6,060 千円	4,705 千円
③カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲	24,700 千円	21,826 千円
④大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	31,000 千円	30,291 千円
9 自然生態系保全・再生事業		
①上下流域が連携した河川清掃活動	30,000 千円	29,995 千円
②河川魚道の改修及び適切な維持管理	45,000 千円	19,981 千円
③水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証	7,000 千円	2,851 千円
④生物多様性の保全・再生の普及啓発	2,000 千円	1,291 千円
⑤生態系保全・再生に係る活動支援	39,000 千円	29,705 千円
10 脱炭素社会ぎふづくり事業		
①脱炭素社会ぎふを支える人づくり	22,000 千円	17,188 千円
②地域循環共生圏構想の促進	5,000 千円	1,939 千円
11 清流の国ぎふ地域活動促進事業	30,000 千円	24,776 千円
清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費	3,500 千円	1,682 千円
合 計	1,227,151 千円 うち当初予算 1,220,389 千円	887,406 千円

(注) 最下欄の合計と、個々の事業実績額の合計は合わない。

表：令和5年度（繰越）清流の国ぎふ森林・環境基金事業 予算額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	予 算 額	実 績 額
1 環境保全林整備事業	201,006 千円	199,715 千円
3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業 ①被害森林等での早生樹等の植栽等	21,625 千円	21,252 千円
6 ぎふ木育推進事業 ①-2 ぎふ木育の全県展開の推進	59,342 千円	59,340 千円
7 森林空間活用促進事業 ②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修	8,000 千円	8,000 千円
9 自然生態系保全・再生事業 ②河川魚道の改修及び適切な維持管理	25,000 千円	25,000 千円
合 計	314,973 千円	313,307 千円
	繰越不用額	1,666 千円

（2）令和6年度税収等実績額

令和6年度の税収等実績は13億4,825万9千円で、見込みに比べ、1億2,787万円の増加となりました。

表：税収等実績一覧

区 分	予算（見込み）	実績	増減
<収入>			
清流の国ぎふ森林・環境税等	1,220,389 千円	1,348,259 千円	127,870 千円
○清流の国ぎふ森林・環境税	1,220,266 千円	1,257,918 千円	37,652 千円
○ふるさとぎふ振興寄附金等	- 千円	85,777 千円	85,777 千円
○運用益（利子）	123 千円	119 千円	▲4 千円
○補助金返還額	- 千円	2,779 千円	2,779 千円
○繰越不用額	- 千円	1,666 千円	1,666 千円

（3）基金残高の取扱い

令和6年度の森林・環境基金事業の予算のうち、残余額1億8,950万3千円と令和5年度までの基金残高の一部1億5,020万1千円の合計に、令和6年度税収等の増加額1億2,787万円を加えた、4億6,757万4千円が基金残高となりました。

この基金残高については、引き続き事業目標を達成するため、森林・環境基金事業評価審議会の意見を踏まえ、令和7年度の事業に有効活用していきます。

区 分	金 額
令和6年度森林・環境基金事業費の残余額	189,503 千円
令和5年度までの基金残高（9月補正分差引後）	150,201 千円
税収等増加額	127,870 千円
基金残高 合 計	467,574 千円

令和6年度 森林・環境基金の状況



2 令和6年度事業の実績量

表：清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績量一覧

事業名		事業の概要	5年間の必要事業量	令和6年度計画量	令和6年度実績量	備考 R7実施予定量 (R6繰越分)
I 森林 部門	1 環境保全林整備事業	「環境保全林」内の人工林の間伐等森林整備	10,500ha	2,100ha	1356.75ha (R5繰越分 676.24ha)	413.63ha
	2 里山林整備事業	①危険木の除去	350箇所	70箇所	35箇所	
		②バッファーゾーンの整備	200箇所	40箇所	29箇所	
	3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業	①造林未済地等での早生樹等の植栽等	100ha	20ha	33.81ha (R5繰越分 16.13ha)	2.16ha
		②森林吸収源対策	45回 (研究会等)	9回	5回	
			5回 (説明会等)	1回	2回	
	4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業	①木造化・内装木質化	30施設	6施設	2施設 (R5繰越分 1施設)	
		②木製品の導入	100施設	20施設	18施設	
	5 木質バイオマス利用促進事業	①木質バイオマス利用施設の導入	5施設 (ボイラー)	1施設	0施設	
			150台 (ストーブ)	30台	27台	
		②未利用材の搬出	22,500t	4,500t	2,866.3t	
6 ぎふ木育推進事業	①-1 ぎふ木遊館の管理・運営 ①-2 ぎふ木育の全県展開の推進 ②ぎふの木を使った教材の導入 ③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	①-1 ぎふ木遊館の管理・運営	210,000人 (入館者数)	50,000人	52,147人	
		①-2 ぎふ木育の全県展開の推進	400人(累計)	300人	300人	
		②ぎふの木を使った教材の導入	300施設	60施設	67施設	
		③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	34,000人 (参加者数)	6,800人	8,627人	
			55件 (市町村企画件数)	11件	11件	
7 森林空間活用促進事業	①観光道路周辺の観光景観林の整備 ②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修 ③森林空間を活用した活動の普及促進	①観光道路周辺の観光景観林の整備	500ha	100ha	28.72ha	
		②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修	40施設	8施設	10施設 (R5繰越分 2施設)	
		③森林空間を活用した活動の普及促進	100者(累計)	80者	160者	

事業名		事業の概要	5年間の必要事業量	令和6年度計画量	令和6年度実績量	備考 (R5 繰越分予定量)
II 環境 部門	8 野生鳥獣個体数管理事業	①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等	35,000 頭	7,000 頭	7,406 頭	
		②ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲	1,014 頭 (3年間の必要事業量)	324 頭	287 頭	
		③カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲	5,000 羽	1,000 羽	1,169 羽	
		④大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	50 件	10 件	10 件	
	9 自然生態系保全・再生事業	①上下流域が連携した河川清掃活動	延べ 100 河川	20 河川	24 河川	
		②河川魚道の改修及び適切な維持管理	80% (健全な魚道の割合)	80%	85.9%	
		③水田魚道の設置等による水みち連続性確保及び効果検証	20 地区	4 地区	5 地区	
		④生物多様性の保全・再生の普及啓発	70 回	14 回	20 回	
		⑤生態系保全・再生に係る活動支援	120 団体	24 団体	20 団体	
	10 脱炭素社会ぎふづくり事業	①脱炭素社会ぎふを支える人づくり	2,500 人	500 人	486 人	
		②地域循環共生圏構想の促進	(※) 15 団体	5 団体	10 団体	
III 共通 部門	11 清流の国ぎふ地域活動促進事業	各種団体等が行う森林づくりや水環境保全等の活動支援	250 団体	50 団体	50 団体	
	清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費	森林・環境税事業に係る普及啓発等	一式	一式	一式	

(※) 3年間の必要事業量を記載。

第3章 各事業の概要と実績・評価

I 森林部門

1 環境保全林整備事業

(R6 実績額：416,490千円（うち199,715千円はR5繰越額）
／R6 予算額：545,081千円（うち201,006千円はR5繰越額）)

【事業概要】水源林、溪畔林、奥山林等における間伐等の支援

【担当課】林政部 森林経営課

1 事業の目的

- 森林所有者による森林整備の実施が困難な水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林における公益的機能の維持向上のため、各種団体が行う間伐等に対して支援を行います。
- 環境保全林の人の生活圏に近い里山林エリアにおいて、公益的機能向上とあわせて地域住民の生活環境の保全のため、不要木除去等に対して支援を行います。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で環境保全林に指定された水源林、溪畔林、里山林等における間伐、不用木や枯損木等の除去、森林病害虫の防除、放置竹林における整備を実施します。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等
 - 補助率：10／10（間伐上限：県の定める標準事業費、関連条件整備：38千円／ha）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
間伐面積	5年間で早期に間伐が必要な森林 10,500ha	1,356.75ha (うちR5繰越 676.24ha) ／2,100ha	4,414.40ha／ 10,500ha

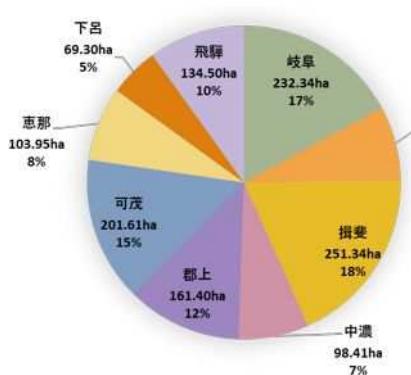
4 令和6年度事業の実施状況

29市町村において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
29市町村	(※) 1,377.58ha (うちR5年度繰越 676.24ha)	416,063	416,063 (うちR5年度繰越 199,715)

※修景等環境保全、放置竹林の整備を含む
(82ページ参照)

〈地域別実施面積〉



間伐を実施することで林床に光が入り、下層植物の生育が促進され、健全な水源林等への誘導が期待されます。

また、事業の効果を検証するため、実施直後、3年後及び5年後に森林の状況（林内の光環境、林床の被覆状況、土壌の状態など）のモニタリング調査を実施しています。

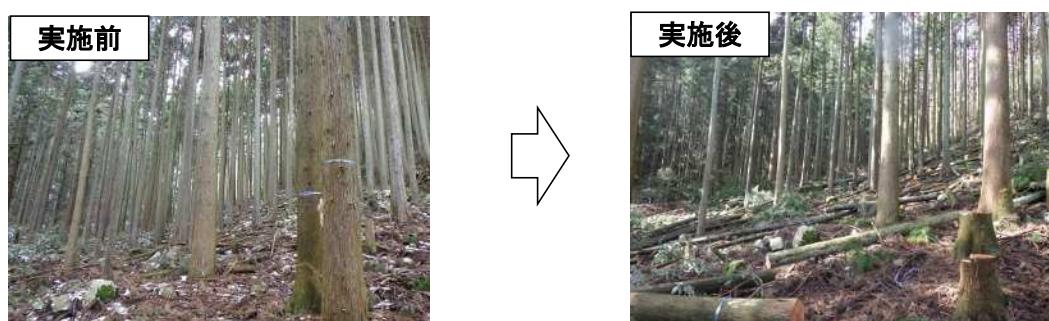
5 事業担当課における自己評価

- ・令和6年度実績は計画値に対し 65%の実績となりました。
- ・再造林に労務を要した林業事業体や林業労働災害の発生に伴い、労務不足が生じた林業事業体があつたなどの理由により、目標値を下回りました。
- ・事業実施に必要な労務を確保するため、再造林の省力化を図るとともに、他の森林施業との調整や林業労働災害の発生防止を林業事業体等に働きかけていきます。また、林業事業体が3月から5月に事業を行いやすくするために補助金申請方式に事後申請を取り入れ、3月から5月にかけての事業量拡大を図ります。

6 事業評価審議会における第三者評価



事業実施箇所の整備状況（揖斐川町谷汲地内）



事業実施箇所の整備状況（海津市南濃町志津地内）

2 里山林整備事業（①危険木の除去）

(R6 実績額：106,034 千円／R6 予算額：118,413 千円（うち 1,942 千円は 9 月補正）)

【事業概要】地域住民の生活に支障をきたす危険木の除去

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・人命に関わる可能性の高い保全対象（民家等）への、倒木の恐れがある樹木を除去することにより、地域住民の生活環境の保全を図ります。

2 事業の内容

【生活保全林整備タイプ】

- ・市町村森林整備計画で「生活保全林」に区分された森林において、人命に関わる可能性の高い保全対象（民家等）への倒木等の恐れがある樹木の除去を実施します。
○補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等
○補助率：10／10 以内

【森林地域外危険木除去タイプ】

- ・特に人命に関わる可能性の高い保全対象（民家等）への倒木等の恐れがある樹木の除去を実施します。（地域森林計画対象民有林以外）
○補助対象者：市町村
○補助率：2／3 以内（上限：1,000 千円／箇所）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
整備箇所数	民家等周辺など、身近な里山林における危険木の除去の箇所数	(※) 35 節所／70 節所	154 節所／350 節所

※森林地域外危険木除去タイプの実績は除く

4 令和 6 年度事業の実施状況

17 市町において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
生活保全林整備タイプ	35 節所	106,091	104,950
森林地域外危険木除去タイプ	1 節所	2,156	1,000
合計		108,247	105,950

(その他事務費 84 千円)

◇地域住民アンケート調査結果について

<調査先> 令和6年度里山林整備事業（危険木の除去）実施箇所の自治会等 37団体

<調査方法> アンケート形式

<実施期間> 令和7年4～5月

<調査結果>

○森林・環境税を活用しての里山林整備（危険木の除去）

「とてもよかったです」「よかったです」：100.0%

○森林の保全再生について意識は高まった

「非常にそう思う」「ある程度そう思う」：91.8%

○住宅周辺の安全・安心

「非常に向上した」「ある程度向上した」：100.0%

5 事業担当課における自己評価

- ・地域の要望に沿った里山林整備（危険木の除去）を推進しています。
- ・計画数70箇所に対し、実績は35箇所の実績率50%となりましたが、地域から要望のあつた箇所は全て整備できました。
- ・実施箇所における地域住民等へのアンケートでは回答者全員が「整備して良かった」、「住宅周辺の安全・安心が向上した」と回答し、地域のニーズに応えることができました。
- ・近年、岐阜県内では「台風による風倒木」や「大雪による雪害木」など新たな危険木が広範囲で発生していないことから要望は減少していますが、住民の安全・安心に資する重要な事業であるため、引き続き、効果的な事業実施に努めます。

6 事業評価審議会における第三者評価



事業実施箇所の整備状況（美濃市）

2 里山林整備事業（② バッファーゾーンの整備）

(R6 実績額：31,025 千円／R6 予算額：37,349 千円（うち 3,820 千円は 9 月補正）)

【事業概要】野生鳥獣等による被害を軽減するためのバッファーゾーンの整備

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・集落、農地周辺等の森林において、人と野生鳥獣の生活域のバッファーゾーン（緩衝帯）を整備することによって、野生鳥獣による被害の軽減を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村森林整備計画で生活保全林に区分された森林において、人と野生鳥獣の生活域のバッファーゾーン（緩衝帯）を整備することにより、野生鳥獣による被害の軽減を図ります。

○補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等

○補助率等：上限 700 千円／ha

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
整備箇所数	民家や農地周辺など、身近な里山林において、バッファーゾーンが必要とされる箇所数	29 箇所／40 箇所	112 箇所／200 箇所

4 令和 6 年度事業の実施状況

12 市町において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
バッファーゾーンの整備	29 箇所	35,841	31,025

◇地域住民アンケート調査結果について

＜調査先＞ 令和 6 年度里山林整備事業（バッファーゾーンの整備）実施箇所の自治会等 28 団体

＜調査方法＞ アンケート形式

＜実施期間＞ 令和 7 年 4 ～ 5 月

＜調査結果＞

○森林・環境税を活用しての里山林整備（バッファーゾーンの整備）

「とてもよかったです」「よかったです」 : 96.5%

○今後、森林の保全再生活動に関わりたい

「非常にそう思う」「ある程度そう思う」 : 82.1%

○野生鳥獣の住宅等への出没

「非常に減りそうだ（減った）」「少し減りそうだ（減った）」 : 85.7%

○野生鳥獣による農業被害

「非常に減りそうだ（減った）」「少し減りそうだ（減った）」 : 85.7%

5 事業担当課における自己評価

- ・地域の要望に沿った里山林整備（バッファーゾーンの整備）を推進しています。
- ・計画数 40 箇所に対し、実績は 29 箇所の実績率 73%となりましたが、地域から要望のあつた箇所は全て整備できました。
- ・地域住民に対するアンケートでは、里山林整備を行ってよかったですという意見が 96.5%となり、地域のニーズに応えた整備が実施できました。
- ・野生動物による被害の軽減には、バッファーゾーンの整備に加えて整備後の管理など様々な対策も重要であることから、引き続き、関係部署との情報共有や効果検証を実施し、効果的な事業の推進に努めます。

6 事業評価審議会における第三者評価



事業実施箇所の整備状況（山県市）

3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業 (①被害森林等での早生樹等の植栽等)

(R6 実績額 : 67,674 千円 (うち 21,252 千円は R5 繰越額)
 ／R6 予算額 : 71,625 千円 (うち 21,625 千円は R5 繰越額))

【事業概要】被害森林や天然更新が困難な森林における植栽等を支援

【担当課】林政部 森林経営課

1 事業の目的

- 脱炭素社会に貢献するため、環境保全林内の被害森林や天然更新が困難な森林において早生樹等の植栽を進め、CO₂の吸収量を増やすための森林づくりを推進します。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で環境保全林に指定された被害森林や天然更新が困難な森林において、植栽等を実施します。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等
 - 補助率：10／10 (上限：県の定める標準事業費)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
植栽面積	植栽等整備が必要な森林 20ha／年 (森林経営計画等が策定されていない森林)	33.81ha (うち R5 繰越 16.07ha) ／20ha	67.17ha／100ha

4 令和6年度事業の実施状況

7 市町において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
7 市町	33.81ha	68,079	67,521 (うち R5 年度繰越 21,252) (その他事務費 153 千円)

5 事業担当課における自己評価

- 令和6年度実績は計画値に対し、169% (前年度繰越含む) の実績となりました。
- 春植栽と秋植栽を実施することにより、計画値を大幅に上回りました。
- 植栽樹種は、周辺の環境に悪影響を与えない在来の樹種としました。
- 引き続き、事業地の確保や低コスト化を働きかけ、効果的な事業実施に努めます。

6 事業評価審議会における第三者評価

実施前



実施後



施業内容：地拵え、植栽（広葉樹）、
幼齢木保護（チューブ）

施業箇所：中津川市付知町

植栽樹種：カツラ、カエデ、ケヤキ、ヤマザクラ

施業面積：0.21ha



3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業（② 森林吸収源対策）

(R6 実績額：1,448千円／R6 予算額：7,000千円)

【事業概要】森林吸収源対策の岐阜県モデル構築に向けた新たな仕組みの検討

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・森林由来のカーボン・クレジット制度や森林信託の仕組み等を活用した、新たな森林経営の方法を検討します。

2 事業の内容

- ・「森林吸収源対策岐阜県モデル検討会」内に、2つの研究会（「オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会」、「森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会」）を設け、森林による二酸化炭素吸収量を評価（クレジット化）する仕組みや、森林信託の考えを取り入れた森林所有者に利益を還元する仕組みを検討します。

①森林吸収源対策岐阜県モデル検討会

- ・オフセットクレジットの評価検証、森林信託の仕組みを検討

②オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会

- ・Jークレジット制度の評価・検証、ボランタリークレジットの調査・研究ならびに、新たなクレジット制度の創設に向けた検討

③森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会

- ・森林信託の仕組み、事業規模や適切な利益の配分など検討

④森林吸収源対策普及事業

- ・森林吸収源対策の普及啓発に係る説明会等の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5年間の目標値
研究会等の開催数	検討会及び研究会の開催	5回／9回	21回／45回
普及啓発回数	説明会等の開催	2回／1回	5回／5回

4 令和6年度事業の実施状況

（1）森林吸収源対策岐阜県モデル検討会（2回）

- ・Gークレジットの活用方法の検討やGークレジット制度の進捗状況を確認しました。

（2）オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会（1回）

- ・岐阜県独自のカーボン・クレジット制度である「Gークレジット制度」をより使いやすいものとするため、クレジットの活用方法について検討しました。
- ・広葉樹林の二酸化炭素吸収量のクレジット化に向け、リモートセンシング技術を活用した、資源量調査方法について検討しました。

（3）森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会（2回）

- ・森林の有する生物多様性機能の経済的価値化について調査・研究しました。

(4) 森林吸収源対策普及事業（2回）

- ・森林由来のカーボン・クレジット制度を普及するため、「Gークレジット（第1回）認証証等交付式」での基調講演及び、「森林由来のカーボン・クレジット制度活用セミナー」を開催しました。（参加者数：市町村、林業事業体など合計411人）

5 事業担当課における自己評価

- ・検討会及び研究会の開催回数は、計画を下回る5回でしたが、「Gークレジット」の活用方法（公募型プロポーザル方式における評価）を拡充することができました。
- ・新たに15者がGークレジット制度に取り組むなど、森林由来のカーボン・クレジット制度への事業者の関心は高まっています。
- ・今後、制度運営上の課題やクレジットの新たな活用方法等について、オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会等で検討します。また、森林信託の実施にあたっては、木材販売収入に加え、新たな収入源の確保が必要なことから、森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会において、森林の様々な機能の経済価値化に関する研究を進めます。

6 事業評価審議会における第三者評価



Gークレジット（第1回）認証証等交付式（岐阜市）



セミナーの開催（美濃市）

4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業 (① 木造化・内装木質化)

(R6 実績額 : 16,105 千円 (うち 11,118 千円は R5 繰越額))

／R6 予算額 : 81,118 千円 (うち 11,118 千円は R5 繰越額))

【事業概要】教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化、重要文化財修復の支援

【担当課】林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化を促進します。

2 事業の内容

- 教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人 等
 - 補助率：
 - ①木造化 17,000 円/m²以内 (補助金の上限額 30,000 千円)
 - ②内装木質化 10,000 円/m²以内 (補助金の上限額 30,000 千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
施設整備数	公共施設の木造化及び内装木質化施設数 (岐阜県森林づくり基本計画の目標値の内数)	2 施設 (うち R5 繰越 1 施設) ／ 6 施設	11 施設／30 施設

4 令和6年度事業の実施状況

① 事業整備内訳

子育て支援施設、福祉施設の合計 2 施設の木造化に対して支援しました。

施設所在 市町村	事業主体	整備施設の 名称	事業 区分	規模 (m ²)	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
美濃加茂 市	(特非) ライフケラス	日中支援型グ ループホーム きずな	木造化	654	103,070	4,947
下呂市 (R5 繰越)	下呂市	下呂市複合型 子ども・子育て 支援拠点施設 「ニコリエ」	木造化	291	331,152	11,118
合計					434,222	16,065 (うち R5 年度 繰越 11,118)

(その他事務費 40 千円)

② 利用者の声

調査先：令和5年度に木の香る快適な公共施設等整備事業を実施した補助事業者

調査方法：アンケート形式

調査期間：令和7年3月～4月

調査結果：利用者の方の評判、ご意見

- ・木の香り、温もりある雰囲気、木目と白壁の美しさが子どもの原風景となることの良さなどがある。
- ・柱などの木に触れ感触を知って育つことの良さがある。

5 事業担当課における自己評価

- ・令和6年度の施設整備数は、計画値6施設に対し、実績は2施設（令和5年度繰越し1施設含む）に留まりました。令和6年度当初計画では、5事業者の施設を事業採択しましたが、うち4事業者から資材費の高騰や他計画との調整で実施困難などの理由により事業計画の取下げがあったことが主な原因です。
- ・今後は事業者に対する事前ヒアリングの段階で、新たにチェックリストを用いて事業の実施能力や事業の確実性を確認します。
- ・施設利用者からは木の温もりがあり、県産材を使うことへの意義・満足度が高いなどの事業効果があります。今後も事業者や利用者のニーズに応えるよう「ぎふ木造建築相談センター」と連携を強化し、県産材の利用を促進していきます。

6 事業評価審議会における第三者評価



日中支援型グループホームきずな（美濃加茂市）



下呂市複合型子ども・子育て支援拠点施設
「ニコリエ」（下呂市）

4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業 (② 木製品の導入)

(R6 実績額 : 9,382 千円／R6 予算額 : 20,000 千円)

【事業概要】学校等の木製机・椅子等の導入の支援

【担当課】林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育関連施設等に木製の机、椅子等の木製品導入を支援します。

2 事業の内容

- 保育園や小中学校等で使用する木製の机、椅子等の導入に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人 等
 - 補助率：1／2以内（机・椅子については補助金の上限額 18 千円／セット）
(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製品（家具等）を購入する場合は 10／10 以内。上限額 400 千円／施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
導入施設数	教育関連施設への 木製品導入施設数	18 施設／20 施設	66 施設／100 施設

4 令和6年度事業の実施状況

① 事業整備内訳

18 施設において 746 セット・個の木製机・椅子等の導入が進みました。

施設所在 市町村	事業主体	導入施設名称	導入製品	導入数量 (セット・個)	森林・環境税 (千円)
各務原市	学校法人 小島学園	ひよし幼稚園	チェア、テーブル、下足箱	69	1,727
海津市	社会福祉法人 八実会	認定こども園石山 保育園	絵本棚、収納棚	3	282
関市	関市	緑ヶ丘中学校 他	学校机（天板）	476	4,162
郡上市	郡上市	市内小学校	学校机（天板）	64	905
美濃加茂市	美濃加茂市	山之上・三和・伊深 小学校	学校机（天板）	33	104
高山市	高山市	市内小中学校	木製机、椅子 (机・椅子セット)	100	1,800
下呂市	(特非) ふるさと金山	金山児童館	収納棚	1	385
合計		18 施設		746	9,365

(その他事務費 17 千円)

②利用者の声

調査先：令和5年度にぎふの木で学校まるごと木製品導入事業を実施した補助事業者
調査方法：アンケート形式

調査期間：令和7年3月～4月

調査結果：利用者の方の評判、ご意見

- ・木のぬくもりと安心感を感じられる
- ・日々の生活の中で、プラスチックに囲まれているので、木の柔らかい印象、ぬくもりは必要だと思われる
- ・郷土で製作された机・椅子で学ぶことは、子どもたちの心に残っていく良い取り組みである

5 事業担当課における自己評価

- ・令和6年度の備品導入施設数は目標計画値20施設に対し実績は18施設となりました。
- ・学校備品として、児童生徒が使用する机（天板のみ・机椅子セットを含む）が673脚（枚）導入され、普及に貢献しています。一方、実績額については、計画値を大きく下回ったことから、ぎふ木造建築ポータルにおいて優良事例の紹介などPRを強化し、県産材の利用を促進していきます。
- ・アンケート調査においても、「木のぬくもりと安心感を感じられる」「日々の生活の中で、プラスチックに囲まれているので、木の柔らかい印象、ぬくもりは必要だと思われる」「郷土で製作された机・椅子で学ぶことは、子どもたちの心に残っていく良い取り組みである」など好意的な意見が多数寄せられました。

6 事業評価審議会における第三者評価



金山児童館（下呂市）



ひよし幼稚園（各務原市）

5 木質バイオマス利用促進事業(① 木質バイオマス利用施設の導入)

(R6 実績額：8,911千円／R6 予算額：15,000千円)

【事業概要】公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入の支援

【担当課】林政部 森林経営課

1 事業の目的

- ・森林内に放置された間伐材等の木質バイオマスをエネルギー資源として利用促進することにより、化石燃料から木質燃料への転換を誘導します。
- ・2050年までにカーボンニュートラルの実現による脱炭素社会づくりに寄与するため、公共施設や商業施設等へ木質燃料を利用するボイラーやストーブの導入を支援します。

2 事業の内容

- ・公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間事業者（民間事業者は、多くの県民の利用が十分見込まれる商業・観光・レジャー事業等を営む者に限る。）
 - 補助率：事業費の1／2以内（木質資源利用ボイラー：上限額25,000千円／施設）
(木質資源利用ストーブ：上限額500千円／台)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
木質資源利用 ボイラー導入数	木質バイオマス利用量の目標値達成に必要な整備施設数	0施設／1施設	0施設／5施設
木質資源利用 ストーブ導入数		27台／30台	103台／150台

4 令和6年度事業の実施状況

9事業主体における9施設に対して、薪ストーブ7台、ペレットストーブ20台の導入を支援しました。小学校のほか、家具店等のショールーム、飲食店といった多くの県民の来場が見込まれる商業施設に設置し、森林・環境税を活用したことを看板等でPRしました。

施設所在 市町村	事業主体	設置場所	導入施設	導入 台数	森林・環境税 (千円)
各務原市	豊桑産業（株）	豊桑産業（株）ショールーム	薪ストーブ	1	500
郡上市	（株）スティング	YY MUSIC PARK（飲食店）	薪ストーブ	1	500
高山市	高山市	高山市立北小学校	ペレットストーブ	19	4,348
高山市	丸設計室	丸設計室（ショールーム）	薪ストーブ	1	500
高山市	高橋暢之	nobland（ショールーム）	薪ストーブ	1	500

高山市	山腰 京平	Tree Trunk (宿泊施設)	ペレットストーブ	1	500
高山市	ぽころこ アートスクール	ぽころこアートスクール	薪ストーブ	1	500
高山市	(株) byB	おんど (飲食店)	薪ストーブ	1	500
飛騨市	上平 義幸	是重店舗 (仮) (飲食店)	薪ストーブ	1	500
合計		9 施設	薪ストーブ	7	8,348
			ペレットストーブ	20	

(その他事務費等 563 千円)

5 事業担当課における自己評価

- 木質資源利用ストーブについては、学校や多くの県民の来場が見込める商業施設等において導入が進み、計画に対して 90% の導入を達成しました。
- 木質資源利用ボイラーについては、従来の主な導入先である温浴施設には一定の水準まで導入が進んでいるため、導入が進まない状況にあります。今後は、既存熱源の置き換えや温浴施設以外への導入も目指して、木質バイオマスの活用方法を広げられるようサポート（ボイラー・ストーブの導入に向けた研修会等）を実施していきます。

6 事業評価審議会における第三者評価



商業施設に導入された薪ストーブ（高山市）



小学校に導入されたペレットストーブ（高山市）

5 木質バイオマス利用促進事業（② 未利用材の搬出）

(R6 実績額：4,454 千円／R6 予算額：8,000 千円)

【事業概要】市町村と地域住民との協働による未利用材の取引の支援

【担当課】林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- ・森林内に放置された間伐材等の木質バイオマスをエネルギー資源として利用促進することにより、化石燃料から木質燃料への転換を誘導します。
- ・2050年カーボンまでにニュートラルの実現による脱炭素社会づくりに寄与するため、市町村及び地域住民の協働によって搬出された林地残材等の取引を支援することで木質資源の循環利用を促進します。

2 事業の内容

- ・市町村、地域住民が一体となって搬出された未利用材の取引を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が補助する額の1／2以内（補助金の上限額：1,500円／t）
- ・未利用材の搬出機械・伐採保護衣・保護帽の導入及び研修会の開催を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が補助する額の1／2以内
(補助金の上限額 搬出機械：750千円／事業 伐採保護衣：13千円／着
保護帽：6千円／個 研修会：30千円／回)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
未利用材の搬出量	C・D材活用目標値の達成に必要な搬出量	2,866.3t／4,500t	10,665.5t／22,500t

4 令和6年度事業の実施状況

9市町に支援を行い、18団体において地域住民による未利用材の搬出が実施されました。搬出された未利用材は主に薪やチップとして使われています。

参加者からは、「近年の洪水被害などの防止に少なからず繋がっている」、「山を綺麗にするのは必要」、「交流、情報交換の場となっている」等の声が寄せられました。

事業主体	間接補助事業者	搬出量 (t)	森林・環境税 (千円)
本巣市	段木の会	7.5	11
山県市	山県木活クラブ	46.7	70
大垣市	木の駅上石津実行委員会	181.7	420
関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	497.3	746
郡上市	たかす木の駅会議	241.7	363
	明宝温泉開発株式会社	316.5	475
	社会福祉法人 郡上市社会福祉協議会	40.0	60
白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	222.6	334

恵那市	やまおか木の駅実行委員会	22.0	33
	笠周地域木の駅実行委員会	101.0	152
	くしら木の駅実行委員会	111.0	150
下呂市	中原西森林造成組合	67.0	125
	輪川森林造成組合	13.0	19
	福来森林造成組合	22.3	34
	東森林造成組合	35.0	52
	大洞森林造成組合	5.0	8
高山市	NPO 法人活エネルギーアカデミー	836.0	1,254
	笠原木材株式会社	100.0	150
合計		2,866.3	4,454

※間接補助事業者ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

5 事業担当課における自己評価

- 令和6年度の未利用材搬出量は、目標計画値 4,500 t に対し、実績は 64% の 2,866 tとなりました。当初計画の段階で 3,649 t と目標計画値に及ばなかったうえ、事業実施の段階において、傷病等による参加者の減少、天候不良による作業の停滞、作業困難による事業の見合わせなどにより、参加団体数は当初の 24 団体から 18 団体に減少したことが要因と考えられます。
- 一方で、事業主体からは一定の事業効果があり、事業を継続したい等の意見が寄せられています。参加団体を増やすため、HP 等で事業効果や優良事例の紹介など事業PRを行なうほか、参加者の安全かつ効率的に未利用材を搬出するための研修会を開催し、本事業を引き続き推進していきます。

6 事業評価審議会における第三者評価

--

搬出前の状況（集積）



搬出車両積込の状況



搬出後の状況



事業地の様子（下呂市内）

6 ぎふ木育推進事業（①-1 ぎふ木遊館の管理・運営）

(R6 実績額：77,028千円／R6 予算額：86,679千円)

【事業概要】「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を運営

【担当課】林政部 ぎふ木遊館

1 事業の目的

- ・県民の方々が、だれでも、いつでも希望するときに、『ぎふの木』を核とした『学び』『交流・連携』『創造』『発信』のサービスを享受し、木育に関する新たな行動を展開できる常設の木育拠点「ぎふ木遊館」を運営します。

2 事業の内容

- ・「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点の運営を行います。
(幅広い世代を対象に木のおもちゃでの遊びを通じて、「ぎふ木育」を体験できる場を提供)
- ・木育イベントの開催
- ・木育プログラムを実施
- ・木育の指導者を育成

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
入館者数	入館時間の見直し等により 「ぎふ木遊館」入館者が増加 することを考慮して算出 (岐阜県森林づくり基本計画)	52,147人／50,000人	146,194人／210,000人

4 令和6年度事業の実施状況

幅広い世代の方に木育ひろば等のご利用や各種プログラムの体験等を通じて「ぎふ木育」を推進しました。

令和6年 6月 25日	入館 15万人達成
7月 18日	地方事情御視察（秋篠宮皇嗣妃殿下）
8月 3日	サマーフェスタ開催
10月 15日	国文祭事業御覧（天皇皇后両陛下）
11月 16日	オータムフェスタ開催
令和7年 1月 25日	ワインターフェスタ開催
3月 20日	春の音楽祭



入館者 15万人達成

○利用者アンケート

調査期間：令和7年3月6日～3月22日

回答者数：316人

調査結果：利用者の評判、ご意見

・ぎふ木遊館へお越しいただいた感想

「満足」「やや満足」 99.7%

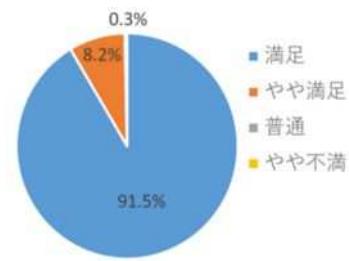
(主な意見)

「木のぬくもりを感じて遊ぶことができた。」

「色々な木の遊具があって楽しめました。」

「木のことを教えてくれたので嬉しかった。」

「大人も子どもも楽しめる。木の雰囲気が心地良かった。」



5 事業担当課における自己評価

- ・木製遊具や木のおもちゃでの遊びのサポート、木育プログラム、フェスタなどの特別企画、人材育成に向けた研修会などを実施し、幅広い世代の方を対象にぎふ木育を推進しました。
- ・入館者数は 52,147 人となり、多くの県民にぎふ木育を体験してもらいました。
- ・今後とも関係機関と連携し、ぎふ木育を推進するとともに、各種広報等によりぎふ木遊館の魅力を周知していきます。

6 事業評価審議会における第三者評価

「ぎふ木遊館」の概要

所 在 地：岐阜市学園町 2-33

構 造：木造平屋建て 延べ床面積 836 m²

木材使用量：約 220 m³ (うち県産材：約 98%)

施設の概要：

○赤ちゃんひろば（2歳未満の赤ちゃんと保護者専用）

- ・赤ちゃんと保護者が自由に遊ぶひろば

○木育ひろば

- ・子どもたちが大型木製遊具や、木のおもちゃを使って自由に遊ぶひろば

○木工室

- ・木、ドングリ、葉っぱ等を使っての工作の体験や、ぎふ木育に関する研修を実施

○ギャラリー

- ・季節やイベントに合わせた企画展示や、ぎふ木育・里山づくり等に関する情報発信の場

○その他

ひといきスペース（休憩コーナー）、授乳室、木育ショップ



ぎふ木遊館外観



赤ちゃんひろば



木育ひろば

6 ぎふ木育推進事業（①-2 ぎふ木育の全県展開の推進）

（R6 実績額：62,822 千円（うち 59,340 千円は R5 繰越額）

／R6 予算額：65,295 千円（うち 59,342 千円は R5 繰越額））

【事業概要】「ぎふ木育」を県全体に広く普及するための人材育成及び新たな地域拠点の整備

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・「ぎふ木育」を県全体に広く普及させるため、全県展開に欠かせない指導者の育成と活用、指導者の活躍の場として必要な既存施設・団体との連携、新たな地域拠点施設の整備を行い、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ・「ぎふ木育」の全県展開を推進するための取組みを実施します。
 - ぎふ木育指導者等ネットワークの推進
 - ぎふ木遊館、モリノス、ぎふ木育ひろばの連携強化
 - 木育プログラム等の開発支援
 - ぎふ木遊館サテライト施設の整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
ぎふ木育 サポート一 登録者数	木のおもちゃや遊びを通じて、「ぎふ木育」を伝えるスキルを習得し、県全体に広く普及することを考慮して設定	300 人／300 人 (累計)	300 人／400 人 (累計)

4 令和6年度事業の実施状況

（1）ぎふ木遊館サテライト施設整備事業（令和5年度繰越）

2 施設に対し支援を行い、開館しました。

事業主体	施設名称	実施内容	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
中津川市 (R5 繰越)	なかつがわ 森の木遊館	施設改修、木製遊具・木のおもちゃ等の導入	78,846	22,669
飛騨木遊館 運営協議会 (R5 繰越)	ひだ木遊館 木っずテラス	施設改修、木製遊具・木のおもちゃ等の導入、設計委託	57,513	36,671
合計			136,359	59,340

(2) ぎふ木育全県展開推進事業

7団体において実施したぎふ木育の取組みに対し支援しました。

事業主体	施設名称	実施内容	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
(特非) グッドライフ・ サポートセンター	子育て支援スペースみんなん	木のおもちゃ作り	48	45
(学)岐阜済美学院	中部学院大学各務原キャンパス 子ども家庭支援センター ラ・ルーラ	作ってカロコロ木育体験	84	62
(社福)登豊会	うれしの東保育園 カンガルーのおうち	木のジャングルジム ワークショップ	193	100
(社福)大垣和敬会	わかたけ保育園わくわく! Angel Garden ニュー・ジ エネレーションセンター	・くすの木の葉っぱい ストラップづくり ・森のかけらツリーづくり	46	46
(社福)誠心愛育会	わかば海西こども園	・稚鮎の冒険ワークショップ ・身近な自然を使った制作活動	86	86
(学)立木学園	認定こども園 大野クローバー幼稚園 子育て支援センター	木の楽器ウッドカズー作り	97	97
(社福)愛育会	美濃保育園 子育て支援センター	木のジャングルジム ワークショップ	132	100
合計			685	535

※事業主体ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

5 事業担当課における自己評価

- ・「ぎふ木育」の新たな地域拠点として、ぎふ木遊館サテライト施設を、8月4日に「なかつがわ 森の木遊館」、11月16日に「ひだ木遊館 木っずテラス」を開館しました。
- ・令和6年度中に58人がぎふ木育サポーターとして登録したことにより、ぎふ木育サポーターの登録者数は累計300人となり、100%の実績となりました。
- ・引き続き、ぎふ木育の全県展開を進めるため、ぎふ木育の指導者育成及び、既存施設・団体との連携を行うとともに、新たなサテライト施設の整備等を行います。

6 事業評価審議会における第三者評価

--

6 ぎふ木育推進事業（② ぎふの木を使った教材の導入）

(R6 実績額：4,506千円／R6 予算額：5,000千円（うち1,000千円は9月補正）)

【事業概要】ぎふの木を使った教材（おもちゃ、キット等）の導入の支援

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・将来の森林づくりを担う子どもたちに対し、木材利用や環境保全に対する理解を深めるとともに、「ぎふ木育」の取組みを進めるために、特に普及啓発効果の高い教育福祉関連施設等において、直接木を見て触ることのできる木のおもちゃ等や木製品キットの導入に対して支援することを目的とします。

2 事業の内容

- ・ぎふ木育の取組みで必要となる木育教材（木のおもちゃ、木製品キット等）の導入を支援します。

○補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、一般社団法人、医療法人、子育て関連のNPO法人 等

○補助率：導入経費の1／2以内（補助金の上限額100千円／施設）

（※ぎふ木育教室を実施する場合の木育教材導入経費：導入経費の10／10

（導入経費が20千円を超える部分は1／2）以内。上限100千円／施設）

（※ぎふ木育ひろば認定時の木育教材導入経費：導入経費の10／10以内。

上限100千円（「地域支援拠点」認定時は200千円）／施設）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
導入施設数	5年間で300施設での モデル的取組みを実施	67施設／60施設	206施設／300施設

4 令和6年度事業の実施状況

<市町別実施件数>

圏域	市町村別の導入施設数			計
岐阜圏域	岐阜市 11	各務原市 6	山県市 1	38施設
	瑞穂市 17	岐南町 2	北方町 1	
西濃圏域	大垣市 5	海津市 1	垂井町 6	15施設
	神戸町 1	安八町 1	揖斐川町 1	
中濃圏域	関市 1	美濃市 2	郡上市 1	7施設
	美濃加茂市 1	可児市 1	御嵩町 1	
東濃圏域	多治見市 1	瑞浪市 1	中津川市 1	4施設
	恵那市 1			
飛騨圏域	下呂市 2	飛驒市 1		3施設
合計				67施設

導入施設へのアンケート結果では、子どもたちや保護者の反応が「非常によかったです」が 68% 「よかったです」が 32%で、合わせて 100%でした。

具体的には、下記のような感想がありました。

「ヒノキの手触りや香り、マラカスの音色など自然のぬくもりを感じられた。」

「木について触れたり学んだりする機会が少ないので、体験に参加して良かった」

「森や自然を守る大切さが分かった」

「遊びを通して身近な樹木を学ぶことができてよかったです」

また、令和 7 年度にも補助事業を活用する予定のある施設は 58%で、補助があることで導入の動機となるといった意見や、複数年にわたり継続して木育教室を開催できるという意見がありました。

5 事業担当課における自己評価

- ・ぎふ木遊館を利用する保育園等への事業紹介や中学校技術科教員の集会での事業説明など広報に努め、計画を上回る 67 施設にぎふの木を使った教材を活用いただきました。
- ・引き続き、各施設において募集チラシやホームページで事業の趣旨等を周知し、次年度以降も木材利用や環境保全に対する理解を深める取組みを進めます。

6 事業評価審議会における第三者評価



ぎふの木のおもちゃ



教材(木製品キット)を使ったカスタネットづくりの様子

6 ぎふ木育推進事業（③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等）

(R6 実績額：28,724 千円／R6 予算額：35,500 千円)

【事業概要】子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育の実施

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・ぎふの森や木、川に関して、幅広い世代を対象に理解を深めるため、自然（森・川・里山など）の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する教育、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援します。

2 事業の内容

- ・子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育を支援します。
 - 緑と水の子ども会議
小中学校、高等学校、特別支援学校等に対する環境教育の実施支援、経費の支援
(講師の派遣、教材の提供、バス代負担など)
 - ぎふ木育教室
幼稚園・保育園等の子育て関連施設を対象とする、森と木に関する体験講座の実施
(講師の派遣)
 - ぎふ木育教室指導者研修等
ぎふ木育教室やぎふ木育ひろば等でぎふ木育を実施する職員を対象とした研修の開催
ぎふ木育を推進する指導者（ぎふ木育指導員）の認定
 - 市町村企画事業
幅広い世代を対象とした市町村が独自に実施する環境教育の経費の支援

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
ぎふ木育の 参加者数	緑と水の子ども会議・ぎふ木育 教室の参加者数	延べ 8,627 人／6,800 人	延べ 22,675 人／34,000 人
市町村支援数	市町村企画事業の採択件数	11 件／11 件	29 件／55 件

4 令和6年度事業の実施状況

（1）緑と水の子ども会議・ぎふ木育教室

160 の学校等で環境学習を実施し、延べ 8,627 人の子ども達が参加しました。

学校別	実施校・園数	参加人数（延べ）
幼稚園・保育園等	63	1,676
小学校	70	5,697
中学校	15	735
高等学校	5	288
特別支援学校	7	231
合計	160	8,627



ぎふ木育教室（森の中でサークルタイム）

○主な取組み事例

- ・ぎふ木育教室「野遊びウォーク」（年少児・年中児・年長児）
- ・ぎふ木育教室「木の楽器づくり」（年長児）
- ・紙漉き体験（小学2年生）
- ・草木のたたき染め（小学3年生）

- ・水生生物調査・水質調査（小学4年生）
- ・間伐・枝打ち体験（小学6年生）
- ・しいたけ菌打ち体験（特別支援学校）
- ・森林の働き・雨水実験（小学5年生）
- ・薪づくり体験（中学1年生）
- ・森林教室（出前授業）（高校3年生）

（2）市町村企画事業

11 市町において実施した木育や環境教育等に対し支援しました。

市町村	事業名	実施内容	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
山県市	山県市自然体験事業	・森と川の学校 (自然満喫体験事業) ・山県市立保育園自然体験事業	1,933	1,933
本巣市	Motosu を tomosu	・サクラの保護活動 ・行灯作成	2,949	961
関ヶ原町	わくわくチャレンジせきがはら	・関ヶ原町特産の「今須杉」を 活用した木工体験	528	500
揖斐川町	揖斐川町木育プログラム	・森林マイスター養成講座 ・高校生木育体験	523	523
大野町	おおの木育事業	・おおの木育フェア ・木育推進事業	6,083	3,541
美濃市	令和6年度 美濃市森と木と 水の環境教育推進事業	木のワークショップ	555	509
郡上市	郡上の子どもたちに響け 木育の心推進モデル事業	・森林学習 ・木製品製作プログラム	2,063	2,031
可児市	環境楽習塾	・森林体験講座	583	583
白川町	水源の森づくり川上・川下 交流事業	・森林整備活動 ・海岸清掃活動	697	697
御嵩町	みたけの子に伝えよう ～木育で未来をつなぐみた けの環境～	・子ども向け環境学習講座 ・大人向け環境学習講座	1,873	1,873
中津川市	中津川市環境教育推進事業	・森と木の環境教育「木育」 ・河川環境学習・河川水質学習	1,698	1,698
合計			19,484	14,848

※市町村ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

※事業の一部を掲載しています。本事業の詳細は、90-94ページ参照。

5 事業担当課における自己評価

- ・計画値を上回る、延べ8,627人の子どもたちに参加してもらうことができました。
- ・市町村企画事業の採択件数は11件であり、計画値を満たした。延べ4,757人が参加し、幅広い世代へぎふ木育を推進しました。
- ・今後も県内全域でぎふ木育が展開されるよう、積極的にPRを行っていきます。

6 事業評価審議会における第三者評価

--

7 森林空間活用促進事業 (① 観光道路周辺の観光景観林の整備) (R6 実績額：23,879千円／R6 予算額：30,000千円)

【事業概要】観光道路周辺の観光景観林整備の支援

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・観光道路等から眺望ができ、景観として価値が高い森林について、観光景観林として公的関与の高い管理・整備を推進することによって、各地域の活性化を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村の森林配置計画において、「観光景観林」として位置づけた、又は位置づける見込みのある森林を整備するため、市町村が実施する森林整備を支援します。

○補助対象者：市町村

○補助率：10／10以内

○整備の種類：不用木の除去（伐採木処理を含まない）、不用木の除去（伐採木処理を含む）、景観形成のための植栽、伐採木の搬出、関連条件整備、計画策定、附帯施設の整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
整備面積	観光道路沿線から眺望できる観光景観林の森林整備面積を考慮して設定	28.72ha／100ha	150.74ha／500ha

4 令和6年度事業の実施状況

4市町において事業を実施しました。

市町村	観光道路名	事業量 (ha)	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
養老町	薩摩カイコウズ街道	12.98 (計画策定)	11,143	11,143
垂井町	半兵衛グリーンロード	計画策定	5,170	5,170
関ヶ原町	戦国ロード	5.00	2,178	2,178
高山市	さくら街道	10.74	8,140	5,370
合計		28.72	26,631	23,861

（その他事務費 18千円）

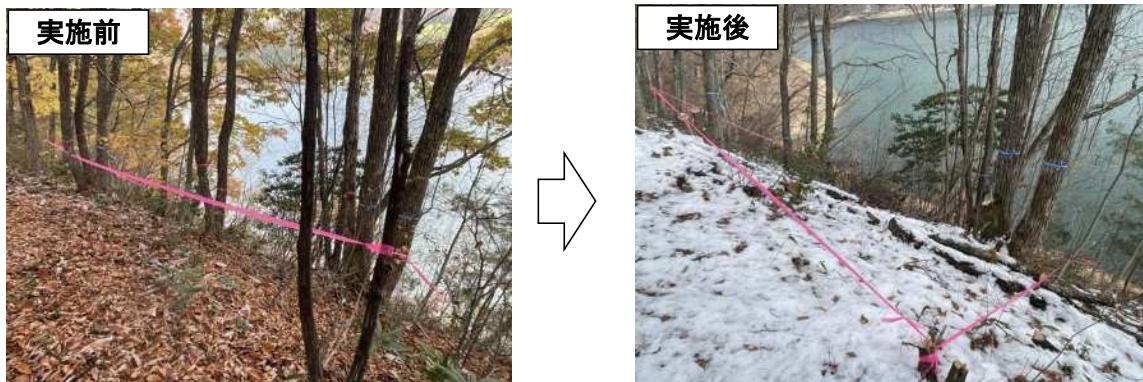
◇地域住民の意見（「観光景観林整備事業効果検証シート」より）

- ・事業を実施したことにより利用者からはとても好評です。風の通りも良くなり、現場はさわやかな森林のイメージがつきました。
- ・ダム沿いの見晴らしが良くなりました。
- ・多くの方にこの街道を利用いただき当該地域を訪れて欲しいです。
- ・見える景色がすっきりして良くなりました。
- ・伐採、間伐などにより、以前よりも周囲の景色が見渡せるようになり、光の入る量が増えたため、歩いていて気持ちが良く、登山、森林浴がとても楽しく感じられます。

5 事業担当課における自己評価

- ・目標面積 100ha に対し、28.72ha の整備にとどまりました。事業開始から 8 年が経過し事業が進捗する一方で、整備しやすい事業地が減少し、境界確認や所有者特定に手間・時間を要する箇所が多くなっていることが、要因として考えられます。
- ・ただし、事業主体や地域住民からは、整備の効果を実感した旨の意見が寄せられており、事業に対する期待も高く、さらに整備を進めていく必要性が高いと考えます。

6 事業評価審議会における第三者評価及び主な意見



事業実施箇所の整備状況（高山市）

7 森林空間活用促進事業（② 森林空間の活用を図るための施設の設置・改修）

（R6 実績額：30,764 千円（うち 8,000 千円は R5 繰越額）

／R6 予算額：35,000 千円（うち 8,000 千円は R5 繰越額）

【事業概要】森林空間における新規の施設整備や既存施設の改修を支援

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・森林公园等の森林空間における新規の施設整備や既存施設の改修を支援し、健康、観光、教育等、森林空間の新たな活用を図ります。

2 事業の内容

- ・森林空間を健康、観光、教育など多様な分野で活用し、森林の新たな価値を創造するため、歩道や休憩施設等の整備を支援します。

○補助対象：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人、地域団体その他知事が認めるもの
(R7 以降において、補助対象は市町村のみ)

○補助上限：【施設整備タイプ】上限 5,000 千円/施設（事業の実施は 1 回/施設限り）
【既存施設改修タイプ】上限 3,000 千円/施設（事業の実施は 1 回/施設限り）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
施設の設置・既存施設の改修	第 2 期実績の単年度平均（7 施設）を上回る施設数	10 施設 (うち R5 繰越 2 施設) ／8 施設	32 施設／40 施設

4 令和 6 年度事業の実施状況

10 施設において事業を実施しました。

＜市町別＞

事業主体	施設名	施設所在 市町村	事業量	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
大野町	森林空間散策路 ① 滝まわりコース ② 紺の森コース	大野町	・散策路修繕 L=80.0m ・千鳥階段工 60 基 ・土砂整形工 1 式	2,695	2,695
池田町	大津谷登山道	池田町	・登山道の改修 L=2.04km ・木製ベンチ 5 基 ・方向指示看板 20 基 ・ロープ柵 4 箇所	2,827	2,827
一色保木山 カタクリの里保存会	一色保木山カタクリの里	関市	・東屋 1 棟	5,000	5,000
郡上市	白雲山やすらぎの森	郡上市	・木柵設置 L=84.0m	2,915	2,915
川辺町	八坂山～上川辺 登山道	川辺町	・登山道延長 L=5.4km ・木製階段工 152 基 ・木製案内表示看板工 18 基	4,900	4,900

飛驒市	飛驒市市有林（信包）散策道	飛驒市	<ul style="list-style-type: none"> 散策路開設 L=400m 暗渠排水工 3箇所 除伐 A=2,400 m² 不陸整正 A=1,400 m² 砂利舗装工 A=115 m² 路床盛土 V=49 m³ 	2,393	2,393
瓜巣区自治会	高堂城跡遊歩道	高山市	<ul style="list-style-type: none"> 案内看板 20基 事業標示標識 1基 木製階段 10段 支障木伐採 A=0.3ha 	872	872
小川会	下呂～小坂林道 下呂～萩原林道	下呂市	<ul style="list-style-type: none"> 誘導案内看板 6基 	1,163	1,163
(株)ひと木の森 (R5 繰越)	トウトウヌーイの森	恵那市	<ul style="list-style-type: none"> ウッドデッキ 3基 歩道 L=79.0m 枕木橋 4基 広場 2箇所 排水側溝 L=51.0m 	5,500	3,000
(株)インディゴ (R5 繰越)	くるみ温泉&キャンプ	高山市	<ul style="list-style-type: none"> 木製休憩室 A=16.5 m² 	5,869	5,000
合計				34,133	30,764

※事業主体ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

5 事業担当課における自己評価

- 当事業の実施により、地域の森林空間の利用促進に貢献することができた他、森林保全の意識を高める結果にもなりました。
- アンケートにもこの事業をまた利用したいとの声もあり、森林空間を活用した施設の設置及び改修に関するニーズは高いと思われます。
- 地元住民をはじめとする人々に、森に入り、山を楽しみ、森林を知ってもらえる機会を作ることができたことから、有意義な事業と考えます。

6 事業評価審議会における第三者評価



一色保木山カタクリの里 東屋設置（関市）



白雲山やすらぎの森 木柵設置（郡上市）

7 森林空間活用促進事業（③ 森林空間を活用した活動の普及促進）

(R6 実績額：1,465 千円／R6 予算額：1,922 千円)

【事業概要】「ぎふ森のある暮らし推進協議会」を設立し、森林空間の活用を促進

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・森林空間活用の推進母体となる「ぎふ森のある暮らし推進協議会」を設立し、企業・団体等の様々な知見の活用や、多様な事業者との連携により森林空間の活用を促進します。

2 事業の内容

- ・森林空間の活用を促進すべく、森林空間における新たなサービスの提供に向け、プランナー派遣やぎふ森フェスの開催など、各種事業を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
協議会 会員数（者）	森林サービス産業に関心のある 企業等の動向を考慮して設定	160 者／80 者（累計）	160 者／100 者（累計）

4 令和6年度事業の実施状況

○森林サービス産業を推進するためのシンポジウムを開催し、森林・林業に関する基調講演、会員による森林サービス産業事業の事例紹介、パネルディスカッションを実施しました。

- ・森林空間活用 特別シンポジウム
開催日：令和7年3月19日（水）
場所：岐阜県庁ミナモホール
参加者数：110人

<内容>

基調講演 人と森の新たな関係を探る～健康を支える森林浴の魅力～

講師 一般社団法人 森と未来 代表理事 小野 なぎさ 氏

パネルディスカッション

- ・森林空間活用の事例紹介
(株式会社シシガミカンパニー 代表取締役 田口 房国 氏)
(株式会社飛騨の森でクマは踊る 代表取締役 松本 剛 氏)
・「森のある暮らしを、みんなでモリアゲ！」
(モデレーター：株式会社モリアゲ 代表 長野 麻子 氏)
(パネリスト：小野なぎさ氏 田口房国氏 松本剛氏)

<参加者アンケート>

回答者数：63人

シンポジウムの平均満足度：90.8%

感想又は印象に残った言葉：

- ・森林浴の効果を、社内で共有できる環境整備ができるといいと思いました。
- ・森と人の暮らしとが離れてしまった、と言われるが、離れたことで生み出される価値もある、という言葉が印象に残った。そうして生まれた価値から新たな産業が生まれ、山村地域の発展につながっていくことが、現代の森林活用の理想的な形だと考える。
- ・今回参加させていただいて、今の日本は情報を簡単に得ることができるために起きた人間関係のストレスや将来の不安を、森を使って解決していくことができないかと考えるきっかけになりました。

5 事業担当課における自己評価

- ・ぎふ森のある暮らし推進協議会の会員数は前年度より8者増え、森林サービス産業への関心の高まりを感じました。
- ・森林空間の活用をテーマにした「森林空間活用特別シンポジウム」を開催し、110名の参加者に対し森林空間の活用方法の1つとして、森林サービス産業への取り組みを周知しました。

6 事業評価審議会における第三者評価



森林空間活用特別シンポジウム
(岐阜市)

II 環境部門

8 野生鳥獣個体数管理事業 (① ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等) (R6 実績額 : 109,889 千円／R6 予算額 : 120,000 千円)

【事業概要】ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲に係る支援等

【担当課】農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- ・個体数管理を目的としたニホンジカの捕獲実施により、農林業や生活環境、生態系等への被害軽減を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村等が行うニホンジカ捕獲への支援、集落ぐるみによる捕獲の体制づくりの支援、県が主体となった広域捕獲を実施します。
 - 市町村が作成する事業計画に基づく捕獲に対する支援
 - ①ニホンジカの個体数調整捕獲に対する支援
(捕獲報償費 15 千円／頭、捕獲の安全確保等に必要な物品購入費 200 千円以内)
 - ②わな捕獲を中心とした捕獲体制の整備に対する支援 (1,000 千円以内／地区)
 - わなによる捕獲技術の向上に係る研修会の開催
 - 県が主体となったニホンジカの捕獲
 - 被害防止捕獲等に従事する市町村等職員の育成に対する助成
(銃猟免許の新規取得、猟銃の所持許可・銃器等の購入に係る経費 上限 500 千円／人)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
捕獲頭数	農作物被害額の縮減に 必要な算定値	ニホンジカ 7,406 頭／7,000 頭	20,405 頭／35,000 頭

4 令和6年度事業の実施状況

<ニホンジカの個体数調整捕獲実績>

(1) ニホンジカの個体数調整捕獲の実施

事業を実施した 21 市町村で合計 6,806 頭を捕獲すること
ができました。

市町村	捕獲頭数
山県市	158
本巣市	1,041
大垣市	340
養老町	120
揖斐川町	1,486
大野町	126
池田町	240
関市	400
美濃市	90
郡上市	1,485

(2) わな捕獲を中心とした集落ぐるみの捕獲体制の整備事業

2 市町 3 地区に対し支援を行い、各地区で行われた研修会に 45 人が参加しました。

(3) わな捕獲技術向上研修会の開催

くくりわなによる効果的な捕獲技法の普及を目的とした研修会を県内 2箇所で開催し、18 人のわな免許所持者が参加しました。

(4) 指定管理鳥獣捕獲等事業の実施

国が指定した指定管理鳥獣（ニホンジカ）について、集中的かつ広域的に管理するため岐阜県猟友会へ委託し、捕獲を実施しました。

○捕獲期間 令和6年4月～令和7年3月

○捕獲頭数 ニホンジカ 600頭

○捕獲方法 わな猟

富加町	3
七宗町	70
八百津町	4
白川町	72
東白川村	35
瑞浪市	25
中津川市	282
下呂市	386
高山市	233
飛騨市	130
白川村	80
合計	6,806

5 事業担当課における自己評価

- ・令和6年度は、目標を超える7,406頭の捕獲を行うことができました。
- ・二ホンジカによる農作物被害額は近年5,000千円前後で推移を続けており、今後も農作物被害の軽減に向けて、継続的に個体数調整捕獲に取り組んでいきます。

6 事業評価審議会における第三者評価



わな捕獲技術向上研修会の様子

8 野生鳥獣個体数管理事業（② ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲）

(R6 実績額：4,705千円／R6 予算額：6,060千円)

【事業概要】ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲に係る支援

【担当課】農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- ・個体数管理を目的としたニホンザルの捕獲実施により、農林業や生活環境、生態系等への被害軽減を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村等が行うニホンザル捕獲への支援を実施します。
○ニホンザルの個体数調整捕獲に対する支援
(捕獲報償費 15千円／頭、捕獲の安全確保等に必要な物品購入費 200千円以内)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／3年間の目標値
捕獲頭数	農作物被害額の縮減に 必要な算定値	ニホンザル 287頭／324頭	287頭／1,014頭

4 令和6年度事業の実施状況

<ニホンザルの個体数調整捕獲実績>

(1) ニホンザルの個体数調整捕獲の実施

事業を実施した10市町で合計287頭を捕獲する
ことができました。

	捕獲頭数
山県市	50
関ケ原町	2
揖斐川町	60
関市	30
美濃市	8
郡上市	72
八百津町	1
下呂市	49
高山市	2
飛騨市	13
合計	287

5 事業担当課における自己評価

- ・令和6年度は、目標には届かなかったものの、287頭の捕獲を行うことができました。
- ・ニホンザルによる農作物被害額は近年3,000千円前後で推移を続けており、生活圏における出没や人的被害が懸念される地域もあります。今後も被害の軽減に向けて、継続的に個体数調整捕獲に取り組みます。

6 事業評価審議会における第三者評価



囲いわなによる捕獲の様子

8 野生鳥獣個体数管理事業 (③ カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲) (R6 実績額：21,826千円／R6 予算額：24,700千円)

【事業概要】カワウ等の被害対策活動に対する支援

【担当課】農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- ・「岐阜県カワウ管理・被害対策指針」に基づき、春から夏にアユ漁場に飛来する「被害を与えるカワウ」が生息するコロニーやねぐら、飛来地の管理を行い、漁業被害の軽減及び環境被害の防止を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村等が行うカワウ等の捕獲等の被害対策活動を支援します。
 - 補助対象者：市町村、岐阜県漁業協同組合連合会、漁業協同組合、特定非営利活動法人及び協議会
 - 補助率等
 - (1) 補助率：10／10以内で予算の範囲内の額
 - (2) 補助限度額：1,800千円／団体

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
カワウ等 捕獲羽数	令和6年度カワウ等被害対策支援事業の補助金に係る事業実施要望調査による捕獲予定羽数の合計	1,169羽／1,000羽	2,968羽／5,000羽

4 令和6年度事業の実施状況

(1) 主な事業内容

- ・事業を実施した漁業協同組合：23、協議会数：4
 - 内訳）捕獲 漁業協同組合：20、協議会数：4
 - 追払 漁業協同組合：16、協議会数：1
- ・事業による捕獲羽数
 - カワウ : 1,123羽
 - カワアイサ : 16羽
 - サギ類 : 30羽

5 事業担当課における自己評価

漁業被害等抑制のためカワウ等の被害対策活動への支援を行い、令和6年度は目標を上回る1,169羽のカワウ等を捕獲するとともに、追い払いにより河川への飛来数を減らすことができました。引き続き活動支援を行い、被害対策を推進していきます。

6 事業評価審議会における第三者評価



ドローンによる追い払い
(西濃水産漁業協同組合 大垣市)



防鳥糸の設置作業
(揖斐川中部漁業協同組合 揖斐川町)

8 野生鳥獣個体数管理事業 (④ 大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等)

(R6 実績額：30,291 千円／R6 予算額：31,000 千円)

【事業概要】岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成

【担当課】環境エネルギー生活部 環境生活政策課

1 事業の目的

- 平成 24 年に野生動物被害防止対策に係る寄附研究部門を岐阜大学に設け、官学が連携し野生動物の調査研究や人材育成に取り組んできました。野生動物による被害防止対策の一層の強化を図るため、県と岐阜大学が共同で、実践的な野生動物管理を行うシンクタンクとしての役割を担う「岐阜県野生動物管理推進センター」を設置しました。
- 当センターでは、画像解析技術などを活用し、野生動物の生息状況のモニタリング調査を実施、その調査結果をもとに市町村が実施する鳥獣害対策への助言・支援や、農林業従事者、県民を対象とした研修・講座の実施など、野生動物を科学的かつ積極的に管理していく「戦略的被害対策」を推進します。

2 事業の内容

- 岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成を実施します。
 - 事業主体：岐阜県野生動物管理推進センター
 - 取組み内容
 - ①野生動物の生息状況調査・研究
 - ・野生動物広域カメラモニタリング調査・研究、ニホンジカ等の高山帯への侵入状況の調査 等
 - ②野生動物管理に対する技術指導
 - ・市町村等に対する効果的な捕獲手法・効果検証の指導 等
 - ③人材育成・教育支援
 - ・鳥獣関係行政担当者向け研修会の実施、農林高校・森林文化アカデミー等の教育支援 等
 - ④普及啓発
 - ・連続講座のオンライン開催、シンポジウム等による野生動物管理の重要性等の普及啓発 等

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
市町村等への 技術指導件数	5 年間で、県内全市町村 からの指導要請への対 応数	10 件／10 件	31 件／50 件

4 令和 6 年度事業の実施状況

(1) 鳥獣害に関する科学的データの解析

○野生動物広域カメラモニタリング調査

- 県内 100 箇所に設置した定点カメラを運用し、野生動物の生息状況（獣種ごとの分布状況、市町村あたりの平均撮影頻度等）を調査・分析しました。

(2) 施策の企画立案支援

○第二種特定鳥獣管理計画策定支援

- ・第二種特定鳥獣管理計画（イノシシ）第3期策定において、計画策定のための助言を行いました。

(3) 鳥獣害対策専門の人材育成、現場の技術指導

○市町村等への技術指導（10件）

- ・池ヶ原湿原におけるシカ・イノシシの被害対策の指導（飛騨市）など、行政機関に対して、科学的データ、知見等に基づく助言、指導、支援を実施しました。

(4) 県民への情報発信

- ・野生動物の生態や被害の実態、対策の基本等を伝えるための連続講座（3回）やシンポジウム（1回）を開催しました。

5 事業担当課における自己評価

- ・県民等を対象に連続講座（3回）、シンポジウム（1回）、行政担当者を対象に被害防止研修1回を開催し、野生動物管理の課題や重要性等について発信しました。特にシンポジウムでは県民の関心が高まっていた「クマ」をテーマとして、被害防止につながる情報発信を行いました。
- ・野生動物関係行政等におけるシンクタンク機関として論文7件、研究発表7件、講演5件の合計19件の研究成果等を発表し、関係機関に普及・啓発を行いました。

6 事業評価審議会における第三者評価



現場の技術指導（飛騨市）



シンポジウム（岐阜市）
「人とクマ、その距離を考える」

9 自然生態系保全・再生事業(① 上下流域が連携した河川清掃活動)

(R6 実績額：29,995千円／R6 予算額：30,000千円)

【事業概要】上下流域が連携した河川清掃活動の実施（県実施）

【担当課】県土整備部 河川課

1 事業の目的

- ・第2期清流の国ぎふ森林・環境基金事業までに連携を図ったNPO法人や地域住民等民間団体と県が協働し、流域全体を対象とした河川清掃活動に連携して取り組むことにより、流域住民の河川環境及び水環境の保全に対する意識啓発を図ります。

2 事業の内容

- ・県内5流域において、NPO法人、地域住民等民間団体と行政とが連携し、ゴミの集積しやすい場所や樹木が繁茂している場所を洗い出し、集中的に清掃・整備を行い、流域が一体となり、流域住民の河川環境及び水環境の保全に対する意識啓発を図るため、県管理河川の河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施河川数 (累計)	県内の主要な100河川においてNPOや地域住民等民間団体が実施する清掃等活動数	24河川／20河川 ＊実施河川 境川、長良川等	89河川／100河川

4 令和6年度事業の実施状況

24の県管理河川の38箇所において、河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を実施しました。

実施項目	実施内容	実施量
環境整備実施面積	要望を受け樹木を伐採・除去した面積	100,936m ²
環境整備での回収量	回収した樹木の量（木くず）	361m ³
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量（鉄くず）	1.6m ³

5 事業担当課における自己評価

- ・令和6年度の計画値を上回る、24河川において清掃等活動を実施しました。
- ・県やNPO等が協働・連携し、流域全体で清掃活動を行うことにより、県民の河川環境保全意識が向上しました。
- ・引き続き、NPO等と連携して要対策箇所を把握しながら、清掃活動を推進していきます。

6 事業評価審議会における第三者評価



河川清掃活動の実施状況（揖斐川町 一級河川 表川）

9 自然生態系保全・再生事業（② 河川魚道の改修及び適切な維持管理）

(R6 実績額：44,981 千円（うち 25,000 千円は R5 繰越額）

／R6 予算額：70,000 千円（うち 25,000 千円は R5 繰越額）)

【事業概要】県管理河川及び砂防施設に設置された魚道の適切な維持管理の実施

【担当課】県土整備部 河川課

1 事業の目的

- ・長良川をはじめとした主要な河川で「魚がのぼりやすい川づくり」を推進し、魚道整備等によって魚類等の遡上・降下環境の改善対策を実施しています。
- ・引き続き、整備した魚道の状態の把握と適切な維持管理によって、河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境の創出を図ります。

2 事業の内容

- ・県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道 672 箇所を対象に、県民協働で年 1 回程度点検を行い、魚道の状態を把握します。
- ・点検を効果的・効率的に行うため、点検の際には、岐阜県自然共生工法研究会（魚道研究専門ワーキンググループ）と連携して作成した、魚道の機能を簡便に評価できる「魚道カルテ」を用います。
- ・点検を踏まえて、魚道としての機能が低下していると判断された箇所については、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図ります。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5 年間の目標値
健全な魚道 の割合	健全な魚道の割合 (80%) を維持	85.9%／80% (健全な魚道 577 箇所 ／魚道総数 672 箇所)	86.7%／80% (健全な魚道の割合 80%を維持する)

4 令和 6 年度事業の実施状況

河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境を創出するため、県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道 672 箇所について、漁業協同組合、県民等を F W S に委嘱し、県職員とともに魚道カルテを用いた点検を実施しました。

5 事業担当課における自己評価

- ・県管理河川及び砂防施設に設置された全ての魚道 672 箇所に対して点検を実施しました。
- ・継続的に魚道点検を続け、経年劣化や豪雨による被災等の要因で機能不全状態に陥った箇所については必要に応じて修繕を実施し、健全な魚道の割合 80%以上を達成しました。
- ・引き続き、簡易モニタリングの試行を進め、修繕を行った魚道の機能回復状態の評価や、補修事例集を共有し、より効率的な事業実施を図ります。

6 事業評価審議会における第三者評価



高波川における実施状況（恵那市）

9 自然生態系保全・再生事業 (③ 水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証)

(R6 実績額：2,851千円／R6 予算額：7,000千円)

【事業概要】水田及び農業用排水路内の生態系回復と、環境改善の普及促進

【担当課】農政部 農村振興課、農地整備課

1 事業の目的

- 面的な広がりを持った水みちの連続性を確保し、河川や農地に生息する魚類の繁殖や生息空間を再生するとともに、地域住民や農業従事者等に対し、生態系回復の成果を基にした普及啓発活動を展開します。

2 事業の内容

- ①水田魚道設置研修会の開催及び水田魚道の設置
- ②農業用排水路や河川との落差の解消
- ③事業の効果検証及び普及啓発

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
環境整備	水田魚道の設置、農業用排水路や河川との落差解消整備数	1地区／1地区	4地区／5地区
効果検証及び 普及啓発	事業の効果検証及び普及啓発	4地区／3地区	13地区／15地区

4 令和6年度事業の実施状況

(1) 水田魚道設置研修会

○令和7年3月24日：養老町内

参加者：10名（養老郡漁業協同組合、地元関係者）

水田魚道設置に関する資料を基に実際に水田魚道の設置を行いました。



水田魚道設置研修会の様子

(2) 魚類生息調査

○魚類群集調査：県内 32 地点の排水路

水田魚道の設置に有効な場所や条件等を検証するため、排水路に生息する魚類等の調査を実施しました。また、河川から農業用排水路における落差部分の影響を検証しました。

関市千疋：4種→13種／44個体→315個体

関市上白金：3種→2種／22個体→13個体

可児市今：4種→6種／213個体→493個体

養老町石畑：7種→6種／95個体→48個体



農業排水路で確認したナマズ等（養老町）



排水路における魚類調査

5 事業担当課における自己評価

- ・計画値に対し、ハード対策で 100%、ソフト対策で 133% の実績を達成しました。（地区数ベース）
- ・水田魚道の設置により、魚類が水田で繁殖することを期待します。
- ・過去に落差解消をした部分について、効果検証を行った結果、半数の地区で遡上数の増加が確認されたことから、水みちの連携に貢献できていると考えます。

6 事業評価審議会における第三者評価

9 自然生態系保全・再生事業（④ 生物多様性の保全・再生の普及啓発）

(R6 実績額：1,291千円／R6 予算額：2,000千円)

【事業概要】シンポジウムの開催等による生物多様性の保全・再生の普及啓発

【担当課】環境エネルギー生活部 環境生活政策課

1 事業の目的

- ・県民、企業、市町村、民間団体等の各主体が、それぞれの立場で生物多様性の保全について考え、行動に取り組む契機として、生物多様性シンポジウムを開催します。シンポジウムの開催にあたっては、より多くの県民に参加いただけるよう、DX技術を活用したデジタル配信を実施します。
- ・民間や県が取り組む希少野生生物等の保護活動を教材とする出前講座、体験学習等により県民の学習の機会を提供します。

2 事業の内容

- ・生物多様性に関するシンポジウム等を開催します。
- ・生物多様性に関する専門家講座を実施します。
- ・絶滅危惧種の保全実施とそれを活用した子どもたちの保全体験を実施します。
- ・生物多様性に関する取組み情報等を配信します。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
シンポジウム等の開催数	第2期の実績(60回／5年)を踏まえ、実施機関を増やし、年14回を目標として設定	20回／14回	80回／70回

4 令和6年度事業の実施状況

○イタセンパラを活用した普及啓発

水産研究所の野外池において繁殖させたイタセンパラを活用し、羽島市の小学校等でイタセンパラの飼育展示を行い、絶滅危惧種の保全について普及啓発を行いました。さらに、イタセンパラの飼育管理を行う小学生を対象に、イタセンパラの生態や絶滅に瀕している原因等の説明を行うとともに、飼育指導を実施しました。

○野生動物出前講座の実施

県野生鳥獣リハビリセンターにて、県内小中学生を対象に、野生動物との適切な関わり方や生物多様性の普及啓発を目的とした野生動物出前講座を実施しました。

○生物多様性シンポジウムの開催

岐阜県の絶滅危惧植物と外来植物をテーマに、岐阜県の野生植物の現状と課題を知り、自然環境の持続可能な利用について研究者・市民・行政が共に考えるシンポジウムを岐阜大学と共に開催しました。

5 事業担当課における自己評価

- ・生物多様性に関するシンポジウムや講習会等を計 20 回開催し、580 名に希少種の生態や絶滅危惧種の保全に関する啓発を行いました。
- ・シンポジウムは、岐阜大学と共に岐阜県の絶滅危惧植物と外来植物をテーマに開催し、WEB配信も実施したことにより多くの県民に啓発を行うことができました。

6 事業評価審議会における第三者評価



生物多様性シンポジウム
(岐阜市)



イタセンパラの飼育展示
(羽島市)

9 自然生態系保全・再生事業 (⑤ 生態系保全・再生に係る活動支援)

(R6 実績額：29,705千円／R6 予算額：39,000千円)

【事業概要】生態系保全・再生に係る活動への支援

【担当課】環境エネルギー生活部 環境生活政策課、農政部 農村振興課

1 事業の目的

- ・市町村や団体等がおこなう里地里川の生態系保全の取り組みを支援することにより、県内の里地里川における生態系保全につなげる。
- ・貴重な自然環境の保全や特定外来生物の防除など、市町村が地域住民との協働で取り組む活動を支援し、地域の生態系の保全と再生を図ります。

2 事業の内容

(生態系保全団体支援事業)

- ・生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的取組みを支援します。

○補助対象者：特定非営利活動法人、地域団体等

○補助率：10／10

○実施方法：公募により事業実施団体を選定

(生態系保全市町村支援事業（農務部門）)

- ・用排水路におけるスクミリンゴガイの駆除など、農地・農業用施設を対象とする生態系保全に取り組む市町村を支援します。

○補助対象者：市町村

○補助率：1／2以内

(生態系保全市町村支援事業（環境部門）)

- ・貴重な自然環境の保全や特定外来生物の駆除など、農地・農業用施設以外を対象とする生態系保全に地域住民と協働で取り組む市町村を支援します。

○補助対象者：市町村

○補助率：1／2以内（上限5,000千円、下限500千円／1市町村）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体数	モデル的な取組みとして、目標値を設定	20団体／24団体	61団体／120団体

4 令和6年度事業の実施状況

(生態系保全団体支援事業)

6団体に支援を行い、里地里川の生態系の復活に向けたモデル的な取組みが行われました。

実施団体名	実施場所	活動内容
今川生態系推進協議会	関市	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と子ども達への生き物観察会等環境教育の実施

かわせみの杜 関山田・棚田の会	関市	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子ども達への農業体験環境教育の実施等
(特非)ふるさと自然再生研究会	関市	ため池の在来種調査、外来種駆除・放流防止活動とウシモツゴの保護活動
(特非)つくしん棒	郡上市	解消水田を活用した子ども達への森林・環境教育の実施等
環境パートナーシップ・可児	可児市	サイコクヒメコウホネの保全に向けた取組の実施
里山クラブ可児	可児市	再生した棚田を活用した子ども達の田植え、稻刈り体験や田んぼビオトープを活用した生きもの調査の実施



田んぼの生き物観察会
(かわせみの杜 関山田・棚田の会 関市)



出前観察会
(今川生態系推進協議会 関市)



ザリガニ駆除
(環境パートナーシップ可児 可児市)



自然学校(稻刈り)
(里山クラブ可児 可児市)

(生態系保全市町村支援事業(農務部門))

○8市町に助成を行い、7.60 t のスクミリンゴガイの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	捕獲数量 (スクミリンゴガイ)
各務原市	3,740	1,000	0.99 t
山県市	787	393	0.013 t
本巣市	2,330	1,000	1.87 t

岐南町	1,204	602	0.46 t
笠松町	1,980	990	0.26 t
大垣市	2,000	1,000	1.40 t
輪之内町	1,394	697	0.98 t
美濃加茂市	794	397	0.22 t
合計	14,229	6,078	6.19 t

※市町村ごとに四捨五入しているため、合計と一致しません。

○1市に助成を行い、ヒシの繁茂状況について確認を行いました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	駆除量 (ヒシ)
土岐市	1,485	743	0.52t

(生態系保全市町村支援事業（環境部門）)

○5市町に助成を行い、貴重な自然環境の保全や特定外来生物の防除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	対象
各務原市	14,063	5,000	アルゼンチンアリ
可児市	5,522	2,760	オオキンケイギク アルゼンチンアリ
坂祝町	5,039	2,519	アルゼンチンアリ
高山市	4,868	2,433	オオハンゴンソウ オオキンケイギク
飛騨市	8,375	4,187	池ヶ原湿原
合計	37,867	16,899	

※事業の一部を掲載しています。本事業の詳細は、100ページ参照

(その他事務費 85千円)



スクミリングガイ駆除作業状況
(輪之内町)



池ヶ原湿原外来種等除去作業
(飛騨市)

5 事業担当課における自己評価

- ・6市3町で活動を行い、スクミリングガイは成貝・卵6.2tを、ヒシは0.52tを駆除することができました。
- ・採択された団体では、これまで実施してきた水田魚道を活用した生息状況調査、子どもたちを対象とした環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的な取組みが行われました。
- ・特定外来生物防除や貴重な自然環境の保全等の取組みを推進することで、生態系保全・再生に対する地域住民の意識向上が図られました。

6 事業評価審議会における第三者評価

10 脱炭素社会ぎふづくり事業（① 脱炭素社会ぎふを支える人づくり）

(R6 実績額：17,188千円／R6 予算額：22,000千円)

【事業概要】「脱炭素社会ぎふ」の実現に向け、環境にやさしいライフスタイルを実践する人材を育成するため、啓発活動や環境学習等の事業を実施、支援します。

【担当課】環境エネルギー生活部 環境生活政策課、省エネ・再エネ社会推進課、農政部 農地整備課

1 事業の目的

「脱炭素社会ぎふ」の実現を支える人づくりを進めるため、カーボン・オフセットや地球温暖化、環境負荷の軽減、自然環境の保全、生物多様性などの環境問題について、県民が自らの問題として考え、行動変容の実践につながるよう、理解促進のための啓発活動や、自然環境体験・環境学習などの実体験・学びの場での活動等の事業を実施します。

2 事業の内容

① 脱炭素社会ぎふを支える人づくり推進事業

- ・「森・里・川・海」自然体験交流プログラムや環境問題の体験と行動変容促進のためのプログラムにより環境にやさしい行動を実践できるツアーを実施します。

② カーボン・オフセットに係る理解促進及び人材育成事業

- ・県内事業者を対象にカーボン・オフセット商品の創出や利用など、カーボン・オフセットを推進するためのセミナーを開催します。
- ・温暖化対策の次世代の伝え手となる「ぎふエコアクション学生アンバサダー」の育成研修及び活用を行います。

③ 次代の環境活動を担う人材育成支援事業

- ・住民向けの環境教育講座や住民参加型の自然環境保全活動など、環境活動を担う人材育成事業を行う市町村を支援します。

補助率：補助対象経費 2,000千円以下の部分 10／10 以内

補助対象経費 2,000千円を超える部分 1／2 以内

[下限：1,000千円／事業 上限 10,000千円／事業]

④ 地域団体等が行う小水力発電施設を活用した環境教育推進事業

- ・農業水利施設等に設置された小水力発電施設を活用し、環境教育を実施する地域団体等を支援します。（補助率：10／10 以内 [上限 500千円／事業]）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5年間の目標値
参加者数	体験プログラム等参加者数	486人／500人	1,184人／2,500人

4 令和6年度事業の実施状況

① 脱炭素社会ぎふを支える人づくり推進事業

- ・小中学生とその保護者を対象としたツアーを15回実施し、319人が参加しました。
- ・訪問先ではN P O法人等の指導により、自然体験活動や環境保全活動を実施しました。

② カーボン・オフセットに係る理解促進及び人材育成事業

- ・カーボン・オフセットセミナーを業種別に4回実施し、148名が参加しました。

(医療・福祉・保育施設：17名、サプライチェーン排出量：67名、製造業：41名、食料品製造業：23名)

- ・温暖化対策の伝え手の人材育成として、地球温暖化防止対策を学び、アクションプランを考える、全4回の研修を実施し、17名が修了しました。

③ 次代の環境活動を担う人材育成支援事業

- ・木製ジャングルジムづくり体験では、子どもたちは木の特性とぬくもりに触れながら、大きな遊具を作り上げた達成感を得ました。

- ・自然体験型川づくり教室では、カワゲラなどたくさんの生き物が生息していることを、生き物を大切にしながら楽しんで観察しました。

- ・市民向け環境学習講座（世代別3コース）の企画及び運営を行いました。

- ・希少植物の自生地において観察会、保全活動を実施しました。

④ 地域団体等が行う小水力発電施設を活用した環境教育推進事業

- ・地元の小学生を対象とした小水力発電施設の見学会を9回実施し、167人が参加しました。

● 参加者の声

- ・昆虫がいる自然を守りたいと思いました。
- ・カーボン・オフセットの仕組みについて理解できました。クレジットの活用を検討するには、制度の概要や購入までの具体的な手続きについても取り上げてほしいです。
- ・地球温暖化や気候変動、異常気象などの違いが分かり、対策計画を立てることでより理解を深めることができました。
- ・実際に山の中を歩きながら、「生活環境保全林」というものが、どういうものかということがよく分かりました。
- ・小水力発電施設を見学することにより、地球温暖化などの環境問題について興味をもって学習することができました。

5 事業担当課における自己評価

- ・事業結果は、計画値に対して97%の実績値となりました。④において、例年の2～3倍の参加者があり、環境教育を実施した施設においては、「脱炭素社会」を支える人づくりについて推進することが出来ました。
- ・また、参加者からは「自然環境への関心・理解が高まった」「温室効果ガスの削減意欲が増した」「地球温暖化対策に関する自身の意識や行動が変わった」という声を多くいただきましたことから、環境保全の取組みを後押しする効果が期待できます。

6 事業評価審議会における第三者評価



①森遊びを通じた森林学習
(美濃市)



③自然体験型川づくり教室
(山県市)



④発電施設の見学
(下呂市)

10 脱炭素社会づくり事業（② 地域循環共生圏構想の促進）

(R6 実績額：1,939千円／R6 予算額：5,000千円)

【事業概要】地域循環共生圏構想につながる活動に対する支援

【担当課】環境エネルギー生活部 廃棄物対策課

1 事業の目的

- ・森林・河川など地域が有する「自然資源」、食糧生産・酸素供給などの生物多様性がもたらす恵みである「生態系サービス」、「資金・人材」などを活かして、自立・分散型の社会を形成しながらも、地域の特性に応じて地域資源を補完し支えあう「地域循環共生圏構想」について、市町村、団体・企業等が構想を推進するための支援を行います。

2 事業の内容

- ・事業主体自らが計画から実行まで行う、地域循環共生圏構想の推進につながる活動（構想を知り広めるためのシンポジウム開催、関係する主体を増やしネットワークを構築するための事業、戦略を立てるための事業計画等の作成など）に対して支援します。

○補助対象者：市町村、法人、団体等

○補助率：補助対象経費の10／10（上限：1,000千円、下限：300千円）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6年度 実績値／計画値	R6年度までの実績値 ／5年間の目標値
地域循環共生圏づくりプラットフォーム登録団体数	県内における地域循環共生圏のモデルとなる事業を推進する指標として設定	10団体／5団体	10団体／15団体

4 令和6年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある3団体に支援を行い、地域循環共生圏構想の推進につながる活動に1,487名の県民の方が参加しました。

実施主体	参加 人数 (人)	活動内容
(特非) 岐阜環境カウンセラー協議会	70	・事例研究会や実務セミナーの開催 ・関係団体を集めた「井戸端会議」の開催 ・「地域プラットフォーム」設立総会の開催
一般社団法人口ルタス山県	1,300	・森林資源及び農地資源を活用したイベントの開催
株式会社木と暮らしの制作所	117	・移住希望者を対象とした見学ツアーの開催 ・飛騨の家具フェスティバルツアーの開催 ・トークイベントの開催

5 事業担当課における自己評価

- ・事業結果は、計画値に対して200%の実績となりました。これは停止していたプラットフォームへの登録手続きが再開されたことにより、令和6年度までに補助を受けた全4団体及び独自に活動に取り組んだ6団体が、プラットフォームに登録されたことによるものです。
- ・各地域における自然環境の保全を絡めたまちづくりの必要性や地域特性の再確認など、今後の取組みに向けた検討などが進むとともに、多くの市民が参加するイベントが開催されるなど、「地域循環共生圏」の取組みが推進されました。
- ・一方で、地域循環共生圏の実施主体は市町村が中心となることから、脱炭素社会ぎふづくり事業（①脱炭素社会ぎふを支える人づくり）へ事業を統合し、地域循環共生圏構想の理念を継承します。

6 事業評価審議会における第三者評価



里・山・川の保全・活用を通じた地域おこし
(地域循環共生圏促進) 推進事業
(特非)岐阜環境カウンセラー協議会)



持続可能な山県「ローカルSDGs 地域循環
共生圏」推進事業
(一般社団法人才タス山県)



飛騨地域の森に関わる仕事と暮らしの地域循環
共生圏ネットワーク構築事業「森のバトン」
(株式会社木と暮らしの制作所)

III 共通部門

1.1 清流の国ぎふ地域活動促進事業

(R6 実績額：24,776千円／R6 予算額：30,000千円)

【事業概要】各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等に対する支援

【担当課】環境エネルギー生活部 環境生活政策課、林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・県内の団体、法人が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫のある森づくりや川づくり、水環境等の保全活動を支援することにより、森や川づくりの重要性の理解と関心を高め、社会全体で支える環境保全活動を促進します。

2 事業の内容

- ① 県民参画を促進する森づくり・川づくりの活動
- ② 水環境や生物多様性の保全を目指す活動
- ③ 子どもたちのための森づくり・川づくりの活動
- ④ 特に対策が必要である課題に対してモデル的に行われる活動(令和6年度は実績無し)
 - 補助対象者：県内の団体、法人
 - 補助率：
 - ①～③について
 - ・補助対象経費 500千円以下の部分 10／10 以内
 - ・補助対象経費 500千円を超える部分 1／2 以内
 - (1事業あたり補助金限度額 上限2,000千円、下限300千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R6 年度 実績値／計画値	R6 年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体数	活動の支援を受ける団体の想定数	50 団体／50 团体	155 团体／250 団体

4 令和6年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある延べ50団体に支援を行い、森づくり活動や川づくり活動に、人の県民の方が参加しました。

圏域別	事業件数	参加人数 (人)	活動内容
岐阜	7	6,050	森づくり：3事業、川づくり：4事業
西濃	10	2,199	森づくり：9事業、川づくり：1事業
中濃	16	6,138	森づくり：14事業、川づくり：2事業
東濃	8	4,488	森づくり：7事業、川づくり：1事業
飛騨	9	1,879	森づくり：9事業、川づくり：0事業
合計	50	20,754	森づくり：42事業、川づくり：8事業

5 事業担当課における自己評価

- ・計画 50 団体に対し、実績は 50 団体の進捗率 100%となり、50 団体のうち 6 つの新規団体に対し支援を行いました。令和 5 年度に支援した 53 団体と比較し、実施団体数は減少しましたが、その理由として、団体の初期投資のみ支援を受けて自立した団体や担い手が不足し事業が実施できない団体が当事業を活用しなかったことが考えられます。
- ・活動には延べ 20,754 人が参加し、多くの県民の皆さんに環境保全について関心をもっていただきました。

6 事業評価審議会における第三者評価



黒の田湿地及び周辺の環境保全再整備並びに PR 活動事業
(実施団体 : (特非)明日の稻津を築くまちづくり推進協議会)



「お山と小川で遊ぼう！ IN 山県」
(実施団体 : といろ)



未来を担う中学生への森林環境教育
(実施団体 : 付知町優良材生産研究会)



森林づくりへの参加
(実施団体 : 木の駅上石津実行委員会)

清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費

(R6 実績額：1,682 千円／R6 予算額：3,500 千円)

【担当課】林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・森林・環境税を活用した各種事業の概要や事業過程、達成状況などを県民の皆様に理解していただくための広報を実施します。
- ・事業の透明性を確保するため、外部有識者等で構成する第三者機関を設置し、各施策の取組みへの意見や提案、事業実施後の評価を行います。

2 事業の内容

森林・環境税の広報活動及び清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会を開催します。

○森林・環境税事業の広報

- ・活用事業箇所・イベントにおける事業PR用のぼり、看板等の掲出
- ・普及イベントの開催 など

○事業評価審議会の開催

- ・第三者機関「清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会」の設置、審議会の開催

3 令和6年度事業の実施状況

(1) 森林・環境税の広報活動

①山の日フェスタぎふ 2024 の開催

- ・開催日：令和6年8月3日（土）
- ・場所：カラフルタウン岐阜、ぎふ木遊館、モリノス
- ・内容：ぎふ木育体験、森林・環境税パネル展示等
- ・参加者数：1,039人

②第35回岐阜県農業フェスティバル

- ・開催日：令和6年10月26日（土）、27日（日）
- ・場所：岐阜県庁前 ぎふ結のもり
- ・内容：ぎふ木育体験、森林・環境税パネル展示等
- ・参加者数：912人



山の日フェスタぎふ 2024（岐阜市）



第35回岐阜県農業フェスティバル（岐阜市）

②県民認知度調査

実施名称	実施日	実施方法	回答数	森林・環境税の認知度
令和6年度 県政モニター アンケート 調査	6月 ～7月	郵送、 インター ネット	781	○よく知っている 5.8% ○少し知っている 24.8% ○聞いたことはあるが内容は知らない 33.4% ○全く知らない 34.8%

(2) 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会の開催

	開催日	主な議事内容
第1回	令和6年7月12日（金）	・令和5年度事業の事業評価
第2回	令和6年12月24日（火）	・令和6年度事業の進捗報告 ・令和7年度事業の計画案、予算案
第3回	令和7年2月19日（水）	・令和7年度提案事業の採択



清流の国ぎふ森林・環境基金事業
評価審議会（議会棟1階 第1会議室）



森林・環境税
紹介リーフレット

4 事業担当課における自己評価（広報関係分のみ）

- 令和4年度から第3期清流の国ぎふ森林・環境税が開始されたことに伴い、県民に対し森林・環境税に対する理解促進や普及啓発を図るため、リーフレットの県内各地への配布や山のフェスタぎふ2024などのイベントを開催しました。
- 事業実施者に対し、PR用のぼり旗の掲出や、税活用事業である旨の表示（看板・チラシ等）を事業実施の条件とし、活用事業を通じた広報活動に努めました。
- 令和6年度の県政モニターアンケート調査結果では、森林・環境税の認知度（「よく知っている」「少し知っている」「聞いたことはあるが内容は知らない」という回答の割合）が64%となっている一方、使い道については（「あまり知らない」「全く知らない」という回答の割合）が69.2%にのぼっているため、更なる効果的な広報の展開を検討します。

第4章 資料編

1 令和6年度清流の国ぎふ・森林・環境基金事業総括表

施策区分	事業名	事業概要	5年間の必要事業量	5年間の必要額(千円)	令和4年度事業					令和5年度事業				
					計画量	予算額(千円)	R3緑越額(千円)	実績量(R4+R3総)	実績額(R4+R3総)(千円)	計画量	予算額(千円)	R4緑越額(千円)	実績量(R5+R4総)	実績額(R5+R4総)(千円)
I 森林部門	1 環境保全林整備事業	「環境保全林」内の人工林の間伐等森林整備	10,500ha	4,200,000	2,100ha	486,859	130,821	1,595.52ha	475,555	2,100ha	546,631	124,613	1,462.13ha	464,747
	2 里山林整備事業	危険木の除去	350箇所		70箇所	154,170	0	73箇所	136,298	70箇所	121,734	0	51箇所	110,718
		バッファーゾーンの整備	200箇所		40箇所	42,241	0	44箇所	40,174	40箇所	49,232	0	39箇所	44,963
	3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業	被害森林等での早生樹等の植栽等	100ha		20ha	50,000	0	37.6ha	14,340	20ha	82,687	32,687	29.60ha	58,188
		森林吸収源対策	45回(研究会等)		9回	7,000	0	10回	3,722	9回	7,000	0	6回	3,884
			5回(説明会等)		1回			1回		1回			2回	
	4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業	木造化・内装木質化	30施設		6施設	70,000	27,676	4施設	59,826	6施設	95,000	30,000	5施設	75,805
		木製品の導入	100施設		20施設	20,000	0	18施設	12,980	20施設	34,185	5,020	30施設	33,778
	5 木質バイオマス利用促進事業	木質バイオマス利用施設の導入	5施設(ボイラー)		1施設	35,000	0	0施設	15,528	1施設	15,000	0	0施設	6,922
			150台(ストーブ)		30台			57台		30台			19台	
		未利用材の搬出	22,500t		4,500t	8,000	0	4,352.9t	6,659	4,500t	8,000	0	3,446.3t	5,478
	6 ぎふ木育推進事業	ぎふ木遊館の管理・運営	210,000人(入館者数)	1,630,000	30,000人	88,713	0	41,331人	70,698	30,000人	77,768	0	52,716人	69,338
		ぎふ木育の全県展開の推進	400人(累計)		-	-	-	-	-	250人	82,353	0	242人	18,787
		ぎふの木を使った教材の導入	300施設		60施設	4,000	0	67施設	3,694	60施設	5,393	0	74施設	4,833
		森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	34,000人(参加者数)		6,800人	36,500	0	7,015人	6,800人	35,861	0	7,033人	26,295	
			55件(市町村企画件数)		11件			8件		11件			10件	
	7 森林空間活用促進事業	観光道路周辺の観光景観林の整備	500ha		100ha	30,000	0	59,71ha	28,652	100ha	30,000	0	62,31ha	24,114
		森林空間の活用を図るための施設の設置・改修	40施設		8施設	24,428	0	12施設	24,210	8施設	45,000	18,000	10施設	35,036
		森林空間を活用した活動の普及促進	100者(累計)		60者	3,700	0	142者	2,489	70者	1,922	0	152者	1,070
II 環境部門	8 野生鳥獣個体数管理事業	ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等	35,000頭	1,630,000	7,000頭	120,000	0	6,300頭	100,807	7,000頭	120,000	0	6,699頭	105,440
		ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲	972頭							-	-	-	-	-
		カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲	5,000羽		1,000羽	24,700	0	727羽	20,208	1,000羽	24,700	0	1,072羽	20,194
		大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	50件		10件	21,000	0	10件	20,157	10件	21,000	0	11件	20,192
	9 自然生態系保全・再生事業	上下流域が連携した河川清掃活動	延べ100河川		20河川	30,000	0	31河川	29,995	20河川	30,000	0	34河川	29,994
		河川魚道の改修及び適切な維持管理	80%(健全な魚道の割合)		80%	45,000	0	86.8%	44,983	80%	45,000	0	87.50%	19,983
		水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証	20地区		4地区	6,993	0	6地区	3,298	4地区	7,000	0	6地区	3,607
		生物多様性の保全・再生の普及啓発	70回		14回	2,000	0	28回	1,000	14回	2,000	0	32回	961
		生態系保全・再生に係る活動支援	120団体		24団体	44,000	0	21団体	29,720	24団体	44,000	0	20団体	28,489
	10 脱炭素社会ぎふづくり事業	脱炭素社会ぎふを支える人づくり	2,500人		500人	22,000	0	280人	17,854	500人	22,000	0	408人	18,041
		地域循環共生圏構想の促進	(※) 15団体		5団体	5,000	0	0団体	1,340	5団体	5,000	0	0団体	2,387
III 共通部門	11 清流の国ぎふ地域活動促進事業	各種団体等が行う森林づくりや水環境保全等の活動支援	250団体	150,000	50団体	30,000	0	52団体	26,802	50団体	30,000	0	53団体	26,091
	清流の国ぎふ・森林・環境税推進事務費	森林・環境税事業に係る普及啓発等	一式	20,000	一式	3,500	0	一式	2,510	一式	3,500	0	一式	1,810

(※)3年間の必要事業量を記載

令和6年度事業				
計画量	予算額 (千円)	R5継越額 (千円)	実績量 (R6+R5総)	実績額 (R6+R5総) (千円)
2100ha	344,075	201,006	1356.75ha	416,490
70箇所	118,413	0	35箇所	106,034
40箇所	37,349	0	29箇所	31,025
20ha	50,000	21,625	33.81ha	67,674
9回	7,000	0	5回	1,448
1回			2回	
6施設	70,000	11,118	2施設	16,105
20施設	20,000	0	18施設	9,382
1施設	15,000	0	0施設	8,911
30台			27台	
4,500t	8,000	0	2866.3t	4,454
50,000人	86,679	0	52,147人	77,028
300人	5,953	59,342	300人	62,822
60施設	5,000	0	67施設	4,506
6,800人	35,500	0	8,627人	28,724
11件			11件	
100ha	30,000	0	28.72ha	23,879
8施設	27,000	8,000	10施設	30,764
80者	1,922	0	160者	1,465
7,000頭	120,000	0	7,406頭	109,889
324頭	6,060	0	287頭	4,705
1,000羽	24,700	0	1,169羽	21,826
10件	31,000	0	10件	30,291
20河川	30,000	0	24河川	29,995
80%	45,000	25,000	85.90%	44,981
4地区	7,000	0	5地区	2,851
14回	2,000	0	20回	1,291
24団体	39,000	0	20団体	29,705
500人	22,000	0	486人	17,188
5団体	5,000	0	10団体	1,939
50団体	30,000	0	50団体	24,776
一式	3,500	0	一式	1,682
	1,227,151	326,091		1,211,830

2 令和6年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績一覧

I 森林部門

1 環境保全林整備事業(水源涵養林等整備)

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	山県市	山県市柿野 他	75.78	23,952,822	23,952,822
2	本巣市	本巣市根尾大井 他	132.63	38,088,767	38,088,767
3	大垣市	大垣市一之瀬	7.69	2,200,000	2,200,000
4	揖斐川町	揖斐川町谷汲神原 他	106.48	30,880,708	30,880,708
5	池田町	池田町藤代 他	2.38	687,582	687,582
6	美濃市	美濃市下河和 他	5.41	1,562,949	1,562,949
7	郡上市	郡上市大和町小間見 他	97.37	28,124,415	28,124,415
8	川辺町	川辺町字権現山	9.41	3,076,100	3,076,100
9	七宗町	七宗町上麻生	6.00	1,727,000	1,727,000
10	白川町	加茂郡白川町中川	4.62	1,334,718	1,334,718
11	東白川村	東白川村五加 他	14.95	4,319,055	4,319,055
12	中津川市	中津川市加子母 他	28.67	8,282,763	8,282,763
13	恵那市	恵那市岩村町高松 他	21.97	6,347,133	6,347,133
14	下呂市	下呂市金山町福来 他	66.09	17,458,011	17,458,011
15	高山市	高山市一之宮町壳谷 他	59.97	16,458,643	16,458,643
16	飛驒市	飛驒市宮川町	32.25	8,429,149	8,429,149
17	白川村	白川村有家ヶ原	1.64	473,796	473,796
計			673.31	193,403,611	193,403,611
県事務費等				426,540	426,540
合計				193,830,151	193,830,151

1 環境保全林整備事業(水源涵養林等整備 令和5年度繰越分)

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	本巣市	本巣市根尾上大須	18.64	5,392,552	5,392,552
2	大垣市	大垣市上石津町牧田	20.02	5,786,000	5,786,000
3	海津市	海津市南濃町境弧平 他	20.19	5,976,000	5,976,000
4	垂井町	垂井町日守 他	30.62	9,059,000	9,059,000
5	関ヶ原町	関ヶ原町大高 他	25.38	7,992,500	7,992,500
6	揖斐川町	揖斐川町小津 他	142.08	41,340,970	41,340,970
7	閔市	閔市板取大谷 他	77.55	22,435,215	22,435,215
8	美濃市	美濃市乙狩 他	15.45	4,469,685	4,469,685
9	郡上市	郡上市八幡町野々倉 他	64.03	18,399,480	18,399,480
10	八百津町	八百津町南戸 他	93.44	30,471,300	30,471,300
11	白川町	白川町坂ノ東	23.65	6,841,945	6,841,945
12	東白川村	東白川村五加小九合 他	11.63	3,202,677	3,202,677
13	中津川市	中津川市千旦林	14.00	4,050,200	4,050,200
14	恵那市	恵那市串原 他	39.31	11,372,383	11,372,383
15	下呂市	下呂市金山町戸部	3.21	668,322	668,322
16	高山市	高山市松ノ木町 他	10.29	2,920,529	2,920,529
17	飛騨市	飛騨市古川町 他	29.81	8,624,033	8,624,033
18	白川村	白川村島	0.54	156,222	156,222
合計					639.84 189,159,013 189,159,013

1 環境保全林整備事業(生活保全林等整備)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	不用木の 除去 (ha)	修景等 環境保全 (ha)	森林病害虫 の防除 (m ²)	放置竹林 の整備 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	岐阜市長良	2		6.89			1,783,905	1,783,905
2	各務原市	各務原市鵜沼 他	2	5.29		30.00		2,494,500	2,494,500
3	山県市	山県市藤倉	1		5.30			1,454,850	1,454,850
4	大野町	大野町寺内 他	3	0.40	2.20		0.90	2,706,660	2,706,660
5	閔市	閔市洞戸	1				0.50	1,104,000	1,104,000
6	美濃加茂市	美濃加茂市森山町 他	2				2.00	4,100,000	4,100,000
7	可児市	可児市塩河	1				0.40	820,000	820,000
8	坂祝町	坂祝町酒倉	1				0.80	1,639,000	1,639,000
9	富加町	富加町夕田 他	2				1.84	3,774,400	3,774,400
10	川辺町	川辺町大字石神	1	1.51				347,300	347,300
11	八百津町	八百津町八百津	1			80.00		2,720,000	2,720,000
合計			17	7.20	14.39	110	6.44	22,944,615	22,944,615

1 環境保全林整備事業(生活保全林等整備 令和5年度繰越分)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	不用木の 除去 (ha)	修景等 環境保全 (ha)	森林病害虫 の防除 (m ²)	放置竹林 の整備 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	美濃加茂市	美濃加茂市三和町	1	36.40				10,556,000	10,556,000
合計			1	36.40				10,556,000	10,556,000

2-①-1 里山林整備事業(危険木の除去)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	整備面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	岐阜市粟野東 他	8	1.30	22,532,469	22,532,469
2	各務原市	各務原市鶴沼宝積寺町 他	2	0.41	4,224,000	4,224,000
3	山県市	山県市田栗	9	1.88	33,335,430	33,068,000
4	本巣市	本巣市根尾樽見	1	0.63	3,820,000	3,820,000
5	関ヶ原町	不破郡関ヶ原町大字今須	1	0.15	6,600,000	6,600,000
6	揖斐川町	揖斐郡揖斐川町三輪	1	0.50	7,986,000	7,773,000
7	関市	関市下迫間 他	3	0.50	6,660,975	6,585,341
8	美濃市	美濃市下河和	1	0.11	609,154	550,449
9	美濃加茂市	美濃加茂市三和町	1	0.10	2,116,164	2,116,000
10	可児市	可児市坂戸	1	0.10	2,503,000	2,503,000
11	坂祝町	加茂郡坂祝町勝山	1	0.10	2,948,000	2,948,000
12	白川町	加茂郡白川町白山	1	0.10	1,485,000	1,485,000
13	瑞浪市	瑞浪市陶町	1	0.18	1,554,945	1,428,832
14	中津川市	中津川市付知町	1	0.18	5,330,382	5,014,503
15	下呂市	下呂市金山町 他	2	0.24	3,101,400	3,101,000
16	高山市	高山市丹生川町	1	0.13	1,284,179	1,200,000
計			35	6.61	106,091,098	104,949,594
県事務費等					84,818	84,818
合計					106,175,916	105,034,412

2-①-1 里山林整備事業(森林地域外危険木の除去)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	七宗町	加茂郡七宗町上麻生	1	2,156,000	1,000,000
合計			1	2,156,000	1,000,000

2-② 里山林整備事業(バッファーゾーンの整備)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	整備面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	岐阜市雑倉 他	5	7.21	4,960,096	4,960,096
2	山県市	山県市藤倉 他	4	7.26	5,126,668	5,059,000
3	揖斐川町	揖斐郡揖斐川町谷汲中名礼	1	1.27	2,696,100	840,000
4	大野町	揖斐郡大野町大字野 他	2	3.47	2,394,000	2,394,000
5	関市	関市富之保 他	3	2.42	1,747,234	1,602,000
6	美濃加茂市	美濃加茂市本郷町 他	3	11.7	8,217,974	8,190,000
7	富加町	加茂郡富加町長峰	1	1.6	1,120,000	1,120,000
8	川辺町	加茂郡川辺町鹿塩	1	1	700,000	700,000
9	白川町	加茂郡白川町切井	1	1.2	1,232,000	840,000
10	可児市	可児市土田 他	3	4.53	3,171,000	3,171,000
11	下呂市	下呂市馬瀬数河 他	3	1.47	3,045,100	1,029,000
12	高山市	高山市久々野町山梨 他	2	1.74	1,430,371	1,120,000
合計			29	44.87	35,840,543	31,025,096

3-① 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業(被害森林等での早生樹等の植栽等)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	植栽樹種	人工造林(ha)	下刈り・雪起こし(ha)	鳥獣害防止施設等整備(ha)	鳥獣害防止施設等整備(m)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	関市	関市中之保 他	6	スギ、カラマツ	3.82	2.70	3.82		16,895,900	16,895,900
2	八百津町	八百津町南戸	1	スギ	2.31		2.31		7,030,716	7,030,716
3	中津川市	中津川市付知町	5	ヒノキ、ケヤキ	0.72	1.94	0.72		2,858,428	2,858,428
4	恵那市	恵那市上矢作町	1			1.02			266,118	266,118
5	高山市	高山市荘川町 他	20	カラマツ	9.64	17.21	13.80		17,664,984	17,307,427
6	飛騨市	飛騨市神岡町 他	2	カラマツ	1.25	0.74			1,910,985	1,910,985
計			35		17.74	23.61	20.65	0	46,627,131	46,269,574
県事務費等									152,512	152,512
合計									46,779,643	46,422,086

3-① 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業(被害森林等での早生樹等の植栽等 令和5年度繰越分)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	植栽樹種	人工造林(ha)	下刈り・雪起こし(ha)	鳥獣害防止施設等整備(ha)	鳥獣害防止施設等整備(m)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	恵那市	恵那市上矢作町	2	ケヤキ、クリ、コナラ	1.88			1,138	4,259,108	4,058,402
2	下呂市	下呂市馬瀬中切	1	ケヤキ	0.20			1,980	485,800	485,800
3	高山市	高山市丹生川町 他	7	シラカバ	13.99		5.49		16,707,376	16,707,376
計			10		16.07	0.00	5.49	3,118	21,452,284	21,251,578
合計									21,452,284	21,251,578

3-② 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業(森林吸收源対策)

No	開催日	行事名等	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	5月14日	G一クレジット(第1回)認証証等交付式	366	1,448,490	1,448,490
2	7月17日	第1回森林吸收源対策岐阜県モデル検討会	9		
3	9月2日	第1回森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会	9		
4	10月23日	森林由来のカーボン・クレジット制度活用セミナー(場所:中濃総合庁舎)	45		
5	11月26日	第1回オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会	15		
6	1月21日	第2回森林吸收源対策岐阜県モデル検討会	9		
7	3月4日	第2回森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会	8		
合計				461	1,448,490

4-① 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(木造化、内装木質化)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在 市町村	事業区分	規模(m ²)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	(特非)ライフテラス	日中支援型グループホームきずな	美濃加茂市	木造化	654	103,070,000	4,947,000
		計			654	103,070,000	4,947,000
		県事務費等				40,108	40,108
		合計				103,110,108	4,987,108

4-① 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(木造化、内装木質化 令和5年度繰越分)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在 市町村	事業区分	規模(m ²)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	下呂市	下呂市複合型子ども・子育て支援拠点施設「ニコリエ」	下呂市	木造化	291	331,152,000	11,118,000
		合計				331,152,000	11,118,000

4-② 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(木製品の導入)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設数	施設所在 市町村	購入品	設置 個数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	(学)小島学園	ひよし幼稚園	1	各務原市	チェア、テーブル、 下足入れ	69	3,454,000	1,727,000
2	(福)八実会	認定こども園石山保育園	1	海津市	絵本棚、収納棚	3	564,000	282,000
3	閔市	緑ヶ丘中学校 他	6	閔市	学校机(天板)	476	8,325,000	4,162,000
4	郡上市	市内小学校	4	郡上市	学校机(天板)	64	1,811,000	905,000
5	美濃加茂市	山之上・三和・伊深小学校	3	美濃加茂市	学校机(天板)	33	208,000	103,650
8	高山市	市内小中学校	2	高山市	木製机・椅子 (机・椅子セット)	100	5,478,000	1,800,000
9	(特非)ふるさと金山	金山児童館	1	下呂市	収納棚	1	385,000	385,000
		計	18			746	20,225,000	9,364,650
		県事務費等					17,000	17,000
		合計					20,242,000	9,381,650

5-① 木質バイオマス利用促進事業(木質バイオマス利用施設の導入)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	導入施設	導入台数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	豊桑産業(株)	豊桑産業(株)ショールーム	各務原市	薪ストーブ	1	2,585,000	500,000
2	株式会社スイング	YY MUSIC PARK(飲食店)	郡上市	薪ストーブ	1	1,080,000	500,000
3	高山市	高山市立北小学校	高山市	ペレットストーブ	19	9,347,800	4,347,745
4	丸設計室	丸設計室(ショールーム)	高山市	薪ストーブ	1	1,154,670	500,000
5	高橋 暢之	nobland(ショールーム)	高山市	薪ストーブ	1	1,300,000	500,000
6	山腰 京平	Tree Trunk(宿泊施設)	高山市	ペレットストーブ	1	1,386,000	500,000
7	ぽころこアートスクール	ぽころこアートスクール	高山市	薪ストーブ	1	1,166,000	500,000
8	株式会社byB	おんどう(飲食店)	高山市	薪ストーブ	1	1,240,000	500,000
9	上平 義幸	是重店舗(仮)(飲食店)	飛騨市	薪ストーブ	1	1,300,000	500,000
計					27	20,559,470	8,347,745
県事務費等						1,000	1,000
合計						20,560,470	8,348,745

(木質バイオマス利用アドバイザー派遣事業)

No	アドバイザー	派遣先	事業内容	派遣回数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	川越 裕之	下呂温泉 幸之湯ほか	助言指導、情報収集	2	336,600	336,600
2	森 大顕	木質バイオマス利用ボイラー導入研修会ほか	助言指導、熱利用学習会講師	2	225,500	225,500
合計				4	562,100	562,100

5-② 木質バイオマス利用促進事業(未利用材の搬出)

No	事業主体	間接補助事業者	林地残材搬出量(t)	搬出機械(台)	伐採保護衣(着)	保護帽(個)	研修会等の開催(回)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	本巣市	段木の会	7.5				1	54,538	10,500
2	山県市	山県木活クラブ	46.7				1	411,136	70,050
3	大垣市	木の駅上石津実行委員会	181.7		10	10	1	1,251,300	420,000
4	関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	497.3				1	1,491,990	745,950
5	郡上市	たかす木の駅会議	241.7				1	1,505,453	362,550
6	郡上市	明宝温泉開発株式会社	316.5				2	3,216,345	474,750
7	郡上市	社会福祉法人 郡上市社会福祉協議会	40.0				1	440,000	60,000
8	白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	222.6				1	1,224,000	333,750
9	恵那市	やまおか木の駅実行委員会	22.0				1	132,000	33,000
10	恵那市	笠周地域木の駅実行委員会	101.0				2	606,000	151,500
11	恵那市	くしら木の駅実行委員会	111.0				2	666,000	150,000
12	下呂市	中原西森林造成組合	67.0	1			1	568,391	125,357
13	下呂市	輪川森林造成組合	13.0				1	90,650	19,425
14	下呂市	福来森林造成組合	22.3				1	156,380	33,510
15	下呂市	東森林造成組合	35.0				1	244,720	52,440
16	下呂市	大洞森林造成組合	5.0				1	48,384	7,560
17	高山市	NPO法人活エネルギーアカデミー	836.0				1	5,852,000	1,254,000
18	高山市	笠原木材株式会社	100.0				1	754,600	150,000
合計			2,866.3	1	10	10	21	18,713,887	4,454,342

6-①-1 ぎふ木育推進事業(ぎふ木遊館の管理・運営)

No	施設の名称	施設所在市町村	実施内容	入館者数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	ぎふ木遊館	岐阜市	幅広い世代を対象に木のおもちゃでの遊び等を通じて、ぎふ木育を体験できる場を提供 ・木育イベントの開催 ・木育プログラムを実施 ・木育の指導者を育成	52,147	84,531,416	77,028,321
			合計	52,147	84,531,416	77,028,321

6-①-2 ぎふ木育推進事業(ぎふ木育の全県展開の推進 令和5年度繰越分)

(ぎふ木遊館サテライト施設整備事業)

No	事業主体	施設名称	施設所在市町村	事業内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	中津川市	なかつがわ 森の木遊館	中津川市	施設改修、木製遊具・木のおもちゃ等の導入	78,845,704	22,669,000
2	飛驒木遊館運営協議会	ひだ木遊館 木っずテラス	高山市	施設改修、木製遊具・木のおもちゃ等の導入、設計委託	57,512,996	36,671,000
				合計	136,358,700	59,340,000

*中津川市及び飛驒木遊館運営協議会の「森林・環境税」は、令和5年度からの繰越事業のため、令和6年度中に支払った金額を計上。

(ぎふ木育全県展開推進事業)

No	事業主体	施設名称	施設所在市町村	事業内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(特非)グッドライフ・サポートセンター	子育て支援スペースみなたん	岐阜市	・木のおもちゃ(ブルバッカー)作り	47,544	45,144
2	(学)岐阜済美学院	中部学院大学各務原キャンパス子ども家庭支援センター ラ・ルーラ	各務原市	・作って力口コロ木育体験	84,312	61,796
3	(福)登豊会	うれしの東保育園 カンガルーのおうち	岐南町	・木のジャングルジム「くむんだー」ワークショップ	193,391	100,000
4	(福)大垣和敬会	わかたけ保育園わくわく!Angel Garden ニュー・ジェネレーションセンター	大垣市	・くすの木の葉っぱいストラップづくり ・森のかけらツリーブル	45,748	45,748
5	(福)誠心愛育会	わかば海西こども園	海津市	・稚鯱の冒険ワークショップ ・身近な自然を使った制作活動	85,648	85,648
6	(学)立木学園	認定こども園大野クローバー幼稚園子育て支援センター	大野町	・木の楽器ウッドカズー作り	96,599	96,599
7	(福)愛育会	美濃保育園子育て支援センター	美濃市	・木のジャングルジム「くむんだー」ワークショップ	132,000	100,000
				小計	685,242	534,935
・ぎふ木育指導者等ネットワークの推進 ・ぎふ木遊館、モリノス、ぎふ木育ひろばの連携強化 ・木育プログラム等の開発支援					2,947,032	2,947,032
				合計	3,632,274	3,481,967

6-② ぎふ木育推進事業(ぎふの木を使った教材の導入)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜市立青山中学校	岐阜市立青山中学校	岐阜市	ぎふの木工職人T10	128セット	294,400	147,200
2	岐阜聖徳学園大学附属中学校	岐阜聖徳学園大学附属中学校	岐阜市	ぎふの木工職人T15	49セット	161,700	73,500
3	岐阜大学教育学部附属小中学校	岐阜大学教育学部附属小中学校	岐阜市	ぎふの木工職人T12	105セット	262,500	131,250
4	(特非)グッドライフ・サポートセンター	地域コミュニティセンターniconico	岐阜市	木のブルバッカーキット	10セット	13,200	12,000
5	(福)英集会	すずらん日光保育園	岐阜市	カスタネットキット	24セット	17,160	17,160
6	(学)篠田学園	かぐや第一こども園	岐阜市	アクセサリーキット	35セット	19,250	19,250
7	(学)篠田学園	かぐや第三幼稚園	岐阜市	アクセサリーキット	34セット	18,700	18,700
8	(福)わかば会	若葉保育園	岐阜市	アクセサリーキット	23セット	14,421	14,421
9	(福)堂角舎	いわのだごどもの森	岐阜市	FUNctions積み木セット	1式	200,629	100,000
10	(福)堂角舎	ながらこどもの森	岐阜市	FUNctions積み木セット	1式	107,415	53,707
11	(福)和光会	加納西認定こども園	岐阜市	スギの箱イスクキット	22セット	84,700	33,000
12	(学)杉山第三学園	鵜沼東保育所	各務原市	ブルバッカーキット	19セット	25,080	21,400
13	(学)杉山第三学園	うぬま第一幼稚園	各務原市	カスタネットキット	65セット	49,335	32,425
14	(福)小松河福祉会	川島東こども園	各務原市	木製玩具コックル 乗り物シリーズ からくりトレイン 魚釣りセット	1セット 4セット 4セット 2セット	203,390	100,000
15	(福)小松河福祉会	前宮そらまちこども園	各務原市	木製玩具コックル 乗り物シリーズ 魚釣りセット ドロップボックス からくりトレイン ズレンガミニ	1セット 2セット 2セット 2セット 2セット 2セット	199,639	99,819
16	(福)フェニックス	小規模保育園テテット	各務原市	四角いマラカスキット	30セット	19,800	18,000

17	(学)長屋学園	認定こども園だいち	各務原市	乗り物シリーズ	2セット	45,100	22,550
18	(特非)かばさんファミリー	わいわいひろば(高富児童館内)	山県市	ままごとちやぶ台	1セット	21,770	9,075
19	瑞穂市	本田第1保育所	瑞穂市	もりのおやつセット もりのタンパリン ドロップボックス からくりトレイン 魚釣りセット 整備士セット 食材セット	4セット 7セット 4セット 3セット 1セット 1セット 3セット	197,120	98,560
20	瑞穂市	本田第2保育所	瑞穂市	イブブロック アイコニーハウス まあるいつみきmini バランスレール	6セット 1セット 1セット 2セット	199,320	99,660
21	瑞穂市	牛牧第1保育所	瑞穂市	魚釣りセット まあるいつみきmini stand アイコニーハウス 整備士セット	4セット 3セット 5セット 1セット	194,700	97,350
22	瑞穂市	牛牧第2保育所	瑞穂市	からくりトレイン もりのおやつセット	12セット 10セット	157,300	78,650
23	瑞穂市	西保育・教育センター	瑞穂市	バランスレール からくりトレイン	5セット 2セット	195,800	97,900
24	瑞穂市	中保育・教育センター	瑞穂市	バランスレール からくりトレイン アイコニーハウス 整備士セット	3セット 2セット 2セット 2セット	197,780	98,890
25	瑞穂市	南保育・教育センター	瑞穂市	からくりトレイン ズレンガミニ ズレンガ	5セット 5セット 1セット	191,950	95,975
26	瑞穂市	別府保育所地域子育てセンター	瑞穂市	ままごとマルシェ ドロップボックス	1セット 2セット	185,900	92,950
27	瑞穂市	牛牧第2保育所地域子育てセンター	瑞穂市	ドロップボックス もりのタンパリン 食材セット 魚釣りセット ひなちゃんのマラカス	2セット 6セット 3セット 6セット 2セット	175,340	87,670
28	瑞穂市	こどものひろば	瑞穂市	もりのタンパリン 木馬 食材セット 魚釣りセット からくりトレイン	1セット 2セット 2セット 2セット 2セット	179,850	89,925
29	瑞穂市	生津小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	ナラ材白木つみき ズレンガミニ	1セット 9セット	184,360	92,180
30	瑞穂市	本田小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	つみマスクみマス グラデーション積み木 木箱	3セット 3セット 1セット	180,841	90,420
31	瑞穂市	穂積小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	つみマスクみマス	6セット	194,040	97,020
32	瑞穂市	牛牧小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	ナラ材白木つみき ズレンガミニ	1セット 9セット	184,360	92,180
33	瑞穂市	西小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	ナラ材白木つみき ズレンガミニ	1セット 9セット	184,360	92,180
34	瑞穂市	中小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	ナラ材白木つみき ズレンガミニ	1セット 9セット	184,360	92,180
35	瑞穂市	南小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	ナラ材白木つみき ズレンガミニ	1セット 9セット	184,360	92,180
36	(福)登豊会	うれしの認定こども園	岐南町	アクセサリーキット	60セット	39,600	28,000
37	(福)登豊会	企業主導型保育園ぐるんぱルーム	岐南町	ブルバッカーキット	20セット	26,400	22,000
38	北方町	北方町立こども園	北方町	木のアクセサリーキット カスタネットキット クラベスキット もりのタンパリン もりのカラカラ まあるいつみきmini	122セット 2個 3個 5セット	186,340	102,620
39	大垣市立江並中学校	大垣市立江並中学校	大垣市	ぎふの木工職人T12	91セット	200,200	100,100
40	大垣市立西部中学校	大垣市立西部中学校	大垣市	ぎふの木工職人 特注	200セット	660,000	300,000
41	(学)真徳寺学園	みづかこども園	大垣市	アクセサリーキット	31セット	20,460	20,230
42	(福)大垣慈光福祉会	浅草ひかりにこにこ園	大垣市	ズレンガお家セット(大)	1セット	330,000	100,000
43	(株)ココテラス	タッチテラス保育所	大垣市	四角いまラカスキット	30セット	19,800	19,800
44	海津市	子育て支援センターかいづ	海津市	からくりトレイン ひなちゃんのマラカス	2セット 1セット	19,470	9,735
45	垂井町立北中学校	垂井町立北中学校	垂井町	ぎふの木工職人T15	45セット	148,500	67,500
46	垂井町	垂井小学校留守家庭児童教室	垂井町	アクセサリーキット	85セット	85,085	52,542
47	垂井町	東小学校留守家庭児童教室	垂井町	アクセサリーキット	73セット	73,073	46,536
48	垂井町	宮代小学校留守家庭児童教室	垂井町	アクセサリーキット	34セット	34,034	27,017
49	垂井町	表佐小学校留守家庭児童教室	垂井町	アクセサリーキット	33セット	33,033	26,516
50	垂井町	府中小学校留守家庭児童教室	垂井町	アクセサリーキット	36セット	36,036	28,018
51	神戸町立神戸中学校	神戸中学校	神戸町	ぎふの木工職人オーダーキット	143セット	385,385	192,692
52	大垣市・安八郡安八町組合立東安中学校	東安中学校	安八町	ぎふの木工職人 特注	94セット	206,800	103,400
53	揖斐川町	揖斐川町子育て支援センター	揖斐川町	ブルバッカーキット	15セット	19,800	19,800
54	(学)岐阜済美学院	中部学院大学短期大学部幼児教育学科	関市	つみぽっぽ(黒) まあるいつみきmini stand	30個 2セット	60,500	27,000

55	(福)博愛福祉会	下牧こども園	美濃市	スギの箱イスキット	20セット	72,000	30,000
56	(福)愛育会	美濃保育園	美濃市	箱いすキット トレーキット 箸キット スプーンキット お守りキット 切っても切っても	26セット 30セット 32セット 28セット 77セット 6セット 計199セット	254,166	115,968
57	(福)白東会	認定こども園浄心こどもの城	郡上市	カスタネットキット	34セット	24,310	22,155
58	美濃加茂市	美濃加茂市東図書館	美濃加茂市	ちょろちゅうキット	23セット	20,240	10,120
59	(学)川合学園	かわい幼稚園	可児市	ブルバックカーキット カスタネットキット	20セット 20セット	40,700	30,350
60	(学)杉山第三学園	みたけ幼稚園	御嵩町	カスタネットキット	58セット	44,022	30,010
61	(公財)多治見市文化振興事業団	根本交流センター	多治見市	カスタネットキット	25セット	19,690	17,900
62	(学)中京学院	中京学院大学短期大学部保育科	瑞浪市	アクセサリーキット	30セット	19,800	9,000
63	中津川市	中津川市ひと・まちテラス	中津川市	無限積木 ひのき1000ピース 木製くるま	1セット 6個	110,000	55,000
64	恵那市	恵那市立山岡こども園	恵那市	カスタネットキット	25セット	18,975	18,975
65	(特非)ふるさと金山	金山児童館	下呂市	森のどーなっつ12個入 つみぽぼ16個入り 森の合唱団 木馬育 もりのカラカラおむすび からくりトレイン5個入 魚釣りセット	1セット 1セット 1個 2個 2セット 1セット 1セット	97,790	96,910
66	(特非)サン・はぎわら	下呂市複合型子ども・子育て支援拠点施設ニコリエ	下呂市	ままごとちゃぶ台 まあるいつみきmini つみぽぼ	2台 3セット 6セット	124,080	61,600
67	飛驒市立古川中学校	飛驒市立古川中学校	飛驒市	ぎふの木工職人T12	137セット	452,100	205,500
	合計	67施設				8,812,319	4,506,321

6-③ ぎふ木育推進事業(森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等)

森と木と水の環境教育推進事業(県事業)

No.	施設名	市町村	緑と水の 子ども会議	ぎふ 木育教室	参加人数	新規 実施施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	若葉保育園	岐阜市		○	21			
2	サン・キッズ	岐阜市		○	17	○		
3	桜保育園	岐阜市		○	15	○		
4	すずらん日光保育園	岐阜市		○	18	○		
5	かぐや第三幼稚園	岐阜市		○	30			
6	かぐや第一こども園	岐阜市		○	30			
7	みぞはた保育園	岐阜市		○	7			
8	地域コミュニティセンターniconico	岐阜市		○	16			
9	うぬま第一幼稚園	各務原市		○	42			
10	小規模保育園テテット	各務原市		○	32	○		
11	鵜沼東保育所	各務原市		○	16			
12	山県市立富波保育園	山県市		○	12	○		
13	山県市立みやま保育園	山県市		○	17			
14	本巣市立神海幼稚園	本巣市		○	7	○		
15	本巣市立真桑幼稚園	本巣市		○	19	○		
16	本巣市立本巣幼稚園	本巣市		○	38			
17	うれしの認定こども園	岐南町		○	52	○		
18	うれしの東保育園	岐南町		○	84			
19	ぐるんぱルーム	岐南町		○	20			
20	北方町立こども園	北方町		○	44			
21	みづづかこども園	大垣市		○	29	○		
22	タッチテラス保育所	大垣市		○	14	○		
23	木の花保育園	大垣市		○	29			
24	垂井小学校留守家庭児童教室(垂井町子育て推進課)	垂井町		○	52			
25	東小学校留守家庭児童教室(垂井町子育て推進課)	垂井町		○	66			
26	宮代小学校留守家庭児童教室(垂井町子育て推進課)	垂井町		○	25			
27	表佐小学校留守家庭児童教室(垂井町子育て推進課)	垂井町		○	20			
28	府中小学校留守家庭児童教室(垂井町子育て推進課)	垂井町		○	25			
29	揖斐川子育て支援センター	揖斐川町		○	30			
30	関市立上之保保育園	関市		○		○	16	
31	関市立武儀やまゆり保育園	関市		○				
32	関市立むげがわ保育園	関市		○	46			
33	関市立西部保育園	関市		○	29			
34	関市立洞戸保育園	関市		○	12			
35	関市立富野保育園	関市		○	24			
36	関市立南ヶ丘保育園	関市		○	24			
37	関市立富岡保育園	関市		○	28			
38	関市立田原保育園	関市		○	25			
39	下牧こども園	美濃市		○	12			
40	認定こども園 浄心こどもの城	郡上市		○	61			
41	ひかりの丘こども園	郡上市		○	21	○		
42	美濃加茂市立ほくぶ保育園	美濃加茂市		○	25			
43	美濃加茂市立あじさい保育園	美濃加茂市		○	29			
44	にののこ保育園	可児市		○	19			
45	かわいい幼稚園	可児市		○	50			
46	みたけ幼稚園	御嵩町		○	56			
47	中保育園	御嵩町		○	21			
48	多治見市根本交流センター	多治見市		○	24	○		
49	多治見市立明和幼稚園	多治見市		○	6	○		
50	おとわもの木保育園	多治見市		○	14			
51	土岐市立肥田児童センター	土岐市		○	24	○		
52	中津川市立中津川保育園	中津川市		○	42	○		
53	のぞみ保育園	中津川市		○	16			
54	恵那市立大井こども園	恵那市		○	20			
55	恵那市立東野こども園	恵那市		○	22	○		
56	恵那市立武並こども園	恵那市		○	13	○		

57	恵那市立おしまニ葉こども園	恵那市		○	53	○		
58	恵那市立飯地こども園	恵那市		○	10	○		
59	恵那市立山岡こども園	恵那市		○	21			
60	恵那市立みさとこども園	恵那市		○	23			
61	恵那市立中野方こども園	恵那市		○	37			
62	恵那市立串原こども園	恵那市		○	10			
63	高山西保育園	高山市		○	16	○		
幼稚園・保育園等		小計	0	63	1,676	21		
64	岐阜市立岩野田小学校	岐阜市	○		15			
65	岐阜市立白山小学校	岐阜市	○		84			
66	岐阜市立藍川小学校	岐阜市	○		105	○		
67	岐阜市立芥見東小学校	岐阜市	○		30	○		
68	羽島市立正木小学校	羽島市	○		603			
69	羽島市立堀津小学校	羽島市	○		22	○		
70	羽島市立桑原学園(前期課程)	羽島市	○		16			
71	各務原市立各務小学校	各務原市	○		71			
72	瑞穂市立本田小学校	瑞穂市	○		74			
73	瑞穂市立牛牧小学校	瑞穂市	○		42	○		
74	本巣市立外山小学校	本巣市	○		22			
75	岐南町立北小学校	岐南町	○		216			
76	笠松町立笠松小学校	笠松町	○		54			
77	北方町立南学園(前期課程)	北方町	○		77			
78	北方町立北学園(前期課程)	北方町	○		14			
79	海津市立城山小学校	海津市	○		226			
80	海津市立石津小学校	海津市	○		49			
81	養老町立上多度小学校	養老町	○		24			
82	養老町立養老小学校	養老町	○		343			
83	揖斐川町立北方小学校	揖斐川町	○		179			
84	揖斐川町立大和小学校	揖斐川町	○		42			
85	揖斐川町立小島小学校	揖斐川町	○		60			
86	揖斐川町立揖斐小学校	揖斐川町	○		34			
87	揖斐川町立春日小学校	揖斐川町	○		18			
88	揖斐川町立谷汲小学校	揖斐川町	○		80			
89	揖斐川町立清水小学校	揖斐川町	○		44			
90	池田町立八幡小学校	池田町	○		103			
91	池田町立宮地小学校	池田町	○		14			
92	池田町立池田小学校	池田町	○		51			
93	池田町立温知小学校	池田町	○		77			
94	養基小学校養基保育所組合立養基小学校	池田町	○		66			
95	関市立博愛小学校	関市	○		22			
96	関市立武儀小学校	関市	○		10			
97	関市立板取小学校	関市	○		19			
98	関市立南ヶ丘小学校	関市	○		24			
99	美濃市立牧谷小学校	美濃市	○		277			
100	郡上市立八幡小学校	郡上市	○		82			
101	郡上市立口明方小学校	郡上市	○		103			
102	郡上市立和良小学校	郡上市	○		8			
103	郡上市立大中小学	郡上市	○		18			
104	郡上市立大和小学校	郡上市	○		193	○		
105	郡上市立明宝小学校	郡上市	○		54			
106	郡上市立牛道小学校	郡上市	○		22			
107	郡上市立白鳥小学校	郡上市	○		29			
108	郡上市立石徹白小学校	郡上市	○		12			
109	郡上市立高鷲北小学校	郡上市	○		23			
110	郡上市立高鷲小学校	郡上市	○		34			
111	郡上市立三城小学校	郡上市	○		21	○		
112	美濃加茂市立蜂屋小学校	美濃加茂市	○		70			
113	美濃加茂市立山之上小学校	美濃加茂市	○		14			
114	可児市立兼山小学校	可児市	○		11			

115	可児市立南帷子小学校	可児市	○		234		
116	可児市立旭小学校	可児市	○		123		
117	七宗町立神淵小学校	七宗町	○		96		
118	七宗町立上麻生小学校	七宗町	○		27		
119	御嵩町立上之郷小学校	御嵩町	○		51		
120	多治見市立市之倉小学校	多治見市	○		79		
121	瑞浪市立陶小学校	瑞浪市	○		69		
122	瑞浪市立稻津小学校	瑞浪市	○		123	○	
123	中津川市立福岡小学校	中津川市	○		126		
124	中津川市立落合小学校	中津川市	○		25		
125	中津川市立阿木小学校	中津川市	○		105		
126	中津川市立付知南小学校	中津川市	○		227		
127	中津川市立付知北小学校	恵那市	○		223		
128	恵那市立東野小学校	恵那市	○		19		
129	恵那市立中野方小学校	恵那市	○		23		
130	下呂市立上原小学校	下呂市	○		53		
131	高山市立柄尾小学校	高山市	○		30		
132	高山市立本郷小学校	高山市	○		123		
133	飛驒市立宮川小学校	飛驒市	○		40		
小学校		小計	70	0	5,697	7	
134	岐阜市立藍川北中学校	岐阜市	○		113	○	
135	羽島市立中島中学校	羽島市	○		70		
136	羽島市立桑原学園(後期課程)	羽島市	○		37		
137	北方町立北学園(後期課程)	北方町	○		10		
138	北方町立南学園(後期課程)	北方町	○		22		
139	揖斐川町立北和中学校	揖斐川町	○		129		
140	揖斐川町立谷汲中学校	揖斐川町	○		59		
141	揖斐川町立揖斐川中学校	揖斐川町	○		79		
142	学校法人西濃学園中学校	揖斐川町	○		13		
143	関市立津保川中学校	関市	○		19		
144	関市立下有知中学校	関市	○		55	○	
145	郡上市立高鷲中学校	郡上市	○		23		
146	郡上市立郡南中学校	郡上市	○		49		
147	郡上市立明宝中学校	郡上市	○		33		
148	郡上市立郡上東中学校	郡上市	○		24		
中学校		小計	15	0	735	2	
149	岐阜県立岐阜農林高等学校	北方町	○		162		
150	岐阜県立揖斐高等学校	揖斐川町	○		8		
151	学校法人西濃学園高等学校	揖斐川町	○		54		
152	岐阜県立坂下高等学校	中津川市	○		31		
153	岐阜県立恵那農業高等学校	恵那市	○		33		
高等学校		小計	5	0	288	0	
154	岐阜県立岐阜盲学校	岐阜市	○		4	○	
155	岐阜県立岐阜聾学校	岐阜市	○		9		
156	岐阜県立岐阜本巣特別支援学校	岐阜市	○		56		
157	岐阜県立大垣特別支援学校	大垣市	○		71		
158	岐阜県立揖斐特別支援学校	揖斐川町	○		21		
159	岐阜県立郡上特別支援学校	郡上市	○		34		
160	岐阜県立東濃特別支援学校	土岐市	○		36		
特別支援学校		小計	7	0	231	1	
計			97	63	8,627	31	5,871,165
ぎふ森林づくりサポートセンター運営						778,328	778,328
ぎふ木育指導員認定						31,511	31,511
ぎふ木育教室指導者研修						244,038	244,038
常設ぎふ木育ひろばの新規認定						17,934	17,934
ぎふ木育ひろば向けフォローアップ研修						0	0
大学との連携による木育講座						82,855	82,855
合計						7,025,831	7,025,831

森と木と水の環境教育推進事業(学校提案事業)

No	事業主体	学校名	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	羽島市	正木小学校、堀津小学校、桑原学園(前期課程・後期課程)、中島中学校	木工作品づくり、カスタネットづくり、紙漉き体験、草木染め、アクセサリーづくり	988,961	949,521
2	海津市	石津小学校、城山小学校	カワゲラウォッキング、紙漉き体験、カスタネットづくり、アクセサリーづくり、森林散策	548,620	548,620
3	養老町	養老小学校	水質調査、紙漉き体験、樹木観察、森のはたらき学習、木のアクセサリーづくり、徳山ダム見学	585,224	413,144
4	揖斐川町	北方小学校、清水小学校、小島小学校、谷汲小学校、春日小学校、揖斐川中学校、北和中学校	キー・ホルダーづくり、木のスプーンづくり、紙漉き体験、森のはたらき学習、苗木の育成、流水実験、枝打ち体験、植樹・間伐体験、河川環境学習、カワゲラウォッキング、治山ダム見学、水生生物調査、	1,224,742	1,066,342
5	池田町	温知小学校、宮地小学校、池田小学校、八幡小学校	徳山ダム見学、丸太切り、バードコールづくり、カワゲラウォッキング	980,763	525,463
6	閔市	博愛小学校、板取小学校、南ヶ丘小学校、下有知中学校	カワゲラウォッキング、アユのつかみどり体験、環境保護に関する学習、自然体験学習	514,690	514,690
7	郡上市	八幡小学校、口明方小学校、大和小学校、牛道小学校、白鳥小学校、大中小学校、石徹白小学校、高鷲小学校、高鷲北小学校、三城小学校、明宝小学校、和良小学校、高鷲中学校、郡南中学校、明宝中学校、郡上東中学校	伐採現場見学、森の働き学習、森の育成・保護学習、自然観察、植樹・間伐体験、水生生物調査、分水嶺公園の見学、河川環境学習、製材所見学、カワゲラウォッキング、木工作品づくり、アクセサリーづくり、木のおもちゃづくり、ジビエ加工工場見学、枝打ち体験	914,666	906,466
8	七宗町	上麻生小学校、神剣小学校	木工作品づくり、森林散策、焚火体験	99,427	99,427
9	美濃加茂市	蜂屋小学校、山之上小学校	紙漉き体験、木工作品づくり、自然体験学習	209,150	209,150
10	可児市	兼山小学校、南帷子小学校	自然観察、クラフト製作、遊具づくり、木のスプーンづくり、紙漉き体験	464,007	404,207
11	中津川市	落合小学校、付知南小学校、付知北小学校	火おこし体験、自然観察、箸づくり、木のおもちゃづくり、キーホルダーづくり、鋸体験、木工作品づくり	959,250	959,250
12	(学)西濃学園	西濃学園中学校、西濃学園高等学校	高性能林業機械実演見学、枝払い・玉切り体験、木のスプーンづくり、木のプランターづくり、木の柵づくり	253,808	253,808
合計				7,743,308	6,850,088

森と木と水の環境教育推進事業(市町村企画事業)

No	事業主体	事業名	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	山県市	山県市自然体験事業	○森と川の学校(自然満喫体験事業) ・市内小学5年生を対象とした森と川の探検等 ○山県市立保育園自然体験事業 ・山県市立保育園児を対象とした自然体験 ・保育士向けのスキルアップ研修	1,933,250	1,933,250
2	本巣市	Motosu を tomosu	○サクラの保護活動 ・市内の親子を対象とした、淡墨桜の種拾いと苗の育成、支柱に使用する桧の伐採見学等 ○行灯作成 ・市内の桧を使用した行灯を作成	2,949,027	961,327
3	閔ヶ原町	わくわくチャレンジせきがはら	○わくわくチャレンジせきがはら ・閔ヶ原町特産の「今須杉」を活用した長椅子、スマホスタンドづくり	527,885	500,000
4	揖斐川町	揖斐川町木育プログラム	○ジュニア森林マイスター養成講座 ・町内小学1~3年生を対象とした木育プログラム ○小学生森林マイスター養成講座 ・町内小学4~6年生を対象とした木育プログラム ○高校生木育体験 ・森のようちえんで高校生と幼児がふれあう木育活動	522,818	522,818
5	大野町	おおの木育事業	○おおの木育フェア ・木育キャラバン、木育に関するワークショップ、自然探索ツアーエ等 ○木育推進事業 ・町内1歳児への木のおもちゃの贈呈	6,083,478	3,540,909
6	美濃市	令和6年度 美濃市森と木と水の環境教育推進事業	○木のワークショップ ・市内各地区の地域ふれあいセンターでの木のワークショップやモノづくり講座	554,714	509,114
7	郡上市	郡上の子どもたちに響け木育の心推進モデル事業	○森林学習と踊り下駄製作プログラム ・市内小学5、6年生、中学1~3年生対象	2,062,500	2,031,000
8	可児市	環境楽習塾	○環境楽習塾 ・自然散策とクラフト体験、ものづくりワークショップ、森林総合教育センター見学ツアーや里山ミニキャンプ体験、しいたけの菌打ちや薪割り体験	582,616	582,616

9	白川町	水源の森づくり川上・川下交流事業	○森・川・海～思いやりの森造成運動 ・三重県の漁業組合・小学生と、白川町の森林組合等による、白川町森林内での森林整備活動と、三重県津市海岸での清掃活動	696,580	696,580
10	御嵩町	みたけの子に伝えよう～木育で未来をつなぐ みたけの環境～	○子ども向け講座 ・未就学児～小学生を対象とした、木育講座、カワゲラウォッチング等 ○大人向け講座 ・中学生～大人を対象とした、木育講座、森の植物観察会等	1,872,528	1,872,528
11	中津川市	中津川市環境教育推進事業	○森と木の環境教育「木育」 ・市内園児、小学生を対象とした、自然散策と木工体験 ・保育士、幼稚園教諭、学校教員向けの木育指導者講習会 ○河川環境学習・河川水質学習 ・市内小学3、4年生を対象にした、カワゲラウォッチング ・パックテストによる水質調査 ・学校教員や河川環境学習の指導者向けの指導者講習会	1,698,344	1,698,344
合計				19,483,740	14,848,486

7-① 森林空間活用促進事業(観光道路周辺の観光景観林の整備)

No	市町村	事業地		事業メニュー				整備面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
		箇所数	所在地	不用木 の除去 (ha)	不用木の除去 (伐採木の処理 を含む) (ha)	景観形成の ための植栽 (ha)	伐採木等の 搬出 (m³)			
1	養老町	1	養老町養老公園		6.49	6.49		12.98	5,830,000	5,830,000
2	養老町	1	養老町養老公園					計画策定1式	5,313,000	5,313,000
3	垂井町	1	垂井町岩手					計画策定1式	5,170,000	5,170,000
4	関ケ原町	1	関ケ原町関ヶ原		5.00			5.00	2,178,000	2,178,000
5	高山市	2	高山市荘川町		10.74			10.74	8,140,000	5,370,000
計				0.00	22.23	6.49	0.00	28.72	26,631,000	23,861,000
県事務費等									17,688	17,688
合計									26,648,688	23,878,688

7-② 森林空間活用促進事業(森林空間の活用を図るための施設の設置・改修)

No	事業主体	施設名	施設所在 市町村	設置	改修	事業費 (円)	森林・環境税 (円)	
1	大野町	森林空間散策路 ①滝まわりコース②絆の森コース	大野町		1	2,695,000	2,695,000	
2	池田町	大津谷登山道	池田町		1	2,827,000	2,827,000	
3	一色保木山カタクリの里保存会	一色保木山カタクリの里	関市	1		5,000,000	5,000,000	
4	郡上市	白雲山やすらぎの森	郡上市		1	2,915,000	2,915,000	
5	川辺町	八坂山～上川辺登山道	川辺町	1		4,899,510	4,899,510	
6	飛騨市	飛騨市市有林(信包)散策道	飛騨市	1		2,392,500	2,392,500	
7	瓜巣区自治会	高堂城跡遊歩道	高山市	1		872,300	872,000	
8	小川会	下呂～小坂林道 下呂～萩原林道	下呂市	1		1,162,700	1,162,700	
計					5	3	22,764,010	22,763,710
合計							22,764,010	22,763,710

7-② 森林空間活用促進事業(森林空間の活用を図るための施設の設置・改修 令和5年度繰越分)

No	事業主体	施設名	施設所在 市町村	設置	改修	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	(株)ひとと木の森	トウトゥヌーイの森	恵那市	1		5,500,000	3,000,000
2	(株)インディゴ	くるみ温泉 & キャンプ	高山市	1		5,868,892	5,000,000
計						11,368,892	8,000,000

7-③ 森林空間活用促進事業(森林空間を活用した活動の普及促進)

No	開催日等	行事名等	開催場所等	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	3月19日	森林空間活用特別シンポジウム	岐阜県庁	110	1,465,074	1,465,074
合計				110	1,465,074	1,465,074

※ぎふ森のある暮らし推進協議会会員数（者）は令和7年3月末で160者

II 環境部門

8-① 野生鳥獣個体数管理事業(ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等)

(個体数調整捕獲事業)

No	実施市町村	捕獲実施地域	捕獲実施期間	捕獲頭数	捕獲従事者数(人)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	山県市	山県市全域	R.6.11.1～R7.3.15	158	48	2,370,000	2,370,000
2	本巣市	本巣市北部地域	R.6.4.15～R7.3.15	1,041	41	15,615,000	15,615,000
3	大垣市	大垣市全域	R.6.11.1～R7.2.28	340	9	5,100,000	5,100,000
4	養老町	養老町全域	R.6.11.1～R7.2.28	120	17	1,800,000	1,800,000
5	揖斐川町	揖斐川町全域	R.6.11.15～R7.2.25	1,486	92	22,290,000	22,290,000
6	大野町	大野町稻富ほか5地区	R.6.11.1～R7.3.15	126	15	1,890,000	1,890,000
7	池田町	池田町全域	R.6.11.1～R7.2.27	240	16	3,600,000	3,600,000
8	閔市	閔市全域	R.6.11.1～R7.2.12	400	50	6,000,000	6,000,000
9	美濃市	美濃市全域	R.6.11.1～R7.3.15	90	23	900,000	900,000
10	郡上市	郡上市全域	R.6.11.1～R7.1.31	1,485	297	22,459,800	22,459,800
11	富加町	富加町全域	R.6.11.1～R7.2.28	3	10	45,000	45,000
12	七宗町	七宗町全域	R.6.11.1～R7.2.20	70	39	1,050,000	1,050,000
13	八百津町	八百津町全域	R.6.11.1～R6.12.19	4	42	60,000	60,000
14	白川町	白川町全域	R.6.11.1～R7.3.15	72	54	1,080,000	1,080,000
15	東白川村	東白川村全域	R.6.11.1～R7.2.28	35	28	525,000	525,000
16	瑞浪市	瑞浪市全域	R.6.5.1～R7.1.31	25	22	365,000	365,000
17	中津川市	中津川市全域	R.6.4.1～R7.2.15	282	160	4,337,486	4,335,000
18	下呂市	下呂市全域	R.6.11.1～R7.2.21	386	107	5,988,028	5,975,020
19	高山市	高山市全域	R.6.11.1～R7.2.28	233	180	3,495,000	3,495,000
20	飛騨市	飛騨市全域	R.6.5.1～R7.2.28	130	71	1,950,000	1,950,000
21	白川村	白川村全域	R.6.4.3～R7.2.27	80	4	1,200,000	1,200,000
合計				6,806	1,325	102,120,314	102,104,820

(わな捕獲を中心とした捕獲体制整備に係る補助)

No	事業主体	地区数	地区名	事業の内容	狩猟免許取得者数(人)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	揖斐川町鳥獣被害対策協議会	1	春日川合字笛又地区	地域住民が主体となったわな捕獲を中心とした捕獲体制の整備	3	980,523	980,412
2	恵那市有害鳥獣被害対策協議会	2	明智町東方、上矢作町北地区	地域住民が主体となったわな捕獲を中心とした捕獲体制の整備	0	1,826,000	1,826,000
合計		3			3	2,806,523	2,806,412

(被害防止捕獲等に從事する市町村職員等の育成事業)(市町村補助)

No	実施市町村	実施内容	対象人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	美濃加茂市	狩猟免許(第一種銃猟)所持者として捕獲に從事する市町村職員等の育成	1	500,000	500,000
合計				500,000	500,000

(わな捕獲技術向上推進事業)(県事業)

No	実施内容	開催回数	参加者数(人)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	わな捕獲技術向上研修会の開催((一社)岐阜県獣友会)	2回	18	721,395	721,395
合計				721,395	721,395

(指定管理鳥獣捕獲等事業)

No	実施内容	捕獲対象	実施期間	捕獲頭数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	県が主体で実施する、集中的かつ広域的な個体数調整捕獲事業	ニホンジカ	R.6.4.1～R7.3.31	600	11,266,200	3,756,200
合計					11,266,200	3,756,200

8-② 野生鳥獣個体数管理事業(ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲)

No	実施市町村	捕獲実施地域	捕獲実施期間	捕獲頭数	捕獲従事者数(人)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	山県市	山県市全域	R6.6.1～R7.3.15	50	43	750,000	750,000
2	関ケ原町	関ケ原町全域	R6.12.1～R7.3.13	2	7	127,751	127,751
3	揖斐川町	揖斐川町全域	R6.8.1～R7.1.27	60	15	1,090,630	1,090,630
4	関市	関市全域	R6.7.1～R7.2.20	30	89	511,380	511,380
5	美濃市	美濃市全域	R6.8.1～R7.3.15	8	19	120,000	120,000
6	郡上市	郡上市全域	R6.11.15～R7.2.24	72	296	1,080,000	1,080,000
7	八百津町	八百津町全域	R6.11.1～R7.1.31	1	46	45,000	15,000
8	下呂市	下呂市全域	R6.11.6～R7.2.23	49	107	787,800	785,000
9	高山市	高山市全域	R7.3.18～R7.3.24	2	53	60,000	30,000
10	飛驒市	飛驒市全域	R6.7.8～R6.12.2	13	48	390,000	195,000
合計				287	723	4,962,561	4,704,761

8-③ 野生鳥獣個体数管理事業(カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲)

No	事業実施主体	実施場所	事業内容	カワウ、カワアイサ、サギ類 捕獲羽数(羽)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜県漁業協同組合連合会	県内全域	捕獲、生息調査(ドローン)	175	952,690	952,360
2	長良川漁業協同組合	羽島市、瑞穂市、大垣市、 岐阜市(長良川)	捕獲、追い払い	75	764,987	764,987
3	美山漁業協同組合	山県市(武芸川等)	捕獲、追い払い	15	457,330	429,186
4	根尾川筋漁業協同組合	本巣市、瑞穂市、揖斐川町、 大野町(根尾川等)	捕獲、追い払い	88	1,734,037	1,656,670
5	西濃水産漁業協同組合	大垣市、輪之内町、安八町 (揖斐川等)	追い払い(ドローン)	-	491,083	458,849
6	揖斐川中部漁業協同組合	揖斐川町(揖斐川)	捕獲、追い払い	11	953,740	899,360
7	揖斐川上流漁業協同組合	揖斐川町(坂内川)	追い払い	-	162,468	157,380
8	長良川中央漁業協同組合	美濃市、関市、岐阜市(長良川等)	捕獲、追い払い	84	1,571,087	1,488,262
9	板取川上流漁業協同組合	関市(板取川)	捕獲、追い払い	73	1,804,125	1,717,000
10	津保川漁業協同組合	関市、美濃加茂市、富加町、郡上市(津保川等)	捕獲、追い払い	77	1,244,598	1,170,634
11	郡上漁業協同組合	郡上市(長良川)	捕獲、追い払い	62	1,795,424	1,736,596
12	日本ライン漁業協同組合	美濃加茂市、坂祝町(木曾川)	追い払い(ドローン)	-	38,770	38,110
13	木曾川中流漁業協同組合	八百津町(木曾川)	捕獲、追い払い	4	476,348	422,000
14	飛驒川漁業協同組合	川辺町、七宗町、白川町、 東白川村(飛驒川等)	捕獲、追い払い	78	1,757,020	1,736,000
15	恵那漁業協同組合	中津川市(木曾川等)	捕獲、追い払い	220	993,180	904,000
16	岐阜県矢作川漁業協同組合	恵那市(矢作川等)	捕獲	26	640,500	582,273
17	馬瀬川下流漁業協同組合	下呂市(馬瀬川等)	捕獲、追い払い	15	688,071	640,527
18	馬瀬川上流漁業協同組合	下呂市(馬瀬川)	捕獲	8	426,720	391,719
19	益田川漁業協同組合	下呂市(飛驒川)	捕獲、追い払い	17	1,606,238	1,519,475
20	益田川上流漁業協同組合	高山市(飛驒川)	捕獲	19	345,715	318,006
21	宮川漁業協同組合	飛驒市(宮川)	捕獲	0	10,000	9,546
22	宮川下流漁業協同組合	飛驒市(宮川等)	捕獲	24	275,000	264,090
23	庄川漁業協同組合	高山市・白川村(庄川等)	捕獲、生息調査(ドローン)	18	610,000	575,000
24	白川町鳥獣害防止総合対策協議会	白川町(飛驒川等)	捕獲	22	552,000	552,000
25	七宗町鳥獣被害防止対策協議会	七宗町(飛驒川等)	捕獲	35	388,000	388,000
26	東白川村鳥獣被害防止対策協議会	東白川村(白川等)	捕獲	6	278,870	278,870
27	美濃加茂市鳥獣被害防止対策協議会	美濃加茂市(木曾川等)	捕獲、追い払い	17	2,066,000	1,775,000
合計				1,169	23,084,001	21,825,900

8-④ 野生鳥獣個体数管理事業(大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜県野生動物管理推進センターにおける野生動物の保護管理に関する研究及びその成果の普及等 ・市町村等への技術指導(10件)・調査、研修結果の発信(19件)	30,000,000	30,000,000
	県事務費等	291,457	291,457
	合計	30,291,457	30,291,457

9-① 自然生態系保全・再生事業(上下流域が連携した河川清掃活動)(県事業)

No	実施流域(市町村名)	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	木曽川流域(岐阜市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【岐阜土木管内】	7,499,800	7,499,800
2	木曽川流域(大垣市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【大垣土木管内】	799,700	799,700
3	木曽川流域(揖斐川町他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【大垣土木管内】	1,799,600	1,799,600
4	木曽川流域(美濃市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【美濃土木管内】	5,999,400	5,999,400
5	木曽川流域(郡上市)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【郡上土木管内】	4,499,000	4,499,000
6	木曽川流域(美濃加茂市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【可茂土木管内】	1,799,600	1,799,600
7	庄内川流域(多治見市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【多治見土木管内】	2,399,100	2,399,100
8	木曽川流域(恵那市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【恵那土木管内】	899,800	899,800
9	宮川流域(高山市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【高山土木管内】	1,799,600	1,799,600
10	宮川流域(飛騨市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【古川土木管内】	2,499,200	2,499,200
合計			29,994,800	29,994,800

9-② 自然生態系保全・再生事業(河川魚道の改修及び適切な維持管理)(県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(岐阜管内点検17箇所)	2,999,700	2,999,700
2	大垣市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(大垣管内点検9箇所)	799,700	799,700
3	揖斐川町他	7	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(揖斐管内点検47箇所)	3,999,600	3,999,600
4	郡上市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(郡上管内点検222箇所)	2,420,000	2,420,000
5	多治見市他	2	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(多治見管内点検22箇所)	999,900	999,900
6	恵那市他	7	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(恵那管内点検97箇所)	880,000	880,000
7	下呂市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(下呂管内点検39箇所)	799,700	799,700
8	飛騨市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(古川管内点検109箇所)	6,999,300	6,999,300
9	県内全域	-	フィッシュウェイセンター保険料(FWS登録者数 166名)	83,000	83,000
合計				19,980,900	19,980,900

9-② 自然生態系保全・再生事業(河川魚道の改修及び適切な維持管理 令和5年度繰越分)(県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
4	郡上市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(郡上管内点検222箇所)	24,999,700	24,999,700
合計				24,999,700	24,999,700

9-③ 自然生態系保全・再生事業(水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証)(県事業)

(水田魚道設置(県事業))

No	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	水田魚道の設置促進のための研修会の実施	212,849	212,849
2	水田魚道の効果検証のための調査・ハード整備1地区・ソフト対策4地区	2,638,077	2,638,077
合計			2,850,926

9-④ 自然生態系保全・再生事業(生物多様性の保全・再生の普及啓発)

No	行事名	開催場所	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	生物多様性に関する講習(16回)	岐阜市 等	475	1,291,371	1,291,371
2	希少種の保全等に関する講演(4回)	羽島市 等	105		
合計			580	1,291,371	1,291,371

9-⑤ 自然生態系保全・再生事業(生態系保全・再生に係る活動支援)

(生態系保全団体支援事業)

No	実施団体名	事業の内容	実施場所	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	今川生態系推進協議会	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と子ども達への生き物観察会等環境教育の実施	閑市	541,392	541,392
2	かわせみの杜 閑山田・棚田の会	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子ども達への農業体験環境教育の実施等	閑市	1,186,829	1,100,000
3	(特非)ふるさと自然再生研究会	ため池の在来種調査、外来種駆除・放流防止活動とウシモツゴの保護活動	閑市	561,983	561,679
4	(特非)つくしん棒	解消水田を活用した子ども達への森林・環境教育の実施等	郡上市	1,857,278	1,857,278
5	環境パートナーシップ・可児	サイコクヒメコウホネの保全に向けた取組の実施	可児市	570,466	570,466
6	里山クラブ可児	再生した棚田を活用した子ども達の田植え、稲刈り体験や田んぼピオトープを活用した生きもの調査の実施	可児市	1,284,058	1,269,340
計				6,002,006	5,900,155
県事務費				84,763	84,763
合計				6,086,769	5,984,918

(生態系保全市町村支援事業)

○農地・農業用施設(農務部門)

No	実施市町村名	事業の内容	実施数量	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	各務原市	スクミリンゴガイの駆除	1式	3,740,000	1,000,000
2	山県市	スクミリンゴガイの駆除	1式	787,028	393,000
3	本巣市	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,330,120	1,000,000
4	岐南町	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,204,220	602,110
5	笠松町	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,980,000	990,000
6	大垣市	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,000,000	1,000,000
7	輪之内町	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,394,000	697,000
8	美濃加茂市	スクミリンゴガイの駆除	1式	793,758	396,879
9	土岐市	ため池内水生植物の調査・駆除	1式	1,485,000	742,500
合計				15,714,126	6,821,489

○農地・農業用施設以外(環境部門)

No	実施市町村名	事業の名称	事業の内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業	・特定外来生物(アルゼンチンアリ)の防除による生態系の保全	14,063,456	5,000,000
2	可児市	特定外来生物(オオキンケイギク、アルゼンチンアリ)防除事業	・特定外来生物(オオキンケイギク、アルゼンチンアリ)の防除による生態系の保全 ・住民の生活環境の向上及び農業被害の防止	5,521,816	2,760,000
3	坂祝町	アルゼンチンアリ防除対策事業	・特定外来生物(アルゼンチンアリ)の防除による生態系の保全 ・住民の生活環境の向上及び農業被害の防止	5,038,611	2,519,000
4	高山市	生物多様性 特定外来生物防除事業	・特定外来生物(オオハンゴンソウ、オオキンケイギク)の防除による生態系の保全 ・地域住民の自主的な防除活動の支援や普及啓発の実施	4,867,600	2,433,000
5	飛驒市	自然環境保全・活用促進事業	・市民と協働した獣害対策等による池ヶ原湿原の保全	8,375,306	4,187,000
合計				37,866,789	16,899,000

10-① 脱炭素社会ぎふづくり事業(脱炭素社会ぎふを支える人づくり)

(脱炭素社会ぎふを支える人づくり推進事業(県事業))

No	開催日	プログラム名	開催場所	募集定員	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	7月20日	デコ活ってなに? ゲームで楽しく学ぶ地球温暖化と樽見鉄道運転体験	大垣市 本巣市	21	20	7,851,112	7,851,112
2	7月21日	可児川で水生生物観察会と アクア・トトぎふ & 自然発見館でなぞとき探検!	可児市 各務原市	21	19		
3	7月27日	お魚博士から学ぶ「絶滅危惧種ハリヨ」の不思議な世界♪ & アクア・トトぎふで夜の水族館見学	大垣市 各務原市	40	22		
4	8月3日	干潟に行ってみよう♪ 藤前干潟クリーンアップ活動と名古屋港水族館見学	愛知県 名古屋市	40	40		
5	8月24日	海洋ゴミから学ぶSDGs! 南知多ビーチランドバックヤード見学とビーチクリーン活動	愛知県 知多郡	40	40		
6	8月25日	「はざこ探検」って何だろう? ! 生き物博士と探す「国の特別天然記念物オオサンショウウオ」	郡上市	21	20		
7	9月7日	鮎のつかみ取り体験と長良川で水生生物観察会	郡上市	40	32		
8	10月5日	~命の恵みに感謝をこめて~ ジビエ料理体験と鹿角アクセサリーづくり体験	山県市	21	19		
9	10月13日	めいほう高原で学ぶSDGs! ピザづくり体験 & どきどきジップライン	郡上市	21	19		
10	10月19日	昆虫から学ぶ生物多様性! 名和館長と行く昆虫採集と鱗粉転写体験	岐阜市	21	20		
11	11月16日	カーボンニュートラルの原理を体験しよう♪ きこりのローソク体験と花炭つくり	中津川市	21	4		
12	11月24日	森遊びの聖地モリノスで遊びそして学ぶ	美濃市	21	13		
13	11月30日	企業が取り組むSDGsを調べてみよう! JR貨物岐阜貨物ターミナル見学と岐阜材木団地クイズラリー	岐阜市 各務原市	21	19		
14	12月22日	生物多様性ってなんだろう? ? 岐阜県博物館バックヤード見学 & 水生昆虫(絶滅危惧種)観察会	関市 岐阜市	21	20		
15	1月11日	エコや3Rについて考えてみよう! エコクッキング体験と岐阜リサイクルセンター見学	輪之内町	21	12		
合計				実施回数:15回	391	319	7,851,112
							7,851,112

(カーボン・オフセットに係る理解促進及び人材育成事業(県事業))

No	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	・カーボンオフセット及びJ-クレジットセミナーの開催・イベントの開催(参加人数 イベント1,020人、セミナー 148人) ・ぎふエコアクション学生アンバサダーの育成及び活用(受講者数 20名、修了者数 17名)	1,846,967	1,846,967
合計			1,846,967

(次代の環境活動を担う人材育成支援事業(市町村補助))

No	実施主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	郡上市	炭素固定を学んで脱炭素社会を目指す人材育成推進事業	郡上市	・炭素固定についての環境学習と木製ジャングルジム製作体験プログラムの実施	271	2,640,000	2,320,000
2	山県市	カーボン・マイナス・シティ実現に向けた地域裨益型環境人材育成事業	山県市	・自然体験型川づくり教室 ・中学生を対象とした地球温暖化に関する講演 ・市内企業、自然環境団体等による自然環境、川づくり、地球温暖化に関するイベントの開催 ・市民向けの地球温暖化に関する講演	600	2,163,000	2,081,500
3	多治見市	たじみエコカレッジ運営事業	多治見市	・市民向け環境学習講座(世代別3コース)の企画及び運営	44	2,160,950	2,080,475
4	中津川市	希少植物の保全に向けた人づくり推進事業	中津川市	・希少植物の自生地において観察会、保全活動の実施	82	1,007,489	1,007,489
合計					997	7,971,439	7,489,464

10-① 脱炭素社会ぎふづくり事業(脱炭素社会ぎふを支える人づくり)

(地域団体等が行う小水力発電施設を活用した環境教育推進事業)

No	開催日	プログラム名	開催場所	募集定員	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)	
1	4月13~17日	小水力発電施設環境教育推進事業	郡上市地内	-	10	0	0	
2	5月22日		下呂市地内	-	9	0	0	
3	6月7日		下呂市地内	-	11	0	0	
4	6月8日		高山市地内	-	6	0	0	
5	7月7日		揖斐郡揖斐川町地内	-	45	0	0	
6	8月1日		揖斐郡揖斐川町地内	-	10	0	0	
7	11月21日		揖斐郡揖斐川町地内	-	30	0	0	
8	11月22日		揖斐郡揖斐川町地内	-	33	0	0	
9	1月16日		下呂市地内	-	13	0	0	
計			実施回数:9回	0	167	0	0	
合計						0	0	

10-② 脱炭素社会ぎふづくり事業(地域循環共生圏構想の促進)

No	実施主体	事業の内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(特非)岐阜環境カウンセラー協議会	・事例研究会や実務セミナーの開催 ・関係団体を集めた「井戸端会議」の開催 ・「地域プラットフォーム」設立総会の開催	476,312	475,432
2	(一社)オルタス山県	・森林資源及び農地資源を活用したイベントの開催	996,600	902,728
3	(株)木と暮らしの制作所	・移住希望者を対象とした見学ツアーの開催 ・飛騨の家具フェスティバルツアーの開催 ・トーキングイベントの開催	1,859,342	560,961
合計			3,332,254	1,939,121

*地域循環共生圏づくりプラットフォーム登録団体数は、上記3団体に輪之内町(R4、R5補助団体)及び独自に活動に取り組んだ6団体を加えた10団体。

III 共通部門

1.1 清流の国ぎふ地域活動促進事業(団体・法人補助)

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	三輪の里山を守る会	恵みの森づくり推進事業	岐阜市	・里山散策 ・安全講習 ・里山ワークショップ ・里山林整備活動	195	795,111	330,111
2	(特非) 長良川自然学校	長良川 川の学校事業	岐阜市ほか	・鵜飼見学 ・生き物観察 ・ハーブクラフト体験 ・沢遊び ・キャンプ	96	731,509	516,509
3	(特非) e-plus生涯学習研究所	ぎふの川に学ぶSDGs 清流をいつまでも	岐阜市ほか	・環境学習を希望する学校の募集 ・学校訪問、年間の学習計画作成 ・出前授業	3,436	689,090	583,250
4	(特非)竹林救援隊	竹林の間伐と放置竹林を無くすための啓発活動	各務原市	・竹林間伐整理 ・竹細工体験及びミニ門松作り体験 ・竹林での自然学習とタケノコ掘りイベント ・障がい者施設の就労支援	1,166	1,626,442	497,212
5	といろ	「お山と小川で遊ぼう! IN 山県」	山県市	・林業体験(林業の話、伐木選定、伐倒、伐木を使ったモノづくり) ・川遊び(川の生き物観察、リスク回避のレクチャー)	138	597,952	535,259
6	ぎなんプレーパークの会	森を感じよう2024～ぎなん プレーパーク～	岐南町ほか	・自然を身体で味わうプレーパークと森を身近に感じる木工工作体験 ・削り馬活用ワークショップ ・木に触れる体験 ・焼き芋交流会と森の工作体験 ・散策ディキャンプ	555	448,501	392,639
7	笠松の自然と共生を考える会	笠松町における生物多様性 保全事業	笠松町	・笠松トンボ天国モニタリング調査 ・生物多様性についての親子教室 ・生物多様性保全についてのシンポジウム	464	720,800	546,698
8	木の駅上石津実行委員会	森林づくりへの参加	大垣市	・間伐搬出作業 ・安全講習会 ・薪割り体験と丸太切り競争	222	951,328	386,893
9	(有)大橋量器	小学生向け 枝プランターづ くりと植林体験を通じた森づ くり推進事業	大垣市	・枝プランターづくり体験授業 ・植林苗の植え付け ・森林と周辺産業に関する授業の実施 ・各家庭での植林苗育成 ・植林体験実施	177	517,265	464,342
10	(一社)ぎふ・地球環境塾	ぎふ・地球環境塾	海津市	・講義 ・体験・見学 ・ワークショップ	371	915,567	547,578
11	「北方憩いの森」整備・ 活用実行委員会	「北方憩いの森」推進事業	揖斐川町	・笹の除去、下草刈り ・植樹 ・ベンチの設置	204	533,360	505,679
12	(特非) 揖斐自然環境レンジャー	徳山ダム上流に実なる木 を植えよう大作戦	揖斐川町	・苗木の管理 ・草刈り・養生 ・植樹及び育樹活動	74	825,090	630,370
13	一般社団法人 いび森のようちえんこだぬき	一緒に森を学ぼう	揖斐川町	・里山林整備研修 ・森の講座	275	595,866	492,353
14	揖斐たけとり会	日本三大美竹林整備活用 事業	揖斐川町	・タケノコ狩り体験 ・竹炭焼き体験 ・竹林整備	174	305,686	305,686
15	小津区自治会	小津地域を主体とした森づ くり事業	揖斐川町	・見晴台に鉄製ブランコ整備 ・ブランコの名称と写真を募集 ・森林体験教室	145	501,994	500,750
16	(一社)よだか総合研究所	根尾川むいむいの森 安全 講習と環境整備	揖斐川町	・安全講習 ・森林整備 ・木製備品の製作	219	486,639	479,007
17	大谷桜公園・里山づくりの会	大谷桜公園 里山づくり推 進事業	揖斐川町	・桜の植樹活動 ・しいたけ菌打ち体験 ・公園区画の整備	338	625,759	545,962
18	関市広見交遊会	関広見ICふれあい遊歩道 整備事業	関市	・里山林整備安全講習 ・古墳群、登山道などの整備 ・希少生物の保全整備 ・軽登山 ・ハノラマ看板設置 ・希少生物群の観察会	277	329,335	328,455
19	木と家にまつわるエトセトラ	森と木を活かした持続可能 な環境づくり啓発推進事業	美濃市ほか	・竹林整備 ・山と木のガイダンス ・山の木で木植づくり ・間伐作業ビフォーアフター ・竹の流しそうめんキットづくり ・植樹祭 ・ヒノキで草木染め ・山の木でバターナイフづくり ・山の木で料理へラづくり ・原木シイタケづくり	188	661,694	529,934

20	エゴノキプロジェクト実行委員会	エゴノキプロジェクト	美濃市	・実生苗の収穫、小学生への配布 ・環境学習の実施 ・エゴノキの種の収穫 ・防獣ネット設置エリアの皆伐、整備 ・エゴノキプロジェクト収穫作業、植樹、環境整備 ・防獣ネットのハトロール、笹刈り、補修	213	534,311	510,989
21	NPO愛宕山ランド	子どもと自然をぐっと近づける森づくり	美濃市	・土留めと植樹スペース作り ・森林の整備 ・遊歩道づくり ・フォレストガーデン作り	62	556,405	300,600
22	郡上漁業協同組合	第14回長良川源流の森育成事業	郡上市	・植栽予定地の地拵え及び植樹場所のマーキング ・人工林皆伐地における広葉樹の植栽 ・植栽木保護のための防獣ネットの設置 ・植樹活動の取組み紹介	634	1,604,960	977,300
23	明宝ジビエ研究会	明宝の森とエコサイクル推進事業	郡上市	・安全講習 ・里山林整備 ・搬出した木材を炭用材に加工 ・原木菌打ち加工 ・ネイチャーキャンプ ・炭窯補修整備、原木菌打ち	142	601,090	550,545
24	(一社)DRC協会	無人機で見直す清流の水環境	郡上市	・河川敷草刈り ・水中・水上ドローンによる水環境や水生物の撮影(河川環境調査) ・水生生物の観察、水環境のマップ化 ・水中・水上ドローン操縦体験	43	389,232	354,054
25	金谷里山整備支隊	ボランティアの力で荒廃地の竹林雑木を伐採し里山再生しよう	美濃加茂市	・大学生ボランティアと荒廃竹林伐採 ・「ぎふの田舎応援隊」と花壇の除草 ・荒廃地整備活動 ・CSR受入れで荒廃竹林伐採 ・整備跡地に山桜苗木の植樹 ・桜植樹地の下刈り	122	577,619	477,282
26	大洞里山整備隊	森の学校・生き物の学校実施事業	美濃加茂市	・森を知る(山歩き) ・火に触れる(薪・焚火) ・川と関わる(川遊び) ・道具をつくる(ナイフワーク) ・秋を探す(木の実・キノコ) ・闇に入る(夜の森) ・気配を感じる(森の生き物)	174	896,720	486,039
27	(一社)こどもの庭	里山保全活動の継続および人材育成のための環境教育・里山サロン事業	美濃加茂市	・子どもたちの遊び場整備 ・間伐材の資源利用を学ぼう ・指導者スキルアップ講習 ・里山親子サロン ・大人の里山サロン	345	453,516	453,516
28	三和まちづくり協議会	三和まちづくりプロジェクト△stage2△	美濃加茂市	・既設遊歩道整備 ・遊歩道新設 ・新設遊歩道を利用した山歩きイベント	88	504,280	501,103
29	中之番自治会	白隱の里森林整備活用事業	美濃加茂市	・安全講習 ・危険木の伐採 ・登山道整備 ・案内看板の設置 ・旧跡を巡るツアーの開催 ・桜の苗木の植樹	175	301,000	301,000
30	木曾川左岸遊歩道友の会	木曾川左岸遊歩道等周辺整備事業	可児市	・木曾川左岸遊歩道の環境整備及び貴重植物の保護活動 ・子ども対象の地域イベント、竹細工教室、公民館講座(ふるさと教室) ・学校連携ふるさと学習 ・市民ウォーキング支援	3,064	838,277	485,607
31	(特非)坂祝まちづくり推進機構	勝山地区登山道整備事業	坂祝町	・現地調査と生態系評価 ・ガイドのトレーニング ・ハイキングコース整備活動	190	444,468	444,468
32	半布里の郷	富加町の自然を守る里山整備活動	富加町	・森林整備 ・竹林整備 ・竹炭づくり ・きのこ栽培 ・加治田城・堂洞城址周辺の整備	358	1,304,528	461,028
33	可茂森林組合	R6可茂南部100年の森林づくりプロジェクト【エコ薪】でCO2削減せよ!	七宗町	・林道の維持管理 ・放置残材の収集・運搬 ・林内水路の維持管理 ・薪加工	63	508,755	455,280
34	小里川ダム里山教室	2024秋の小里川ダム湖周ウォーキング	瑞浪市	・湖周ウォーキング ・クイズラリー ・ウォーキングルート等の整備	258	436,335	375,987
35	(特非)明日の稻津を築くまちづくり推進協議会	黒の田湿地及び周辺の環境保全再整備並びにPR活動事業	瑞浪市	・湿地周辺の環境整備(草刈り) ・木道、テーブル、椅子の新規設置、補修 ・講演会、屏風山縦走登山イベントの開催	192	543,880	511,758

36	加子母むらづくり協議会	学びの森 木の匠育成事業	中津川市ほか	・森林空間整備及び木造建築実習 ・福崎環境の森東屋、遊歩道等の整備 ・木育教室 ・森林及び河川環境保全ワークショップ	853	1,018,141	750,000
37	いのちもり	森と暮らしの学校事業	中津川市	・里山林整備 ・森林体験教室 ・親子森林体験キャンプ	437	1,221,993	479,768
38	ひるかわ里山活性化委員会	里山活性化事業	中津川市	・里山林整備 ・観光地周辺の景観整備と保全 ・天然記念物「長瀬のひとつたご」の保全管理 ・里山整備で得られた木材の再利用 ・中学生との課外授業	1,762	812,737	560,170
39	付知町優良材生産研究会	未来を担う中学生への森林環境教育	中津川市	・木を学ぶ教育 ・木を育てる教育 ・自然の木を観る教育 ・木を使う教育	267	433,854	424,700
40	(特非)奥矢作森林塾	松本地区における森づくりと担い手づくり活動	恵那市	・里山づくり活動 ・安全講習会 ・木工教室	182	3,015,917	420,000
41	吉田地域活性化委員会	「すわがね」子どもの森づくり事業	恵那市	・子どもツリークライミング体験会 ・クマ出没注意等案内看板作成・設置 ・登山道の修繕、安全対策、草刈等作業 ・支障木・枯れ木等の伐採、倒木除去 ・子ども樹木の名札づくり・名札掛け ・地元障がい施設児童「アソビとマナブ」 ・世代別丸太切り大会 ・子ども山頂スカイデッキ整備 ・しいたけの菌打ち体験	537	980,276	740,138
42	中切区里山環境整備活動組織	中切区里山整備事業	下呂市	・安全講習の実施 ・区内の草刈り ・ツリーハウスの建造 ・子どもたちの自然体験 ・展望デッキの塗装 ・区民の紅葉ウォーキング ・広葉樹の植樹	257	558,428	527,750
43	(特非)活エネルギーアカデミー	山の恵みと共存するプロジェクト	高山市	・安全講習 ・里山林整備、木材搬出 ・指南者の屋台蔵を制作 ・木の椅子づくり ・薪加工 ・子ども大学の実施	177	1,791,861	722,276
44	二本木生産森林組合	飛驒高山「彦谷の里」里山活用と広葉樹林育成事業	高山市	・里山林整備 ・環境学習イベント ・森林と海を結ぶ交流会	425	2,295,153	580,000
45	(特非)飛驒高山わらべうたの会	森林環境教育推進事業	高山市	・「ぎふ木遊館サテライト施設」で使うおもちゃのパース制作 ・小学生のおもちゃ制作体験 ・製作したおもちゃの説明書やパネルの作成	125	473,728	470,142
46	森の自然学校	清流の森づくり 2024	高山市	・里山林整備 ・木育活動	40	368,420	367,320
47	高山南の森保全の会	高山南エリア里山林整備事業	高山市	・不良木の除去等の森林整備 ・自然体験学習	174	2,765,765	462,770
48	飛驒漆の森プロジェクト	飛驒漆の森づくり推進事業	高山市	・安全講習 ・ウルシ林整備 ・植栽イベントの開催 ・ウルシ林の循環など環境教育の実施 ・ツリーハウス設置ワークショップ	366	396,193	395,863
49	(特非)山の自然文化研究センター	森と川の結のはたらき	高山市	・巨樹巨木保全・保護活動 ・森・川づくり体験、自然観察 ・森林環境教育などの指導者育成	228	492,808	484,478
50	komorebi	一本の白樺の木でつなごう！人と森	高山市	・野草園の整備 ・白樺の伐採と樹木の下処理 ・樹皮の加工 ・カトラリーゼン ・チエーンソーート ・焚火と炭づくり ・樹皮編み	87	430,498	430,387
計					20,754	40,410,136	24,581,005
県事務費						194,744	194,744
合計						40,604,880	24,775,749

清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費(県事業)

No	開催日	行事名等	開催場所等	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	7月12日	第1回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁 議会棟第1会議室	1,682,054	1,682,054
2	8月1日～9月30日	山の日フェスタぎふ2024 (ぎふ木育WEEK)	カラフルタウン岐阜 ぎふ木遊館 森林総合教育センター(morinos)		
3	10月26～27日	第35回岐阜県農業フェスティバル	ぎふ結のもり		
4	12月24日	第2回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁2001、2002会議室		
5	2月19日	第3回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁 議会棟第2会議室		
合計				1,682,054	1,682,054

3 清流の国ぎふ森林・環境税条例

平成23年岐阜県条例第45号

改正 平成24年岐阜県条例第7号

改正 平成28年岐阜県条例第58号

改正 令和3年岐阜県条例第39号

(趣旨等)

第1条 この条例は、全ての県民がその恩恵を享受している森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の重要性に鑑み、その公益的機能の維持増進を図るための事業に必要な財源を確保するため、清流の国ぎふ森林・環境税として、岐阜県税条例（昭和25年岐阜県条例第22号。以下「県税条例」という。）に定める県民税の均等割の税率の特例を定めるものとする。

2 県民税の均等割のうち、次条及び第3条の規定により加算した額に係るものと「清流の国ぎふ森林・環境税」と称する。

(個人の県民税の均等割の税率の特例)

第2条 平成24年度から令和8年度までの各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第24条の規定にかかわらず、同条に定める額に1,000円を加算した額とする。

(法人の県民税の均等割の税率の特例)

第3条 平成24年4月1日から令和9年3月31日までの間に開始する各事業年度又は地方税法（昭和25年法律第226号）第52条第2項第3号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率は、県税条例第32条第1項の規定にかかわらず、同項の表の上欄に掲げる法人の区分に応じ、それぞれ当該下欄に定める額に、当該額に100分の10を乗じて得た額を加算した額とする。

2 前項の規定の適用がある場合における県税条例第32条第2項の規定の適用については、同項中「前項」とあるのは、「清流の国ぎふ森林・環境税条例（平成23年岐阜県条例第45号）第3条第1項」とする。

(基金への積立て)

第4条 知事は、清流の国ぎふ森林・環境税に係る収納額に相当する額から清流の国ぎふ森林・環境税の賦課徵収に要する費用の額を控除して得た額を、清流の国ぎふ森林・環境基金（清流の国ぎふ森林・環境基金条例（平成23年岐阜県条例第51号）に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金をいう。）に積み立てるものとする。

附 則

(施行期日)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年3月27日条例第7号抄）

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第41条第1項の改正規定及び附則第8項の規定 平成24年4月1日

(2)・(3) (略)

附 則（平成28年12月20日条例第58号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和3年12月21日条例第39号）

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第3条第1項の改正規定（「平成34年3月31日」を「令和9年3月31日」に改める部分は除く。）は令和4年4月1日から施行する。

4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例

平成23年岐阜県条例第51号

(設置)

第1条 森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の維持増進を図るための事業に要する資金に充てるため、清流の国ぎふ森林・環境基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、次に掲げる額の合計額として一般会計歳入歳出予算で定める額とする。

- (1) 清流の国ぎふ森林・環境税条例（平成23年岐阜県条例第45号）第4条の規定により基金に積み立てるものとされている額
- (2) 前条に定める基金の設置の目的のために寄附された寄附金の額

(管理)

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益の処理)

第4条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(目的外の取崩し)

第6条 知事は、基金に属する現金を預貯金等（預金保険法（昭和46年法律第34号）第2条第2項に規定する預金等及び農水産業協同組合貯金保険法（昭和48年法律第53号）第2条第2項に規定する貯金等をいう。以下同じ。）として金融機関に預入れし、又は信託している場合において、当該金融機関に係る保険事故（預金保険法第49条第2項各号に掲げる保険事故及び農水産業協同組合貯金保険法第49条第2項各号に掲げる保険事故をいう。）が発生したときは、当該金融機関に対する債務（借入金に係る債務及び保証契約に基づく債務をいう。）と当該預貯金等に係る債権を相殺するため、基金を取り崩すことができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則

平成 25 年岐阜県規則第 62 号
改正 令和 4 年岐阜県規則第 40 号

(趣旨)

第1条 この規則は、岐阜県附属機関設置条例（平成 25 年岐阜県条例第 1 号）第 2 条の規定に基づき、清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会（以下「審議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 審議会は、次の事項を調査審議する。

- (1) 清流の国ぎふ森林・環境基金条例（平成 23 年岐阜県条例第 51 号）に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金を財源とする事業（以下「基金事業」という。）の実施後の評価
- (2) 基金事業についての提言
- (3) その他基金事業に関する事項

(組織)

第3条 審議会は、委員 10 人以内で組織する。

- 2 委員は、学識経験を有する者その他知事が適當と認める者のうちから、知事が任命する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることがある。

(会長)

第5条 審議会に会長を置き、委員のうちから互選する。

- 2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集する。

- 2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を述べさせることができる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、林政部森林活用推進課において処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和 4 年 4 月 1 日規則第 40 号）

この規則は、公布の日から施行する。

6 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会委員名簿

[任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日]

(50音順 敬称略)

氏 名	所属・役職等
笠井 博政 かさい ひろまさ	OKB 農業 (株)土里夢ファーム 農場長
加藤 正吾 かとう しょうご	岐阜大学 応用生物科学部 准教授
木田 玛リ子 きだ まりこ	弁護士
河野 美佐子 こうの みさこ	一般財団法人岐阜県地域女性団体協議会 副会長
小見山 章 こみやま あきら	岐阜大学 名誉教授
杉山 祐子 すぎやま ゆうこ	中部学院大学 短期大学部 教授
高木 朗義 たかぎ あきよし	岐阜大学 社会システム経営学環 教授
徳地 直子 とくち なおこ	京都大学 フィールド科学教育研究センター 教授
所 洋士 ところ ひろし	公認会計士
9 名	



【問い合わせ先】

岐阜県 林政部 森林活用推進課
〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1
電話：058-272-8472（直通）
FAX：058-278-2702

